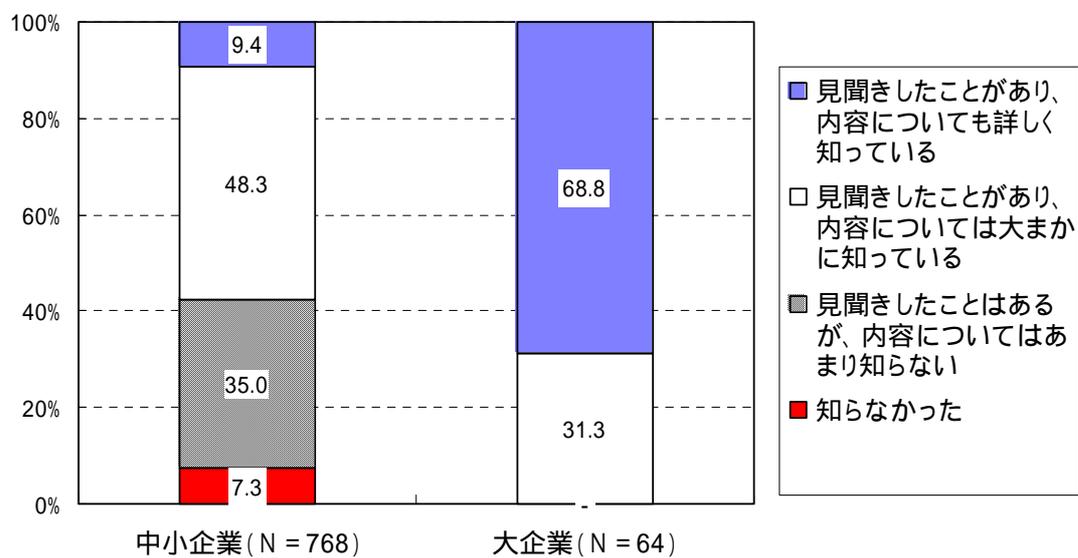


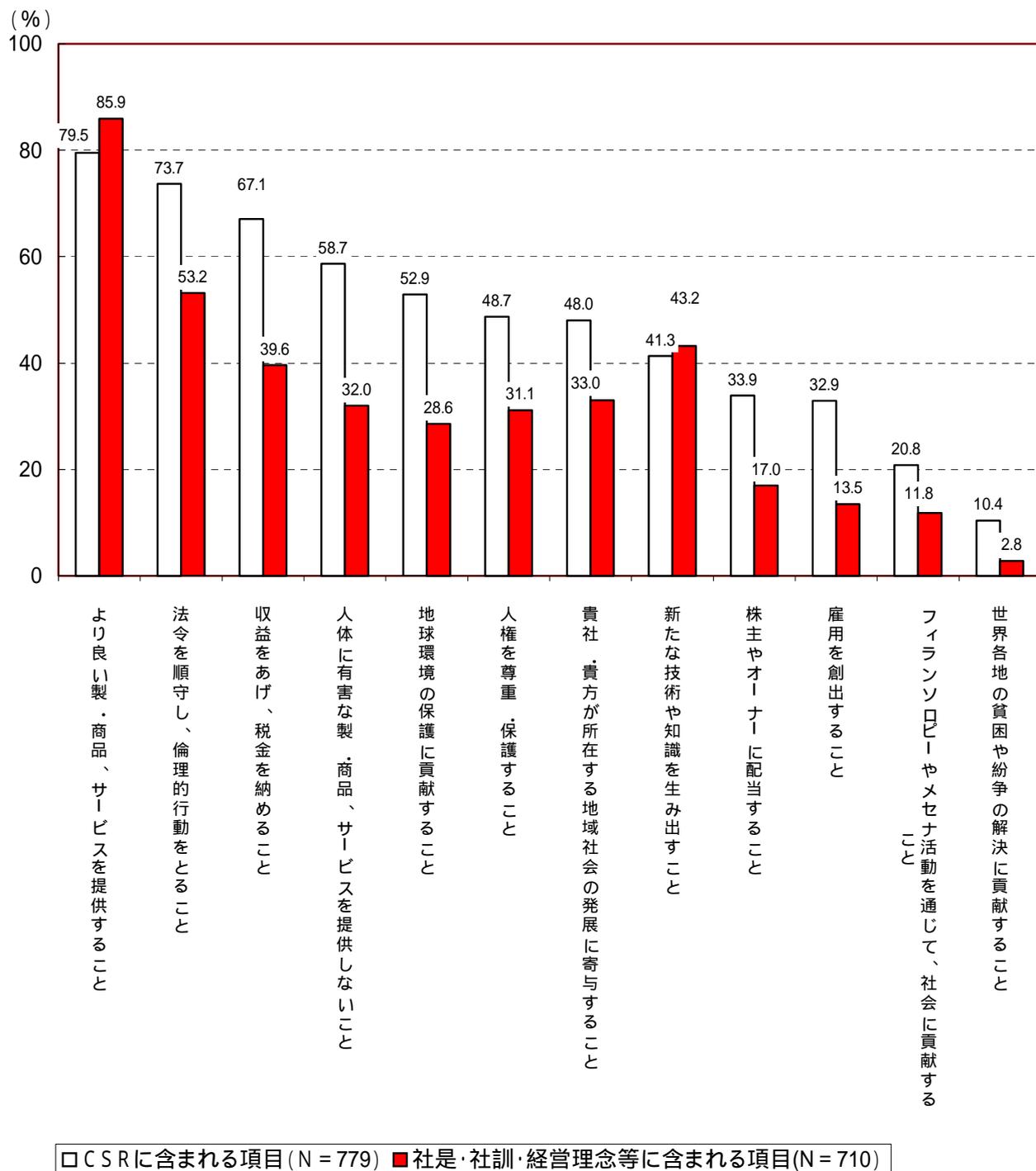
圖 表 編

(図1)用語としての「企業の社会的責任(CSR)」に対する認識(単数回答)

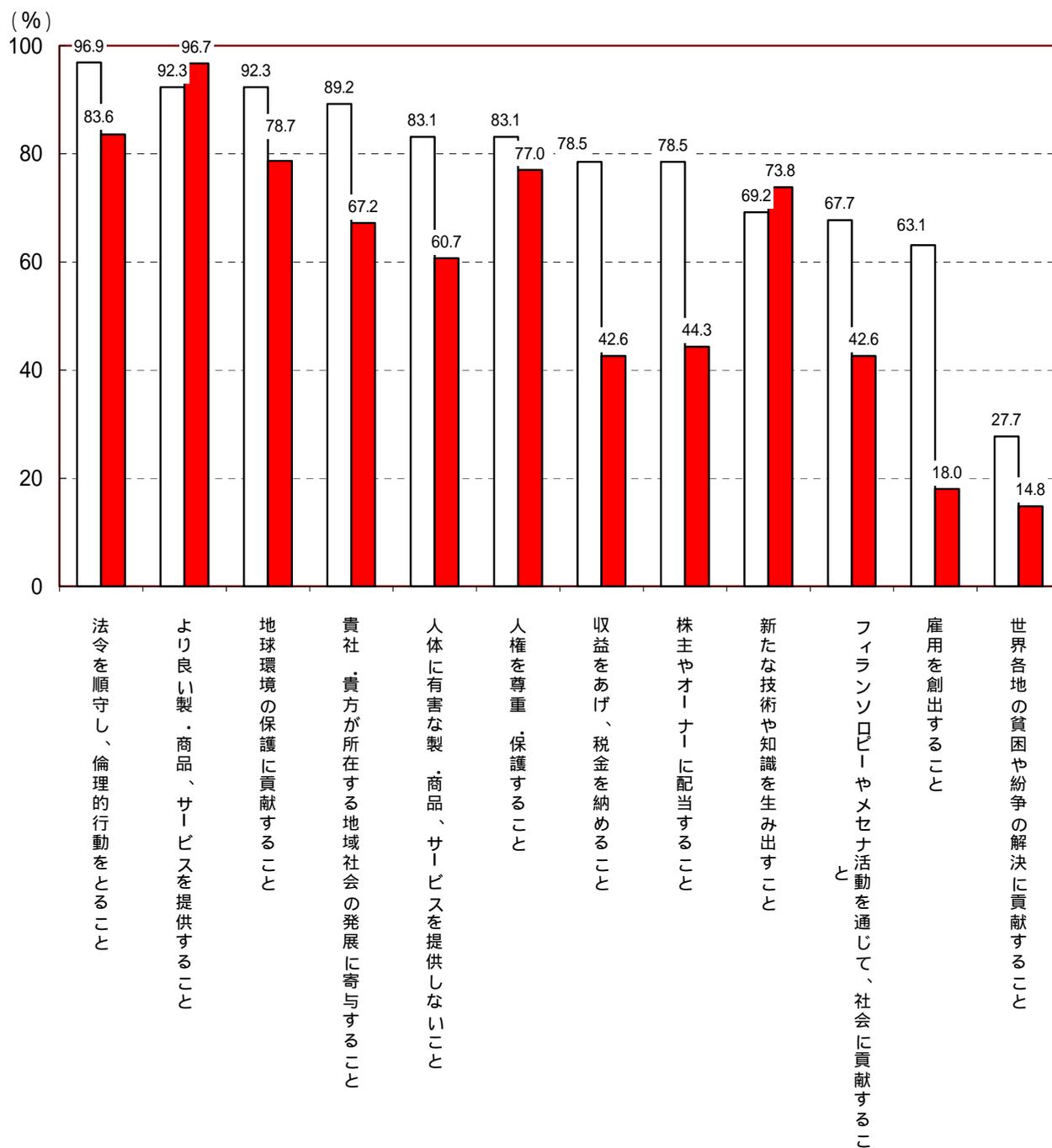


(注) 四捨五入の関係上、構成比の合計が100%にならない場合がある。

(図 2) C S R に含まれる項目と社是・社訓・経営理念等に含まれる項目
 (中小企業) (複数回答)

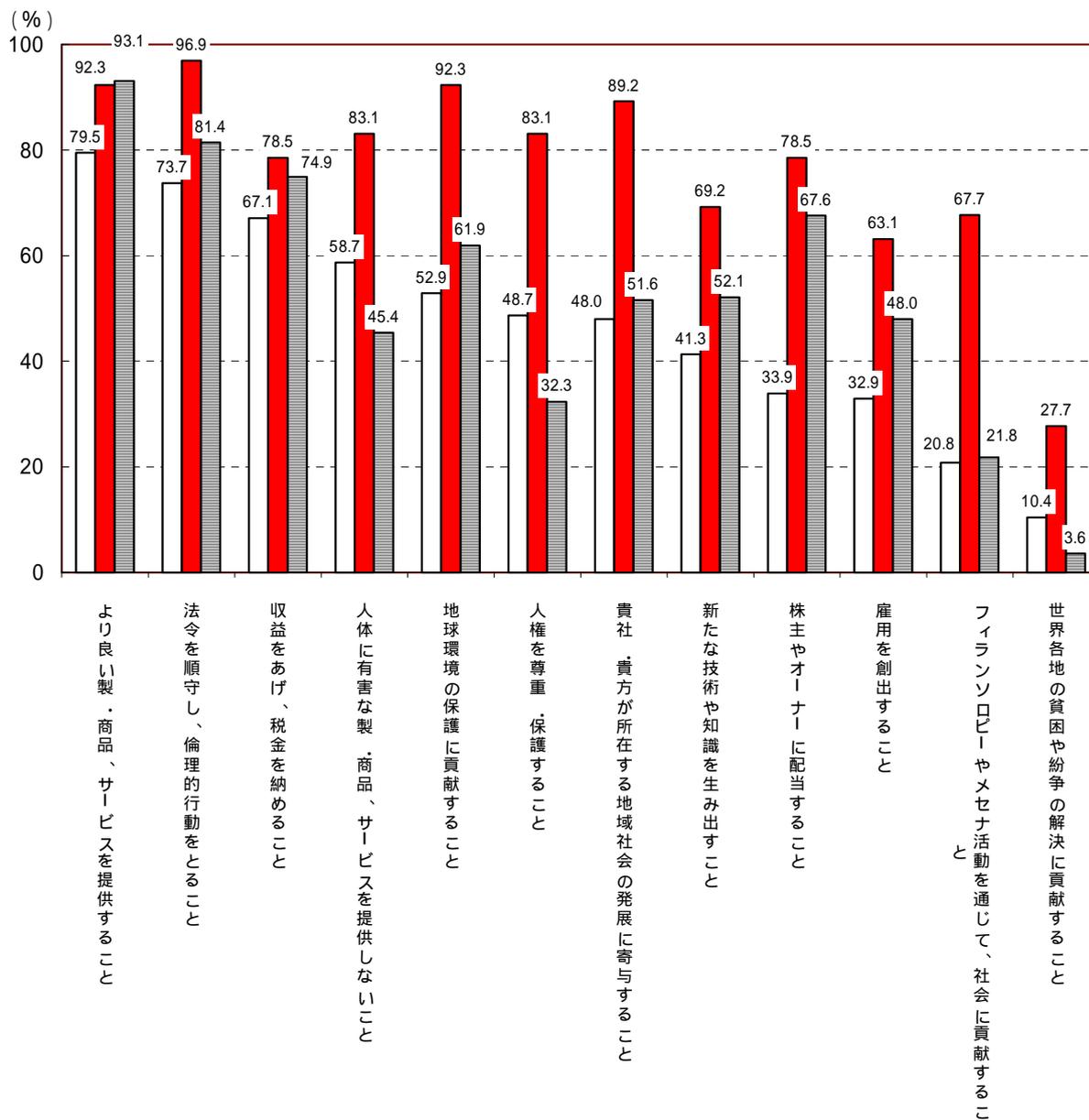


(図 3) C S Rに含まれる項目と社是・社訓・経営理念等に含まれる項目
(大企業) (複数回答)



□ CSRに含まれる項目 (N = 65) ■ 社是・社訓・経営理念等に含まれる項目 (N = 61)

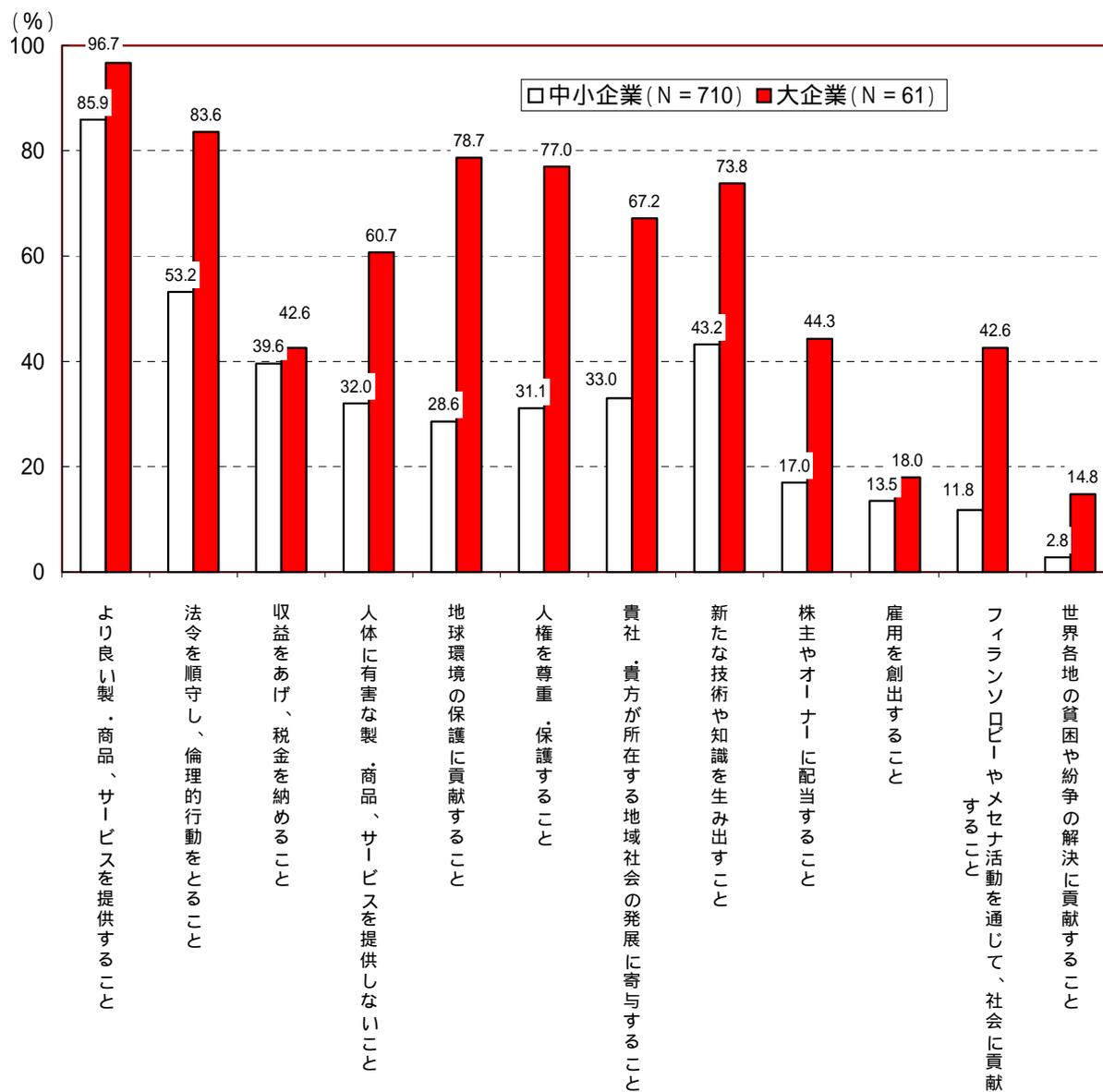
(図4) CSRに含まれる項目(企業規模別)(複数回答)



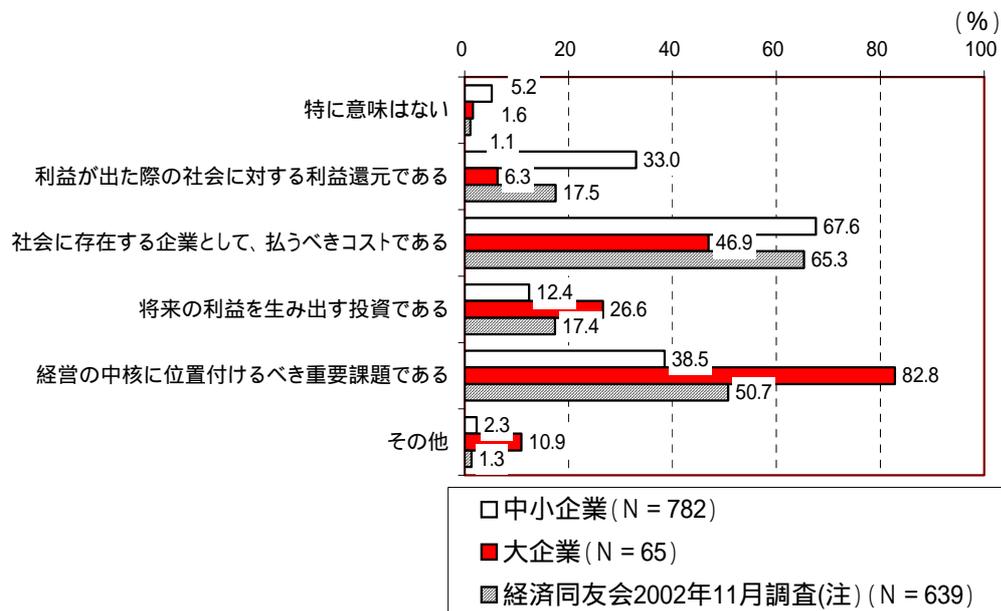
□中小企業(N=779) ■大企業(N=65) ▨経済同友会2002年11月調査(注)(N=641)

(注)・経済同友会調査の対象は、経済同友会会員所属企業の代表者(社長等各社より会員1名)、東証1・2部上場企業の代表者(社長)。
・選択肢「製・商品」の部分、経済同友会では、「商品」として調査している。

(図 5) 社是・社訓・経営理念等に含まれる項目 (企業規模別) (複数回答)

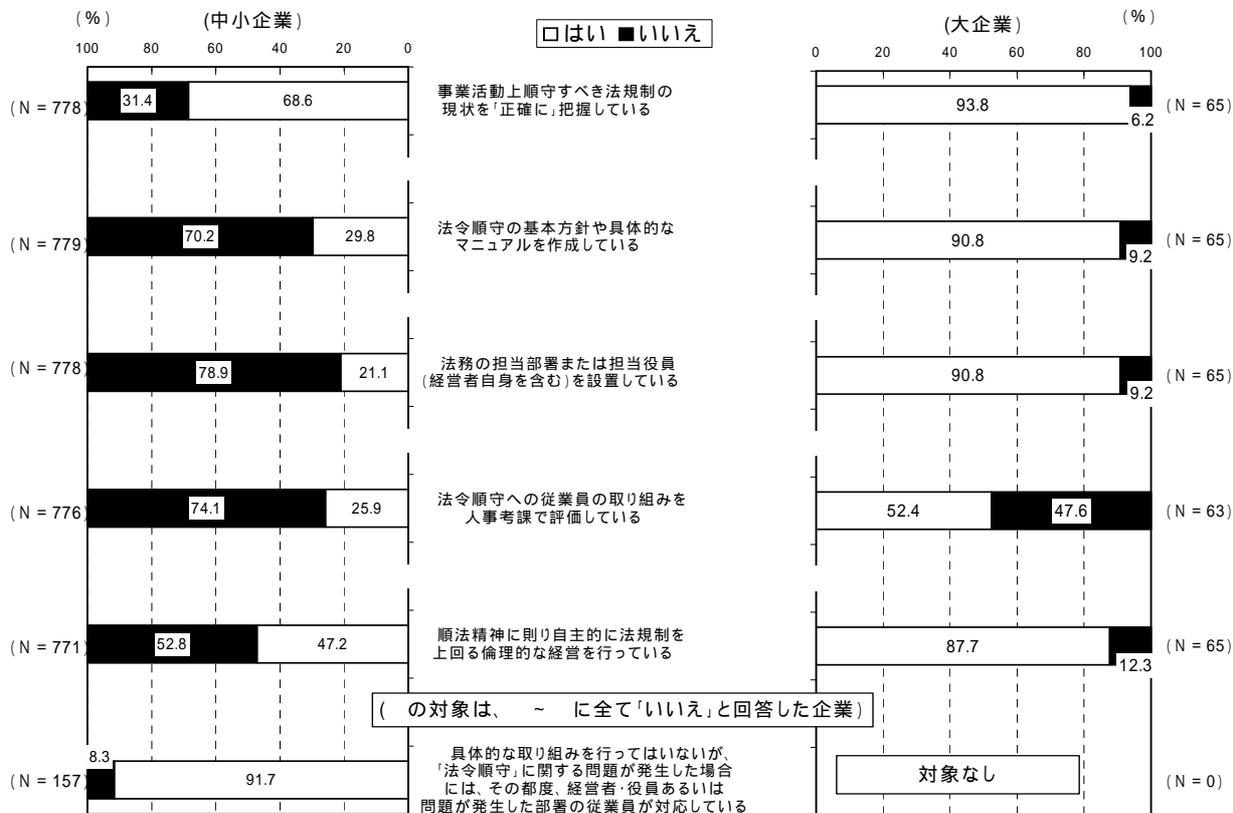


(図 6) C S R の意味 (企業規模別) (2 項目以内複数回答)

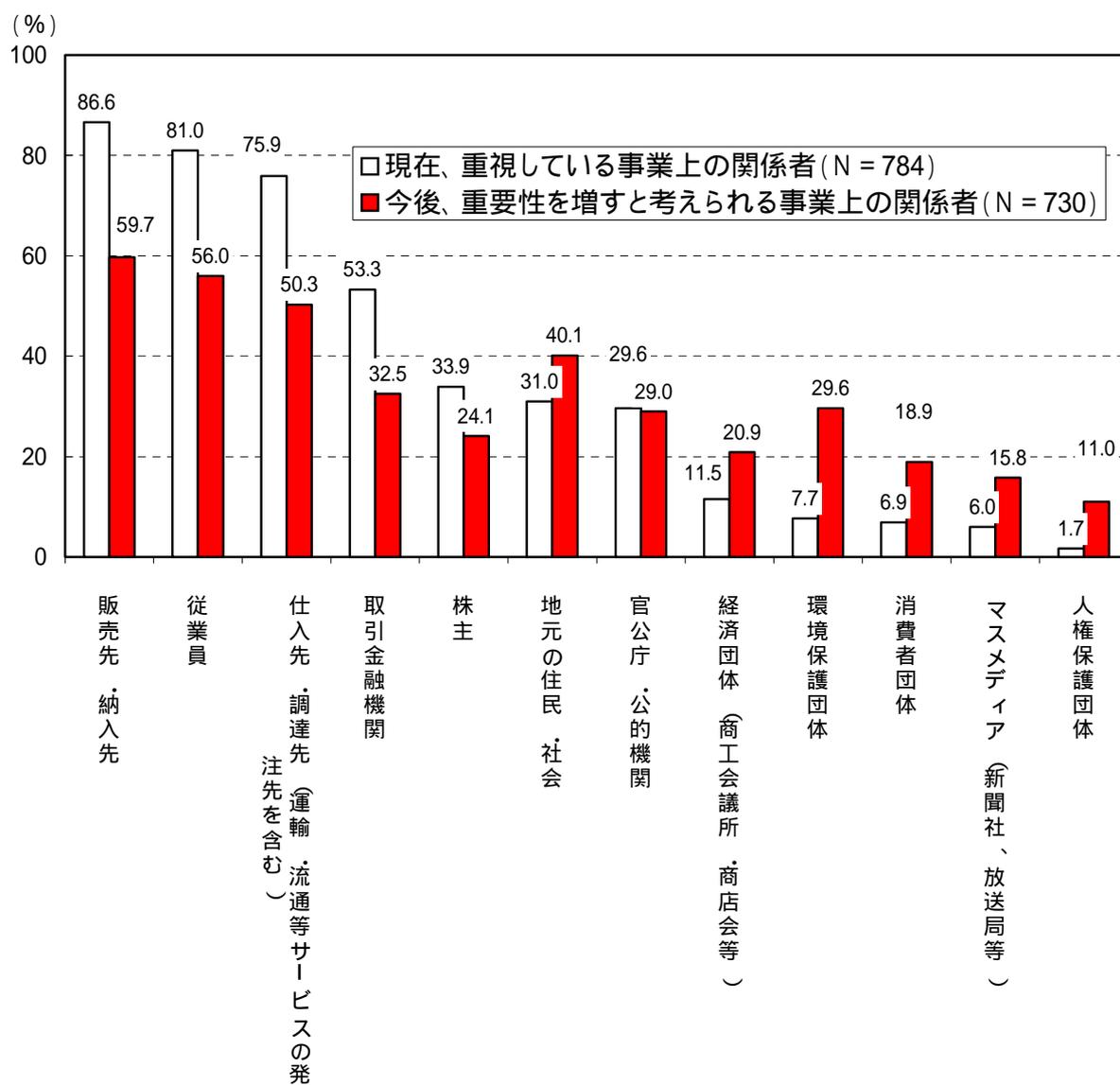


(注) 経済同友会調査の対象は、経済同友会会員所属企業の代表者(社長等各社より会員1名)、東証1・2部上場企業の代表者(社長)。

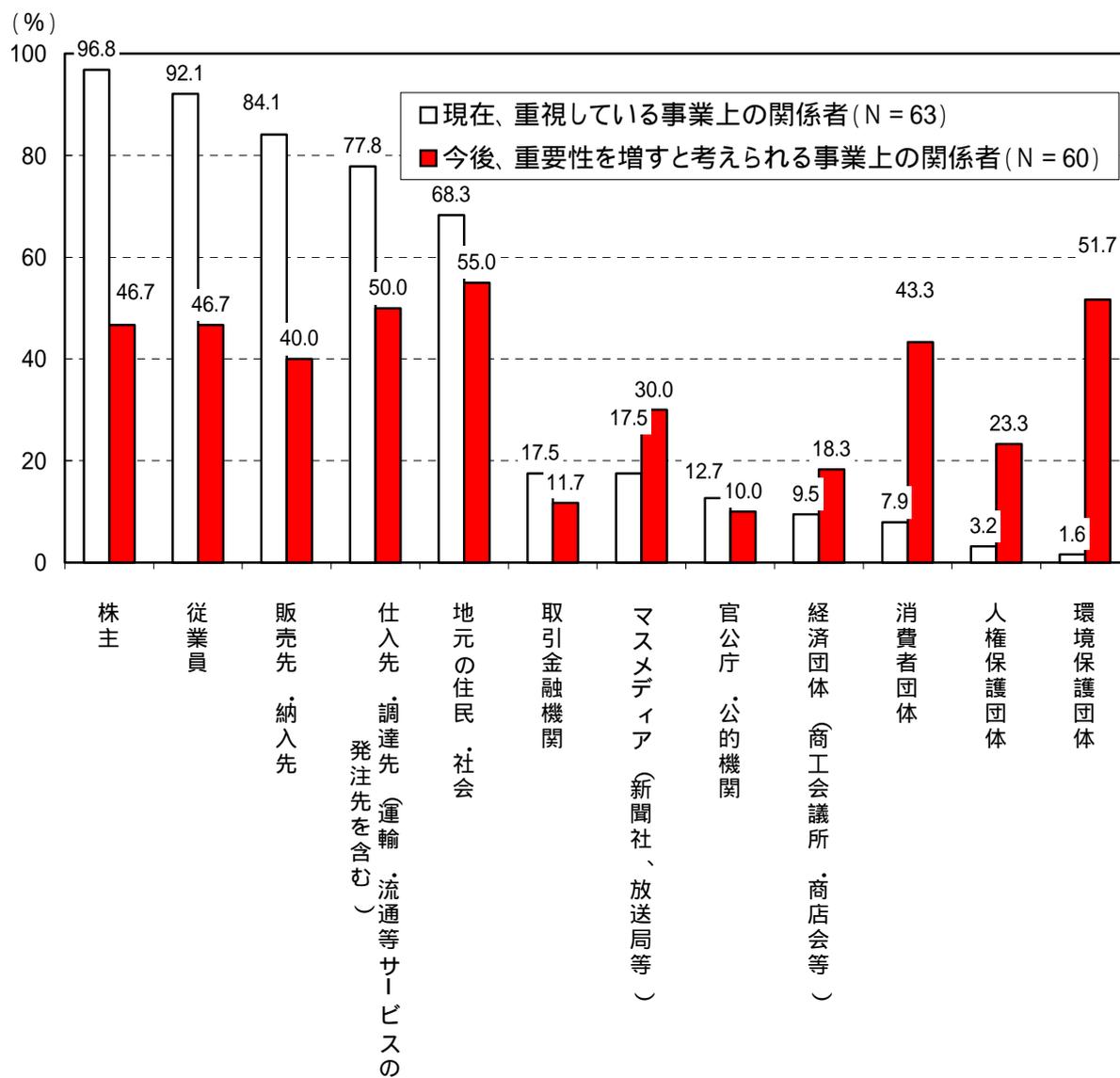
(図 7) 法令順守への取り組み状況 (企業規模別) (単数回答)



(図 8) 事業上の関係者 (中小企業) (5 項目以内複数回答)

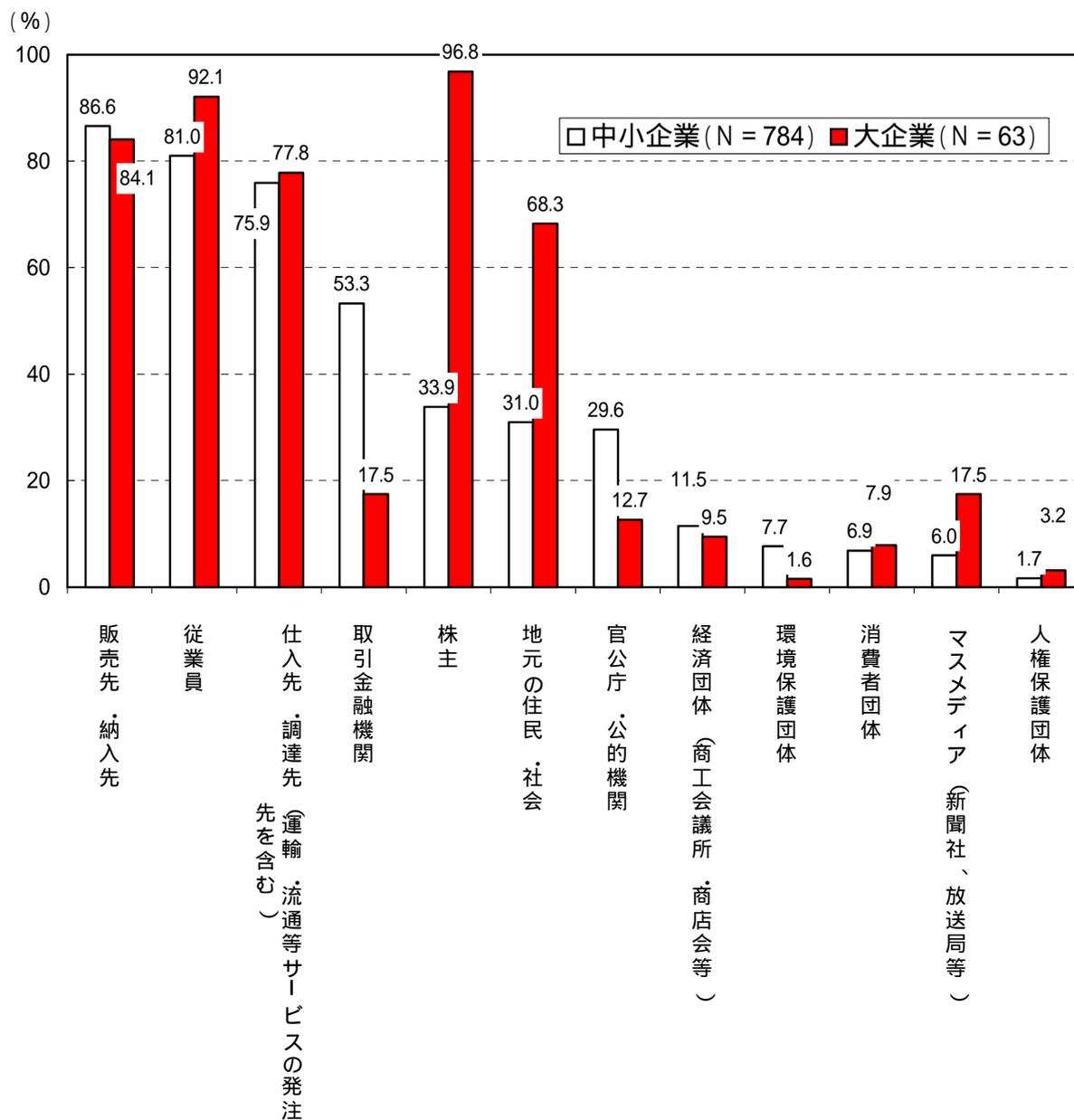


(図 9) 事業上の関係者 (大企業) (5 項目以内複数回答)

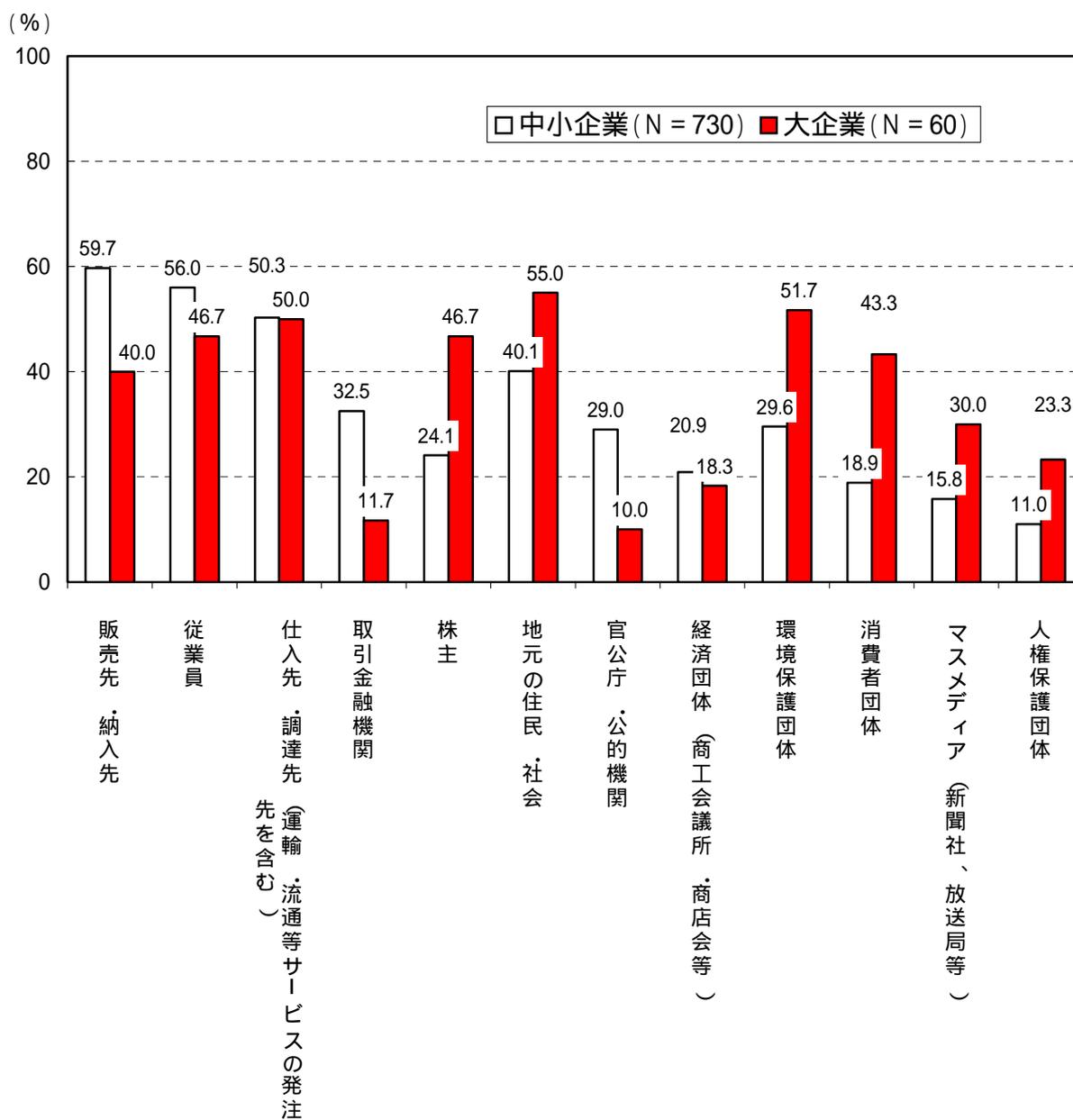


(注) 選択肢の番号は、中小企業の「現在、重視している事業上の関係者」の順位。

(図 10) 現在、重視している事業上の関係者 (企業規模別)
(5項目以内複数回答)

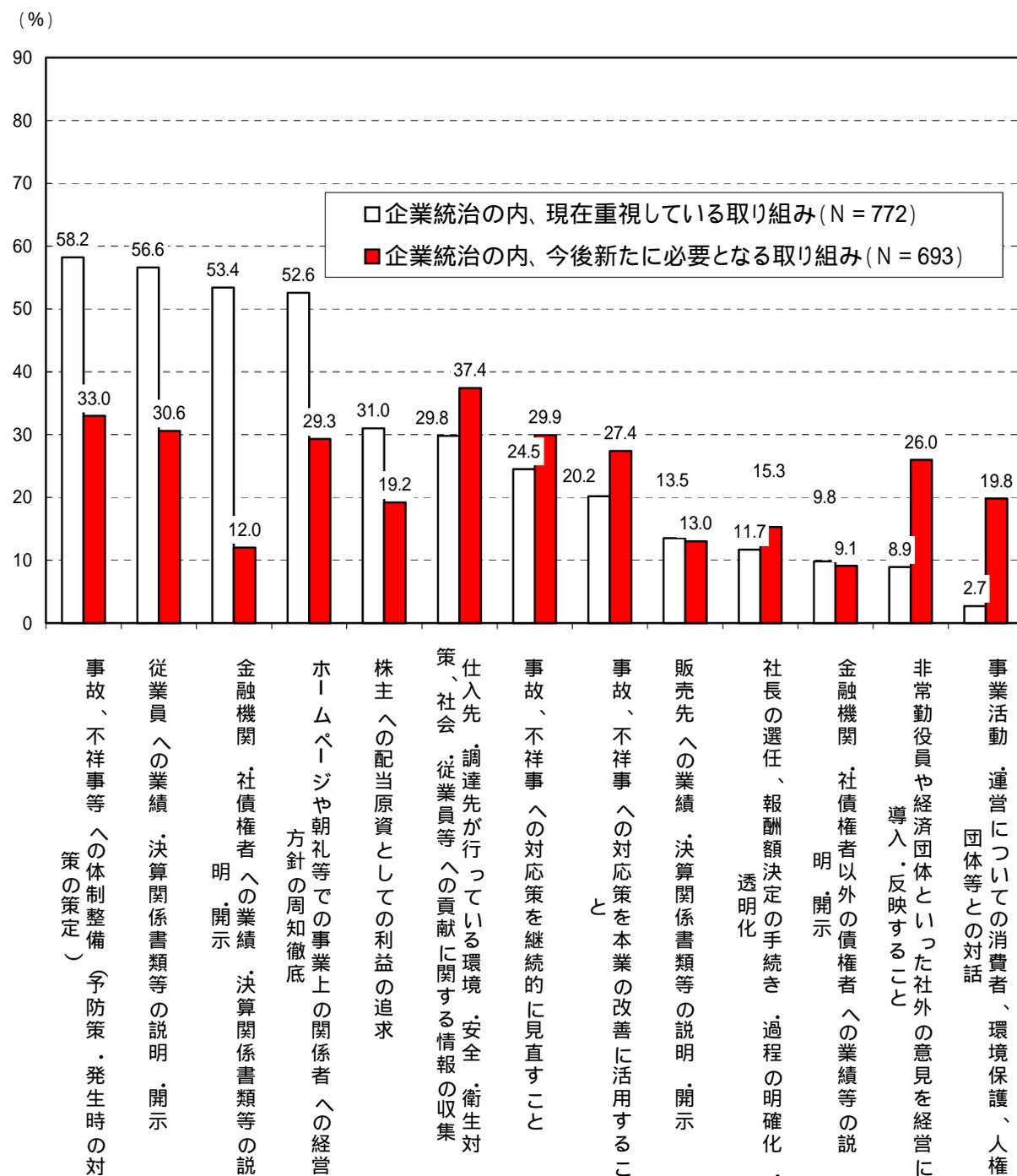


(図 11) 今後、重要性を増すと考えられる事業上の関係者 (企業規模別)
(5 項目以内複数回答)

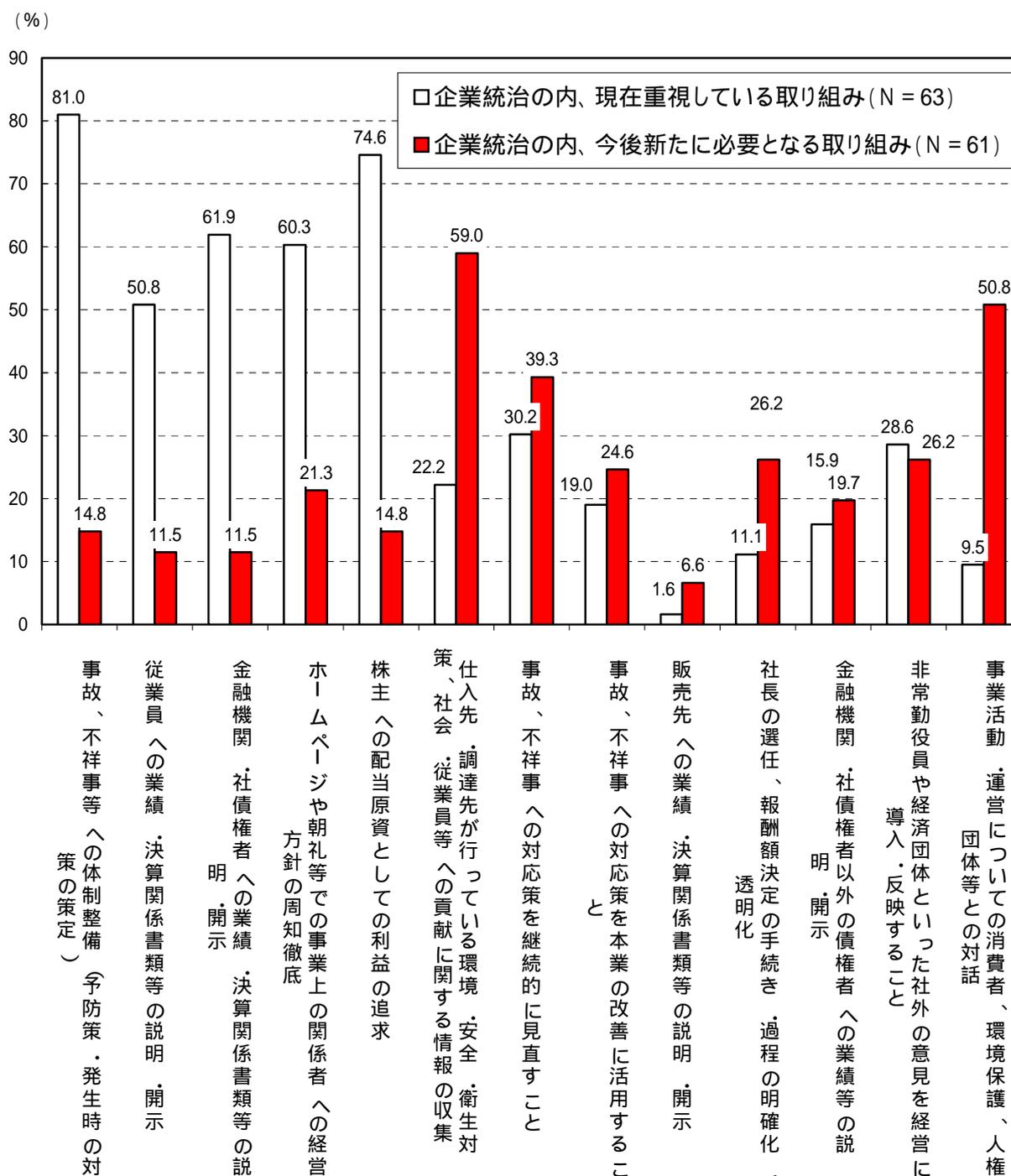


(注) 選択肢の番号は、中小企業の「現在、重視している事業上の関係者」の順位。

(図12) 企業統治に関して、現在重視している取り組み(中小企業)
(5項目以内複数回答)

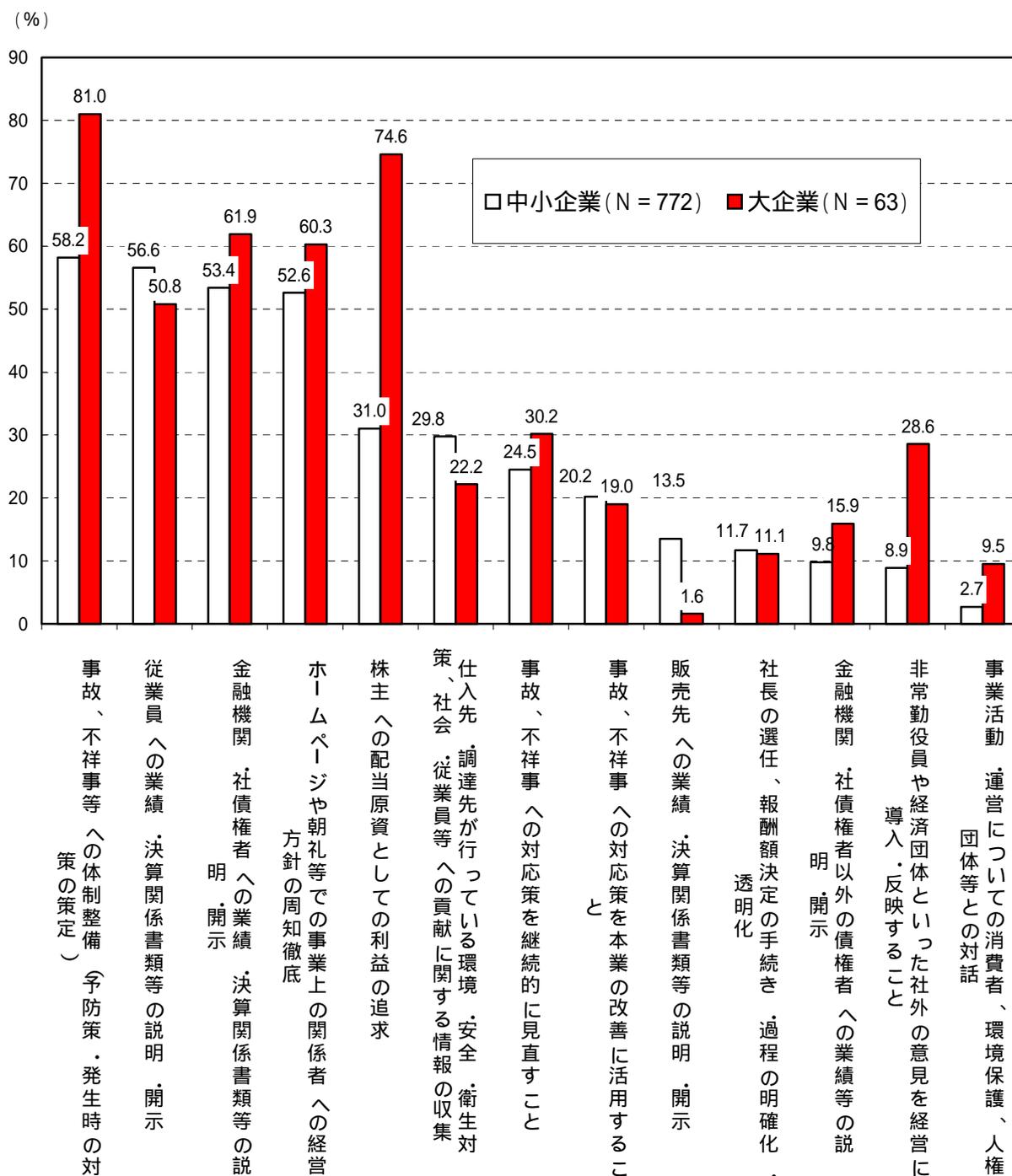


(図 13) 企業統治に関して、現在重視している取り組み(大企業)
(5 項目以内複数回答)

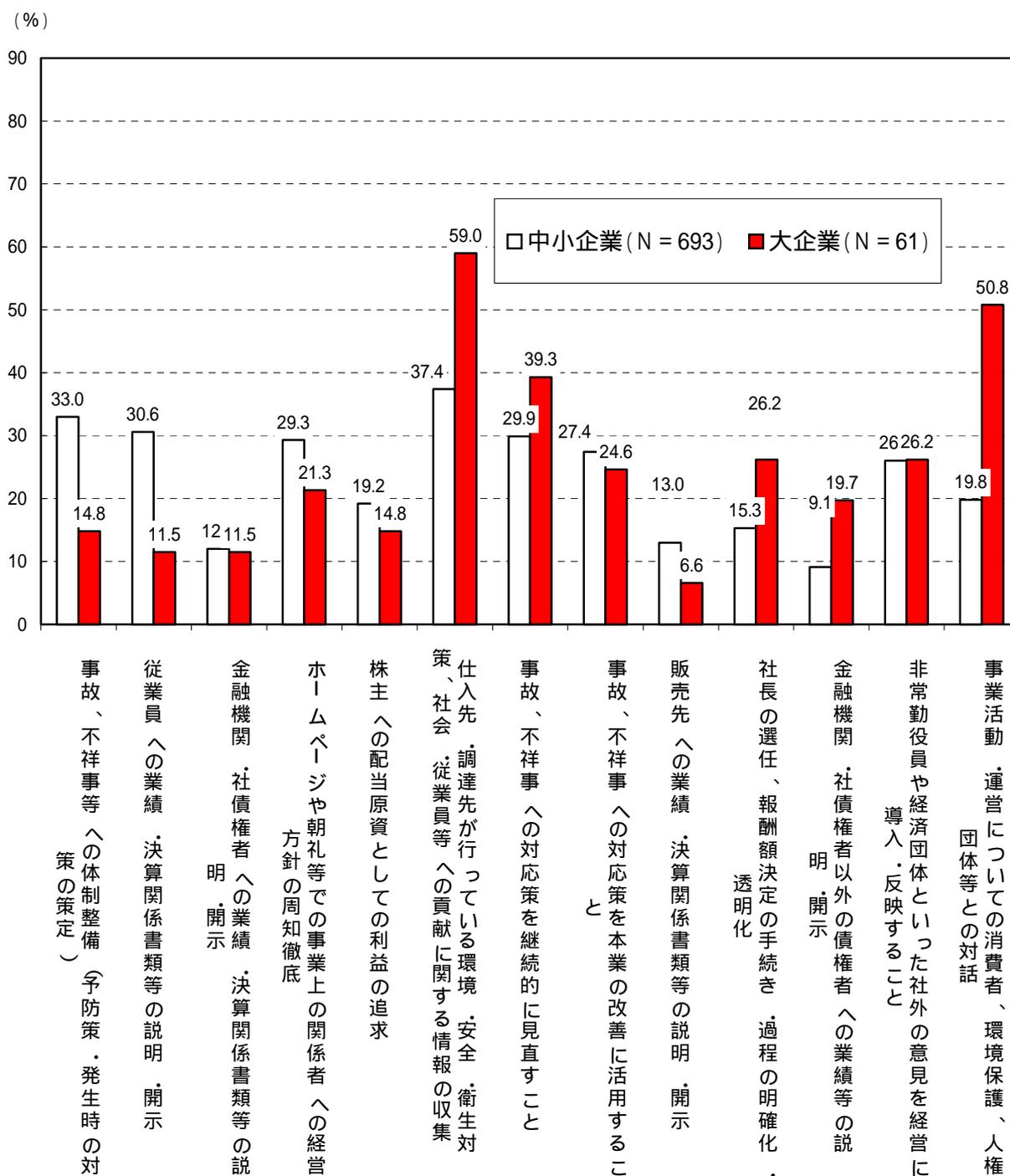


(注) 選択肢の番号は、中小企業の「現在、重視している取り組み」の順位。

(図 14) 企業統治に関して、現在重視している取り組み(企業規模別)
(5項目以内複数回答)

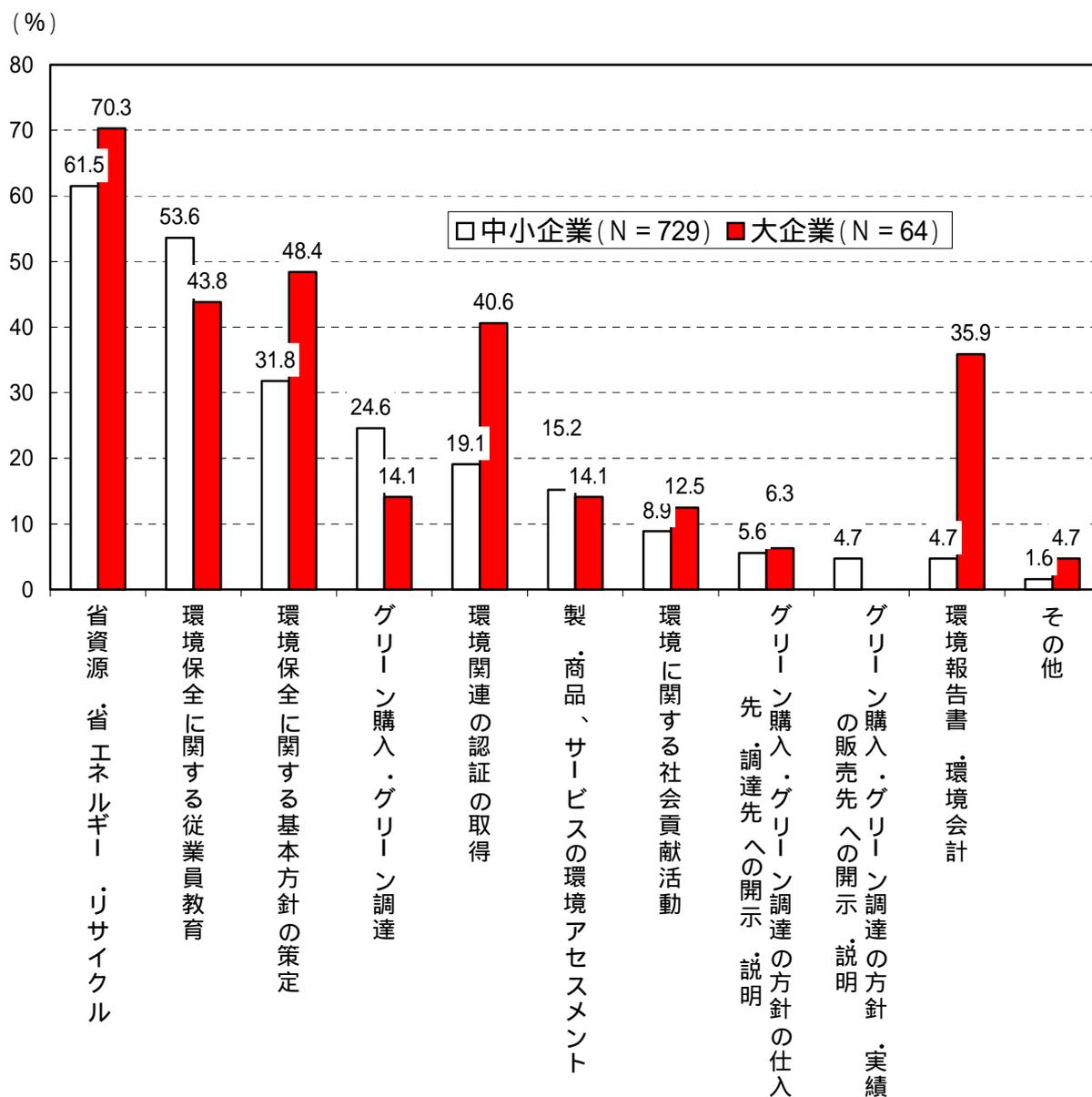


(図 15) 企業統治に関して、今後、新たに必要となる取り組み(企業規模別)
(5項目以内複数回答)



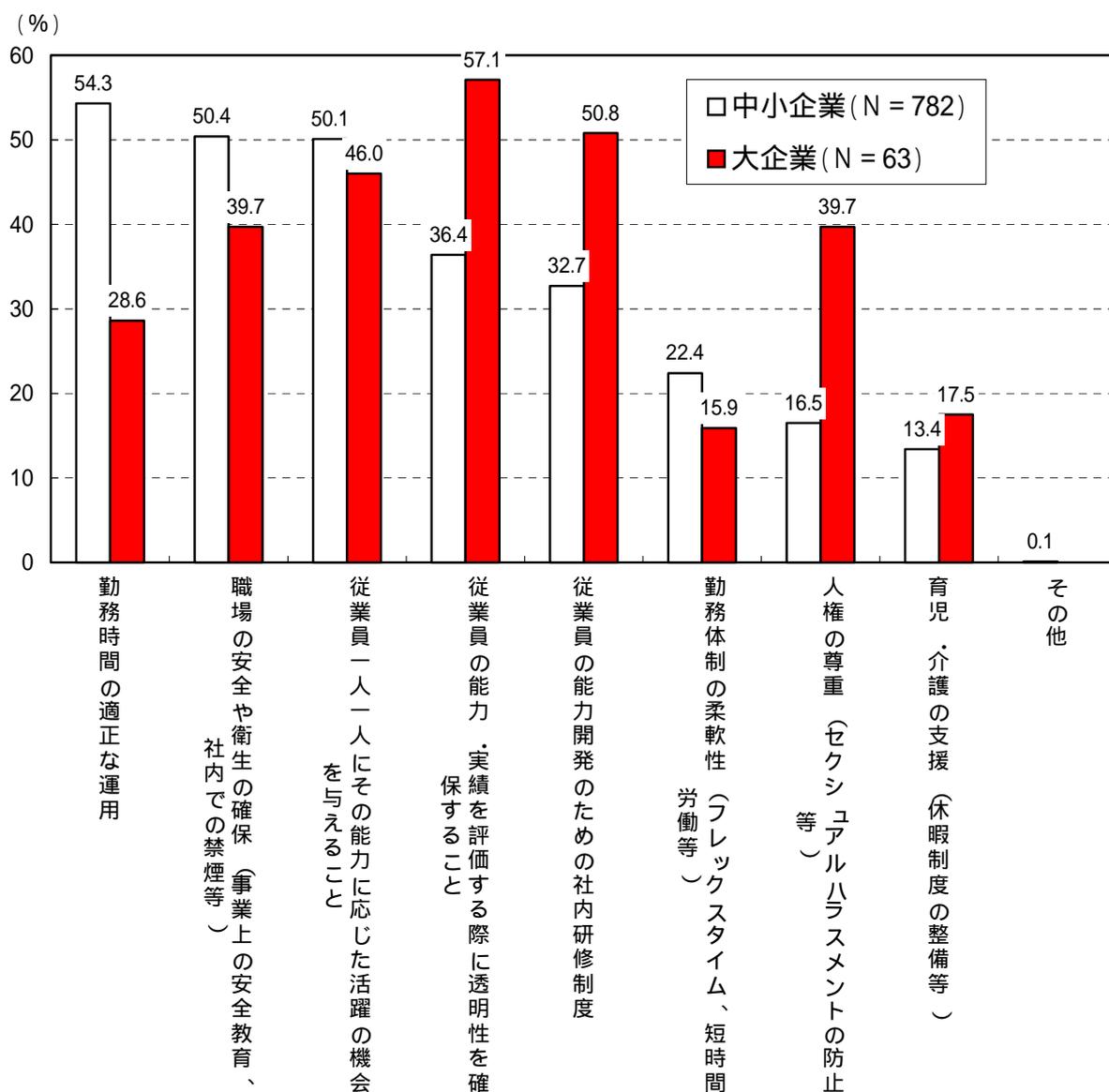
(注) 選択肢の番号は、中小企業の「現在、重視している取り組み」の順位。

(図16)「環境保全」について重視している取り組み(企業規模別)
(3項目以内複数回答)

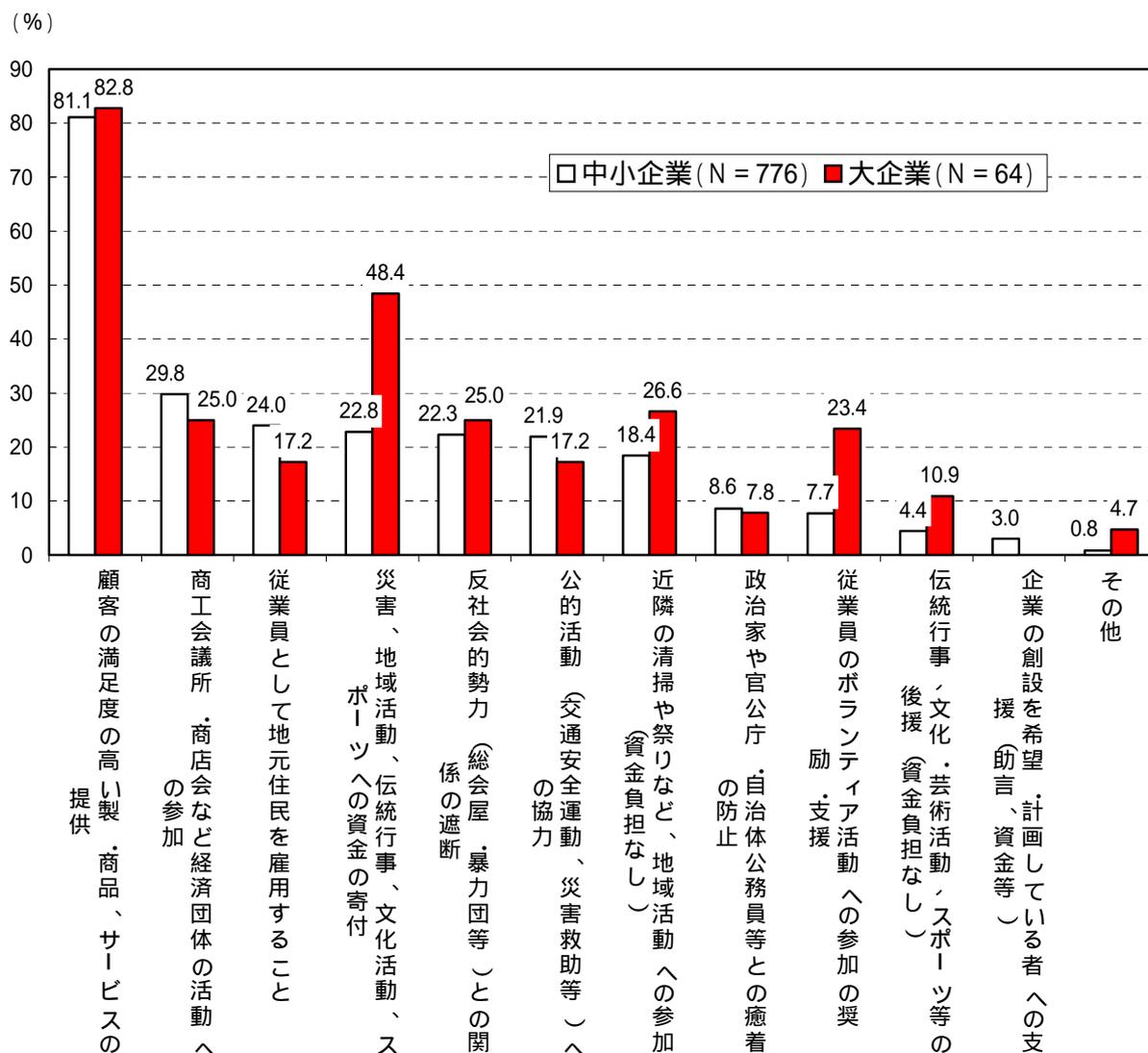


(注)・グリーン調達・グリーン購入:環境への負荷が少ない原材料・部品等の購入・調達。
・環境報告書・環境会計:廃棄物等の排出(環境への負荷)や植林(環境への貢献)等を社外へ開示する書類。

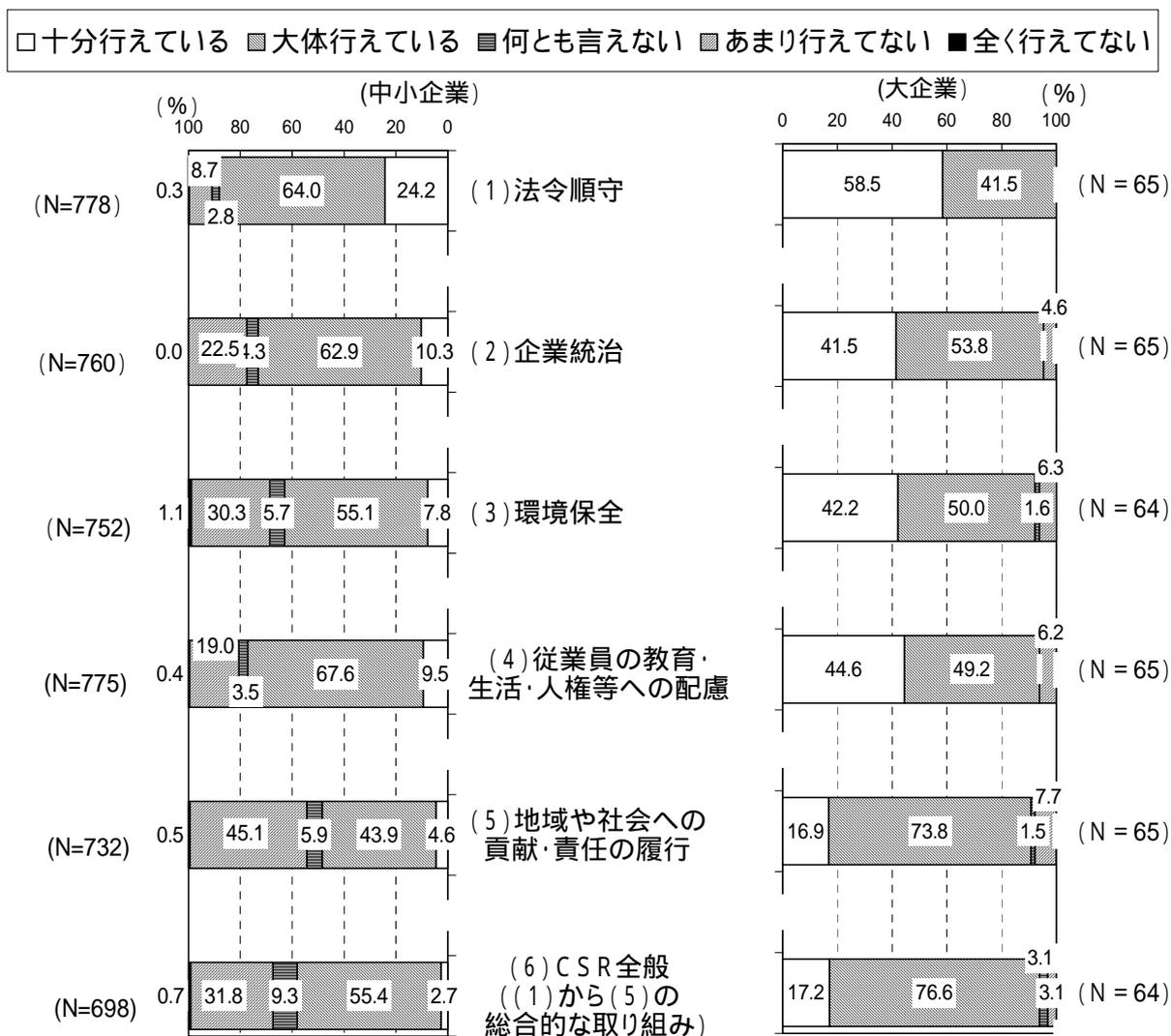
(図17)「従業員の生活・教育・人権」について重視している取り組み
(企業規模別)(3項目以内複数回答)



(図18)「地域や社会への貢献・責任」について重視している取り組み
(企業規模別)(3項目以内複数回答)

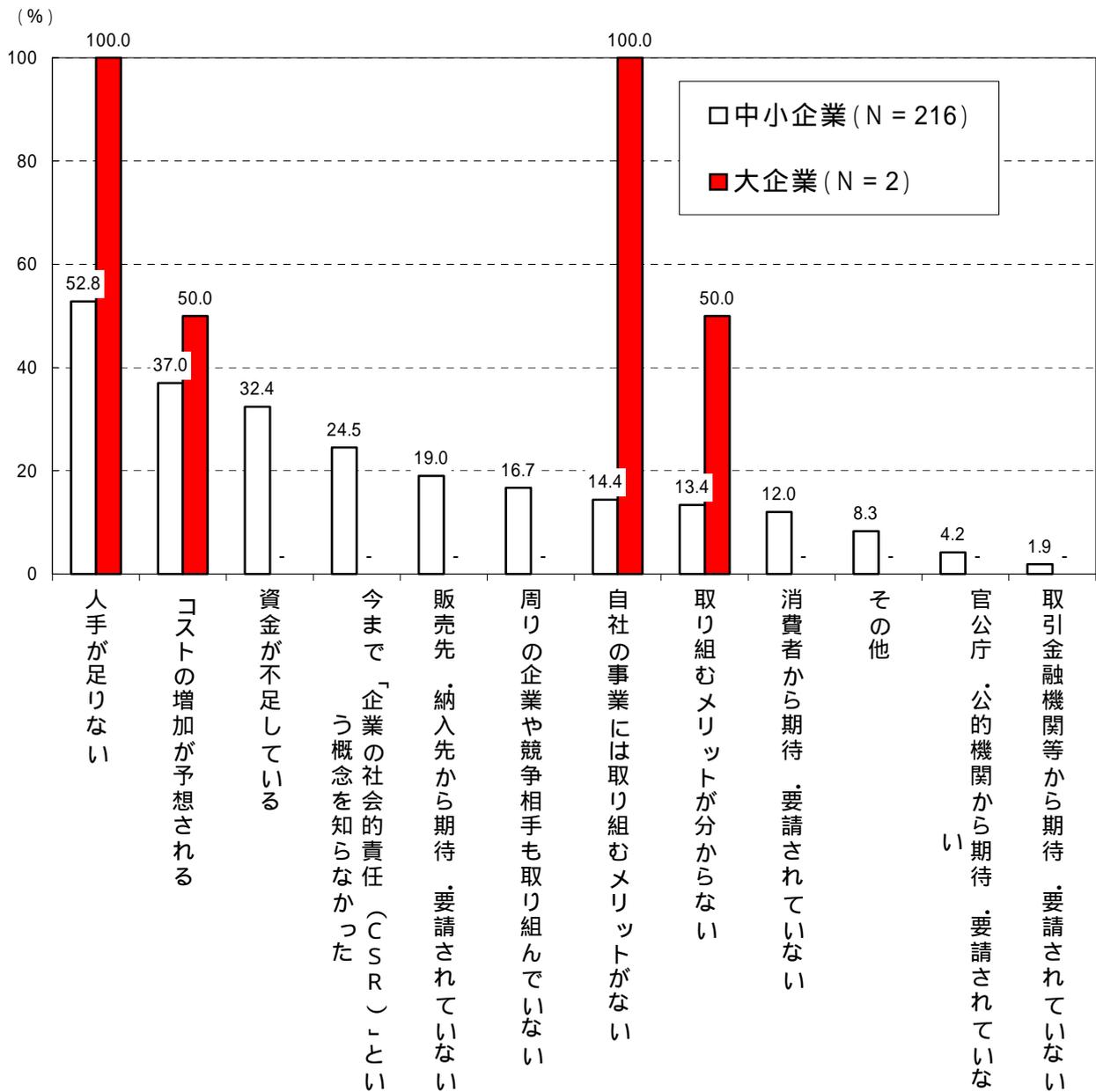


(図 19) 「企業の社会的責任 (CSR)」と関連する取り組みに対する自己評価
(企業規模別) (単数回答)



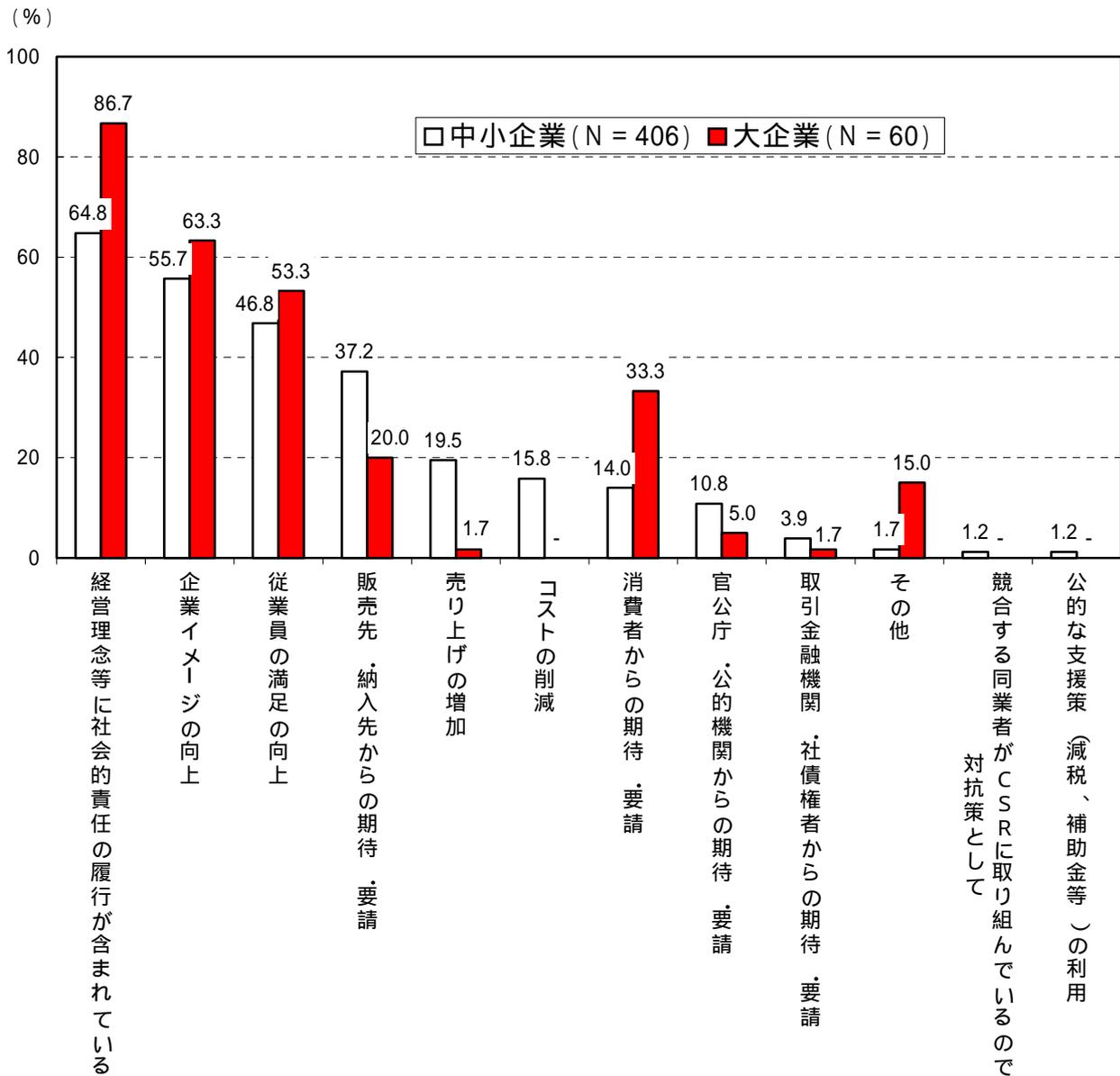
(注)・四捨五入の関係上、構成比の合計が100に一致しない場合がある。
・大企業には、(1)から(6)までに「全く行えていない」と回答した企業はない。

(図20)「企業の社会的責任(CSR)」に取り組めない理由(企業規模別)
(3項目以内複数回答)



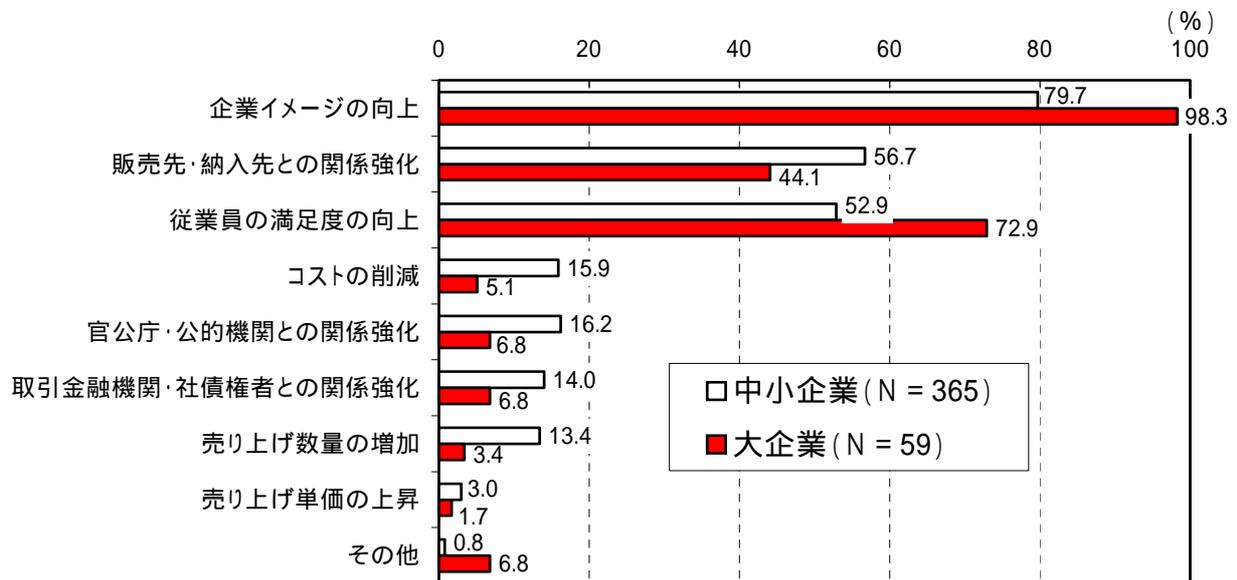
(注)・対象は、図表19の「(6)CSR全般」について、「全く行えていない」または「あまり行えていない」と回答した企業。
・大企業のサンプル数が極端に少ないことには注意を要する。

(図21)「企業の社会的責任(CSR)」に取り組む目的・理由(企業規模別)
(3項目以内複数回答)



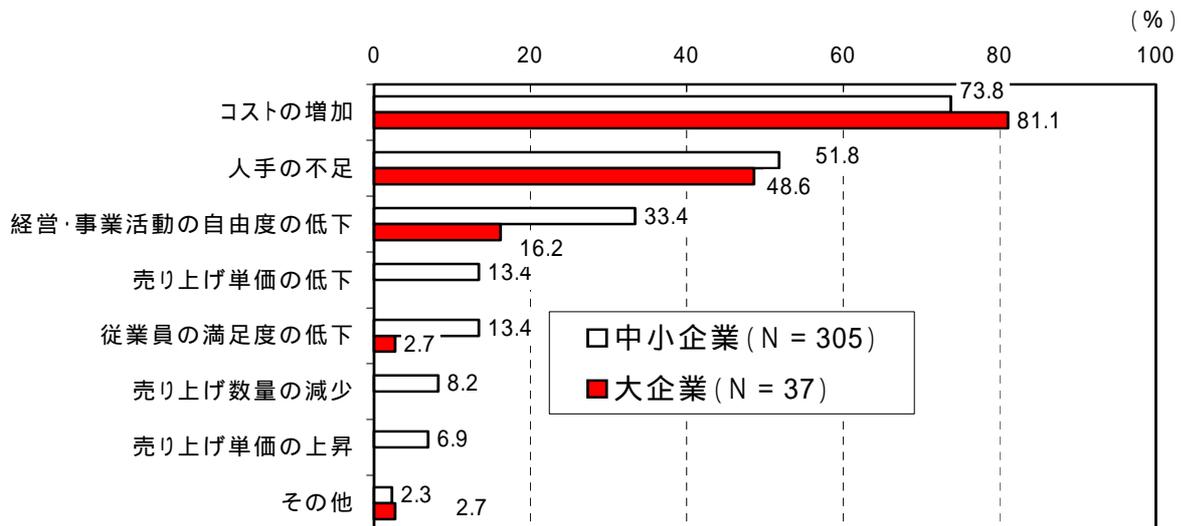
(注)・対象は、図表19の「(6)CSR全般」について、「十分行えている」または「大体行えている」と回答した企業。

(図22)「企業の社会的責任(CSR)」に取り組んだことによるメリット
(企業規模別)(3項目以内複数回答)



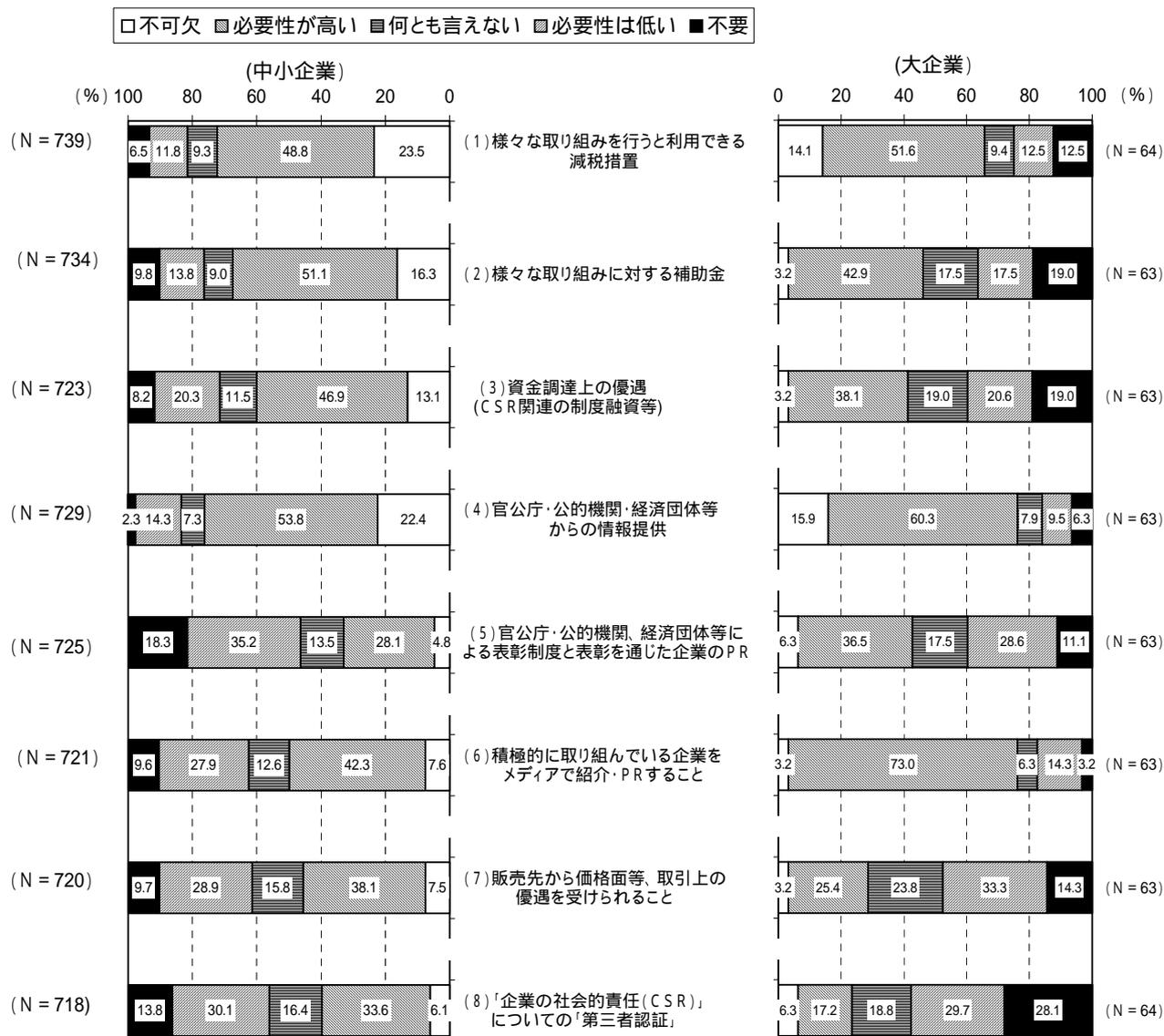
(注)・対象は、図表19の「(6)CSR全般」について、「十分行えている」または「大体行えている」と回答した企業。

(図23)「企業の社会的責任(CSR)」に取り組んだことによるデメリット
(企業規模別)(3項目以内複数回答)



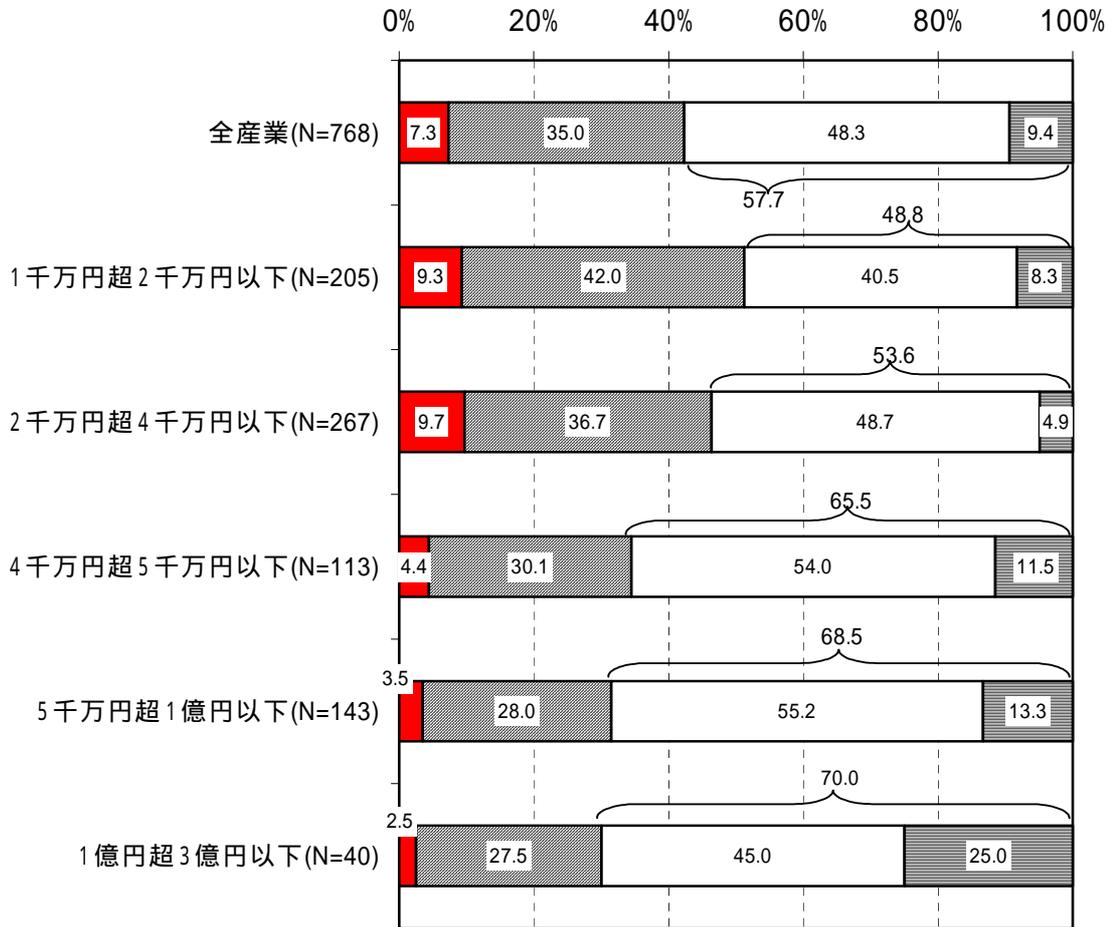
(注)・対象は、図表19の「(6)CSR全般」について、「十分行えている」または「大体行えている」と回答した企業。
・中小企業については1%未満の少数回答として、「コストの削減」「取引金融機関・社債権者との関係強化」「官公庁・公的機関との関係強化」「売上数量の増加」「販売先・納入先との関係強化」がある。

(図24)「企業の社会的責任(CSR)」に対する支援策の必要性
(企業規模別)(単数回答)



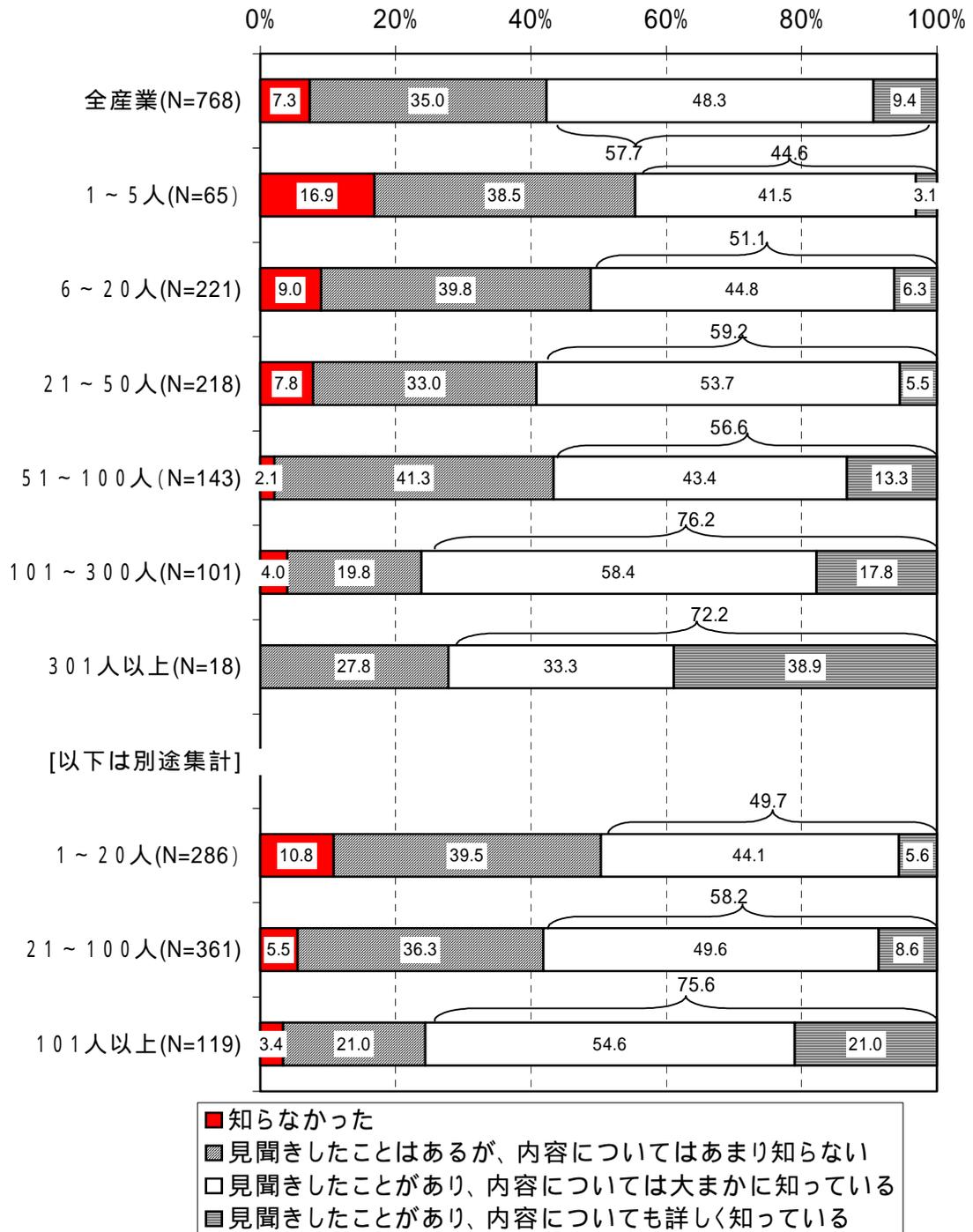
(注) ・四捨五入の関係上、構成比の合計が100に一致しない場合がある。
 ・第三者認証:企業をはじめとする組織が、JISやISOなどの規格に適合した活動(製造、サービスの提供、社内プロセス等)を行っているかどうかを、第三者である登録機関が審査・承認し対外的に証明すること。

(図 25) 用語としての「企業の社会的責任 (CSR)」に対する認識
(資本金階級別) (単数回答)

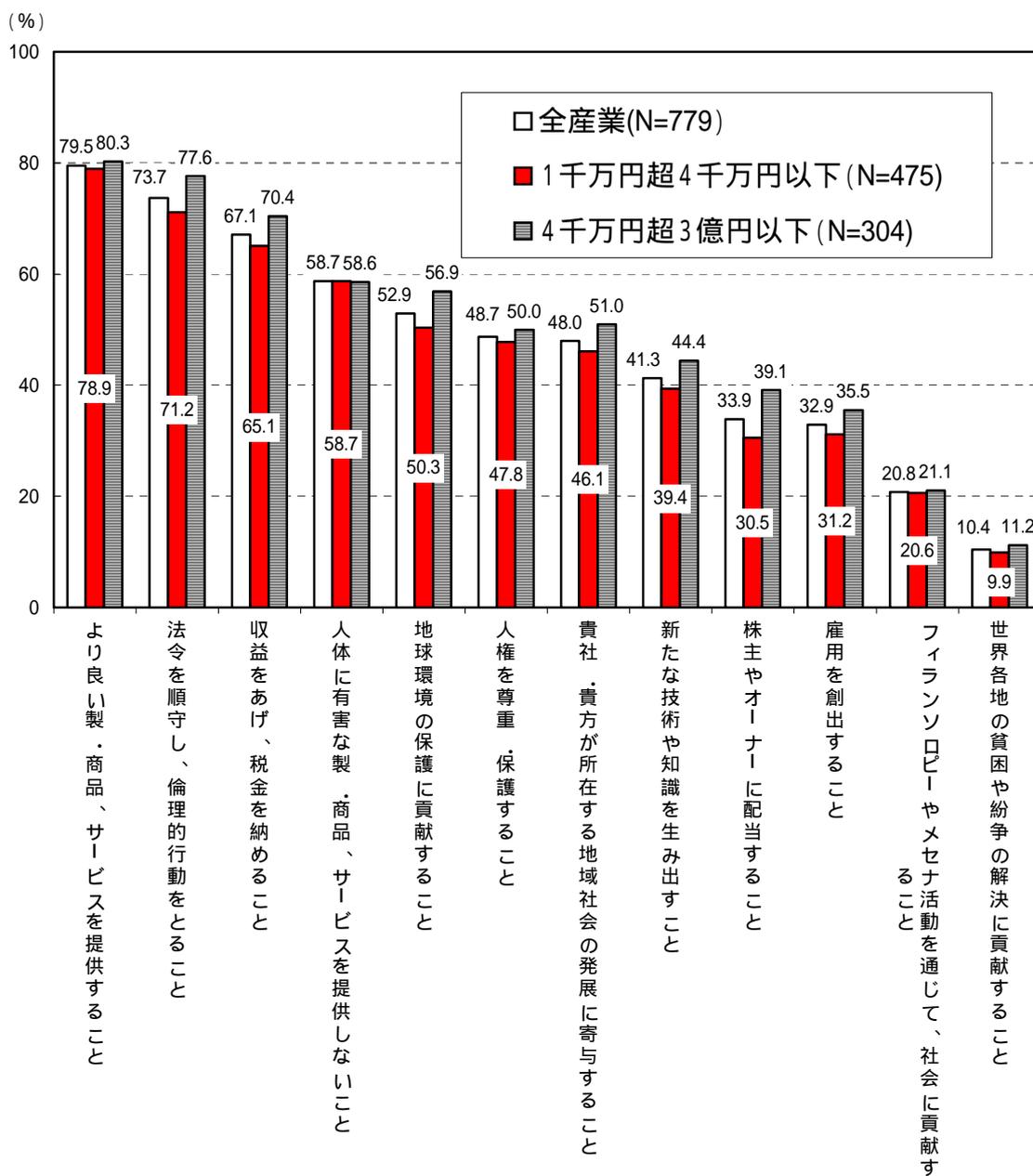


■ 知らなかった
 ■ 見聞きしたことはあるが、内容についてはあまり知らない
 □ 見聞きしたことがあり、内容については大まかに知っている
 ▨ 見聞きしたことがあり、内容についても詳しく知っている

(図 26) 用語としての「企業の社会的責任 (CSR)」に対する認識
(従業員数階級別) (単数回答)

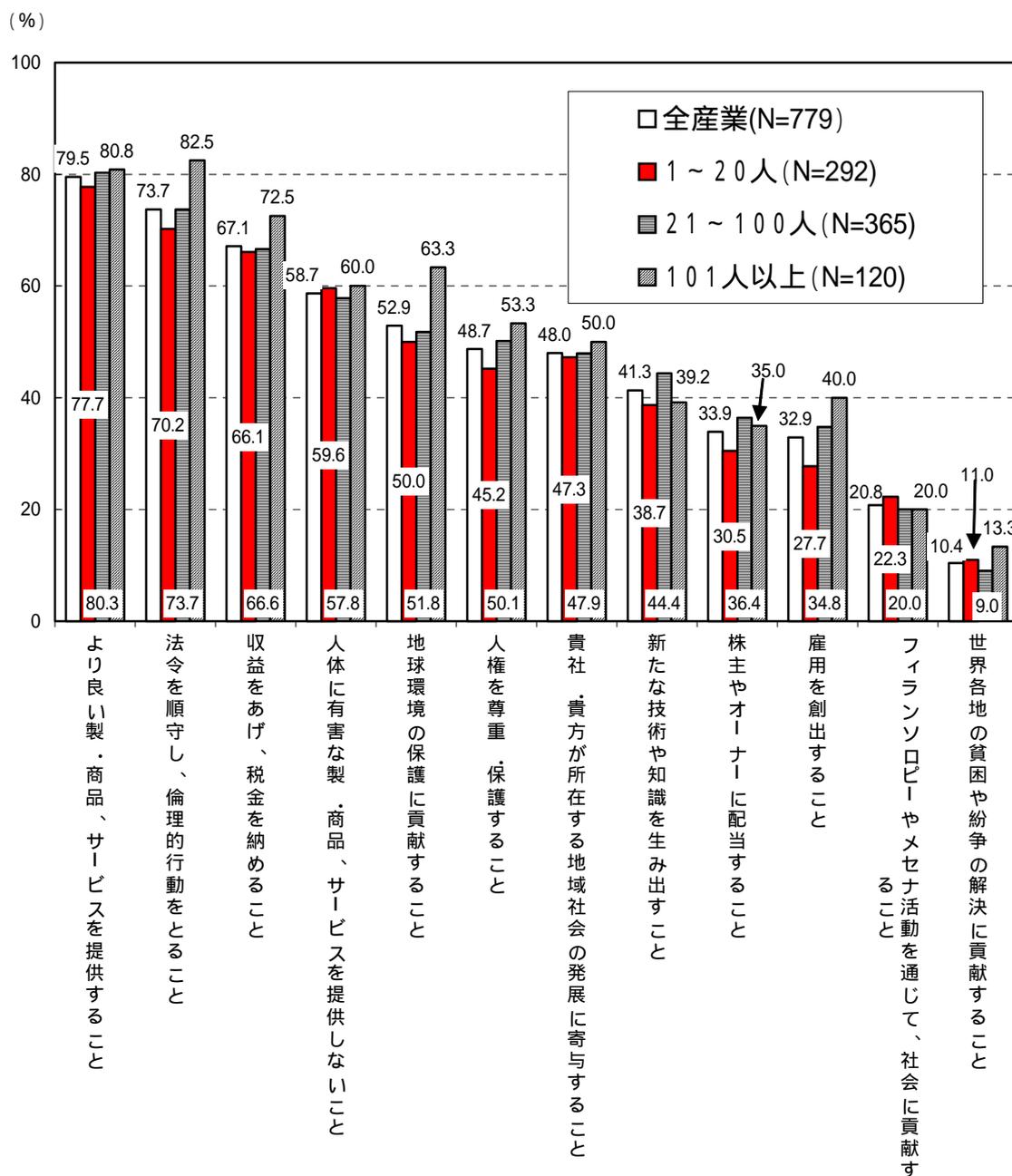


(図 27) CSRに含まれる項目に対する認識(中小企業：資本金階級別)
(複数回答)



(注) グラフの数値の内、内側中にあるのは「1千万円超4千万円以下」の企業。

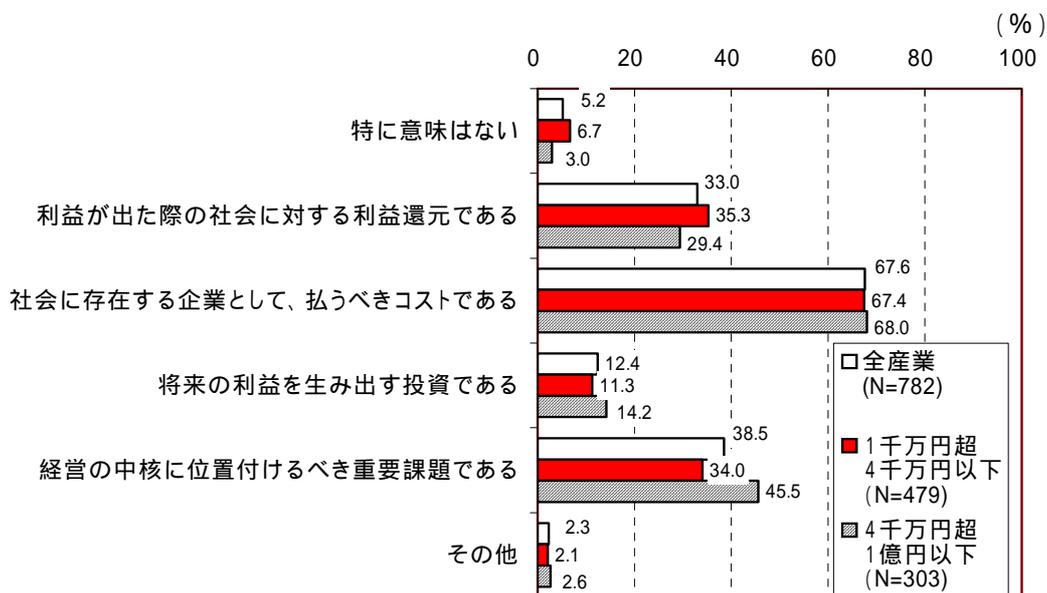
(図 28) CSRに含まれる項目に対する認識(中小企業：従業員数階級別)
(複数回答)



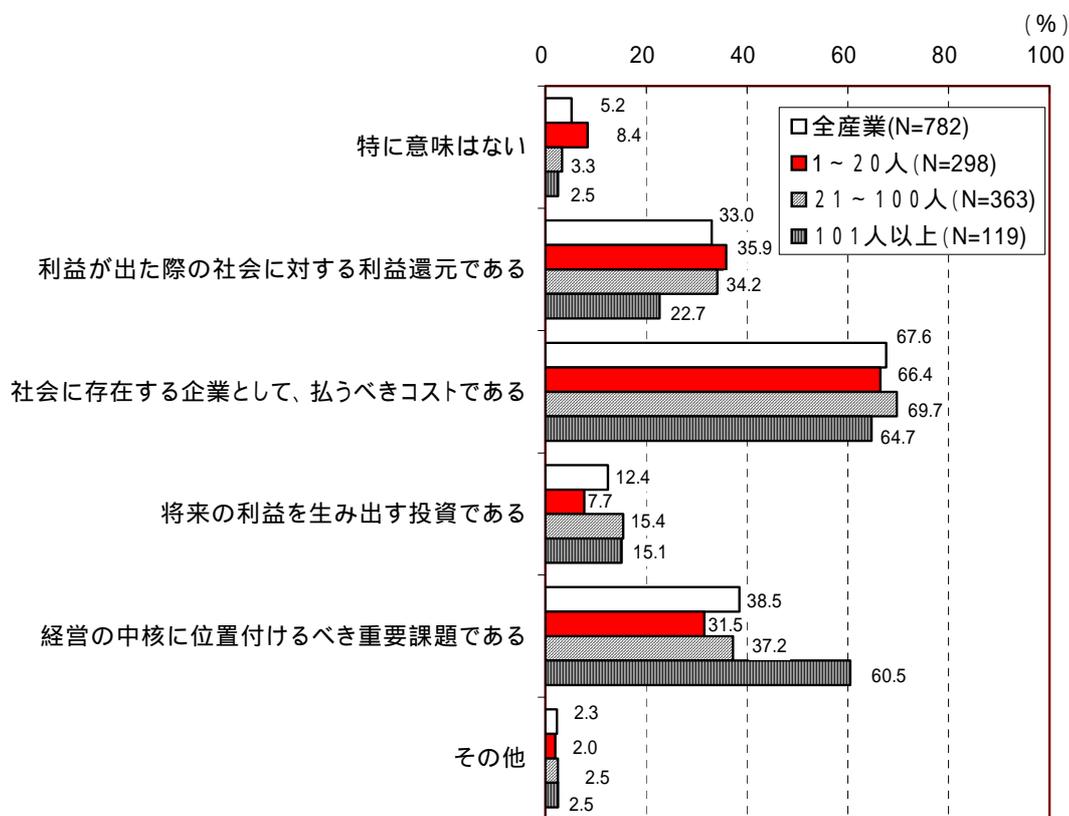
(注)・全産業には従業員数無回答の2社を含む。

・矢印で指定されている場合を除き、数値の位置は「1～21人」が内側中、「21～100人」が内側下。

(図 29) CSRの意味 (中小企業：資本金階級別)
(2項目以内複数回答)



(図 30) CSRの意味 (中小企業：従業員数階級別)
(2項目以内複数回答)

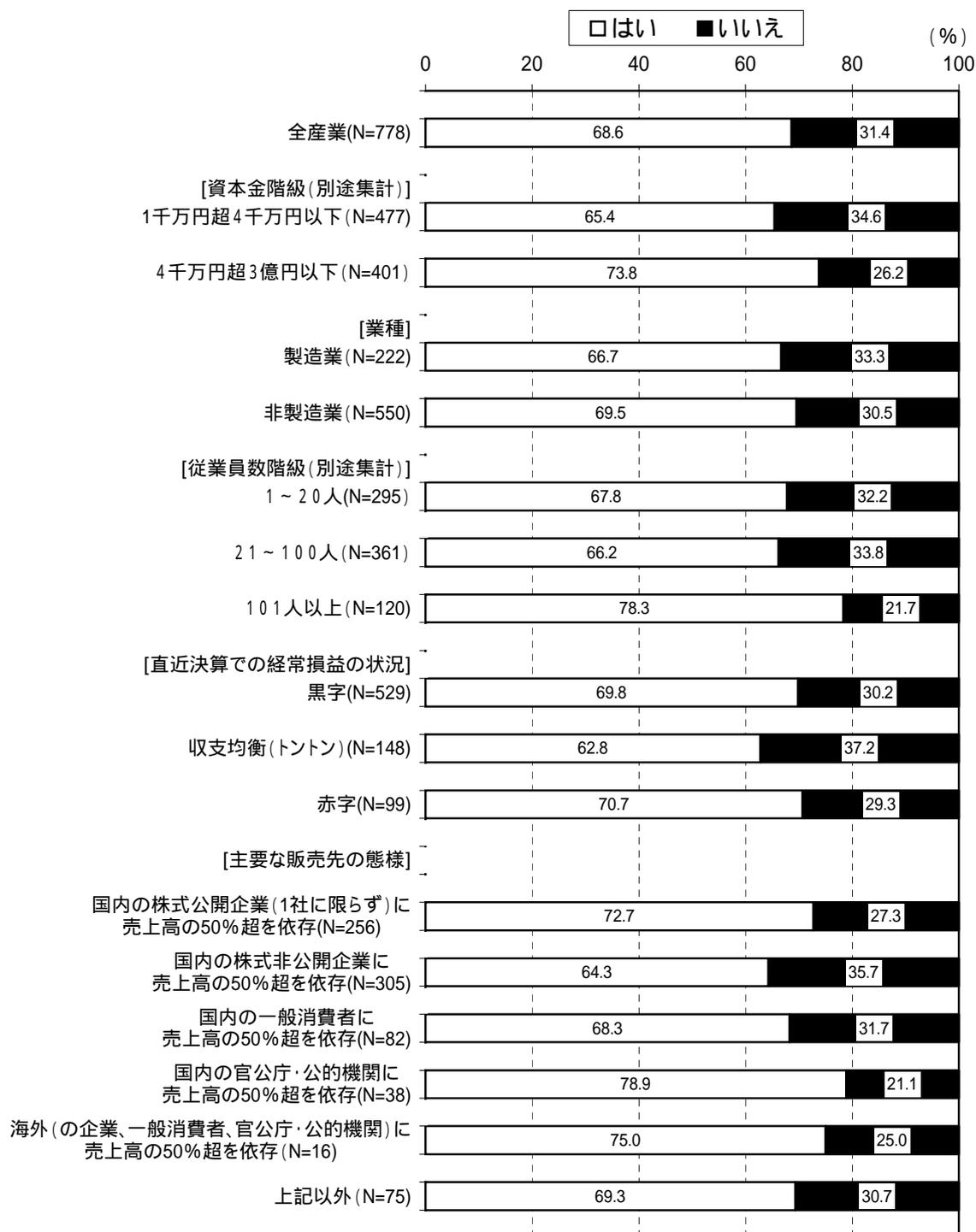


(注)全産業には従業員数無回答の2社を含む。

(図 31) 法令順守への取り組み状況(中小企業)

(事業活動上順守すべき法規制の現状を「正確に」把握している：属性別)

(単数回答)

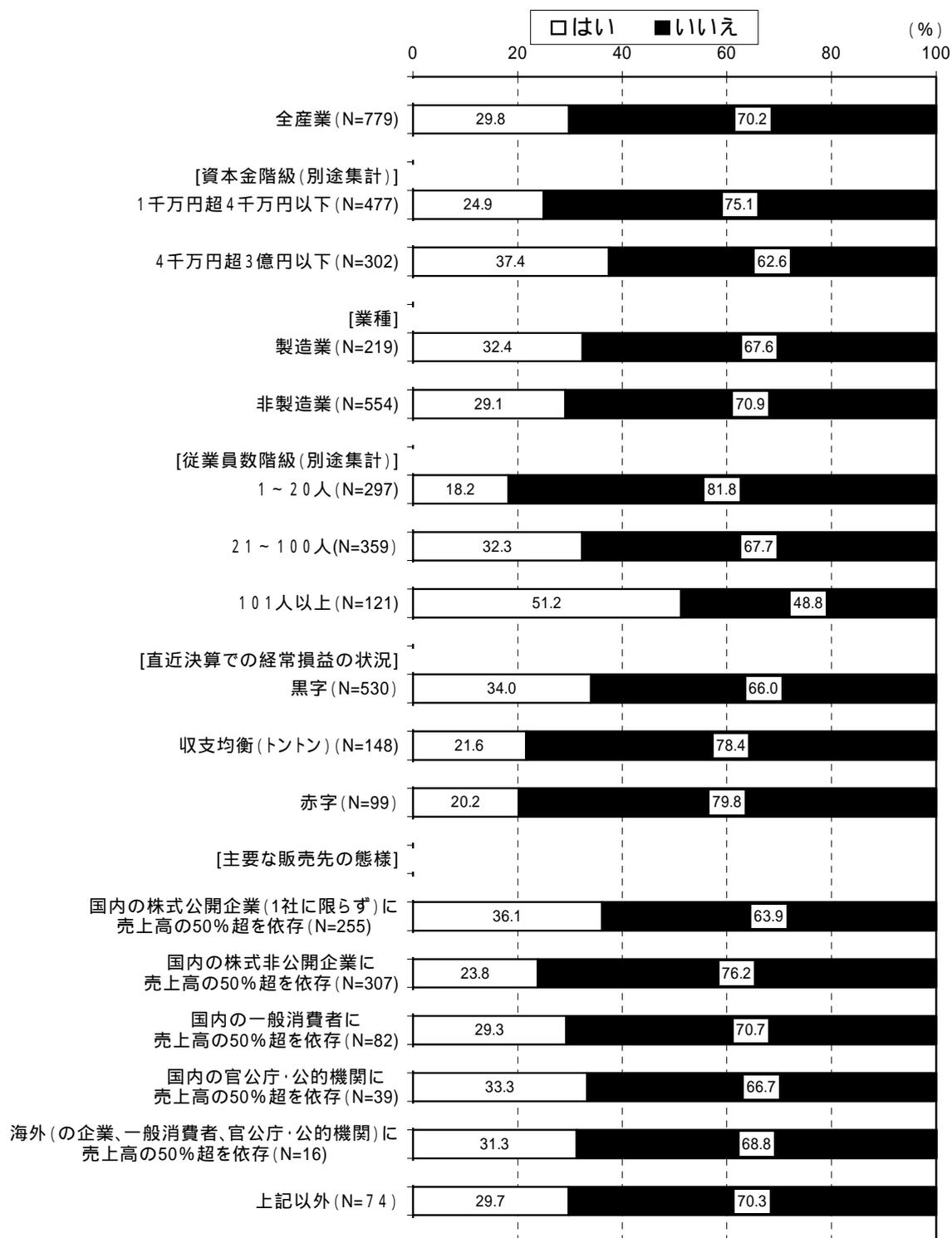


(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。

(図 32) 法令順守への取り組み状況(中小企業)

(法令順守の基本方針や具体的なマニュアルを作成している：属性別)

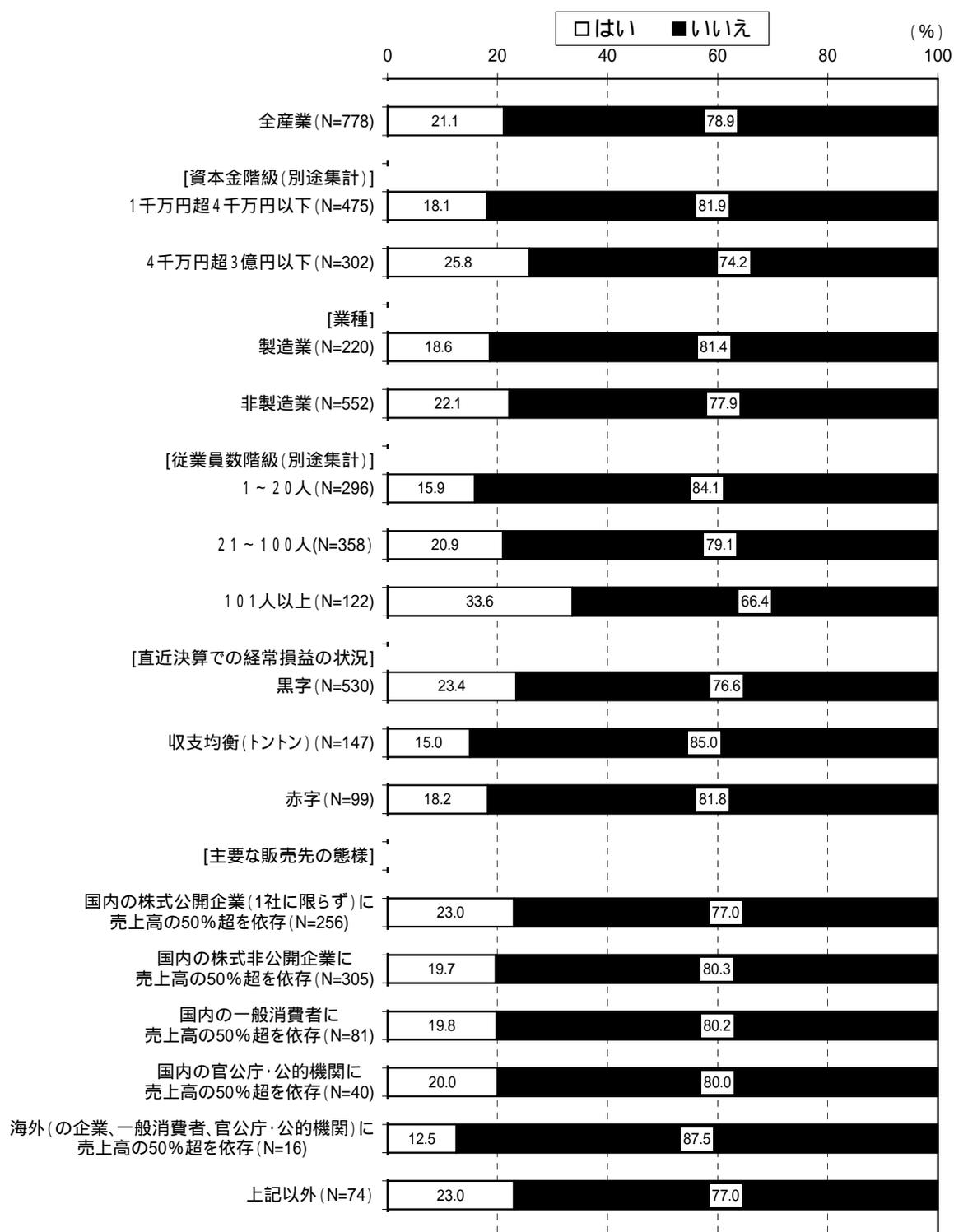
(単数回答)



(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。

(図 33) 法令順守への取り組み状況(中小企業)

(法務の担当部署または担当役員(経営者自身を含む)を設置している:属性別)
(単数回答)

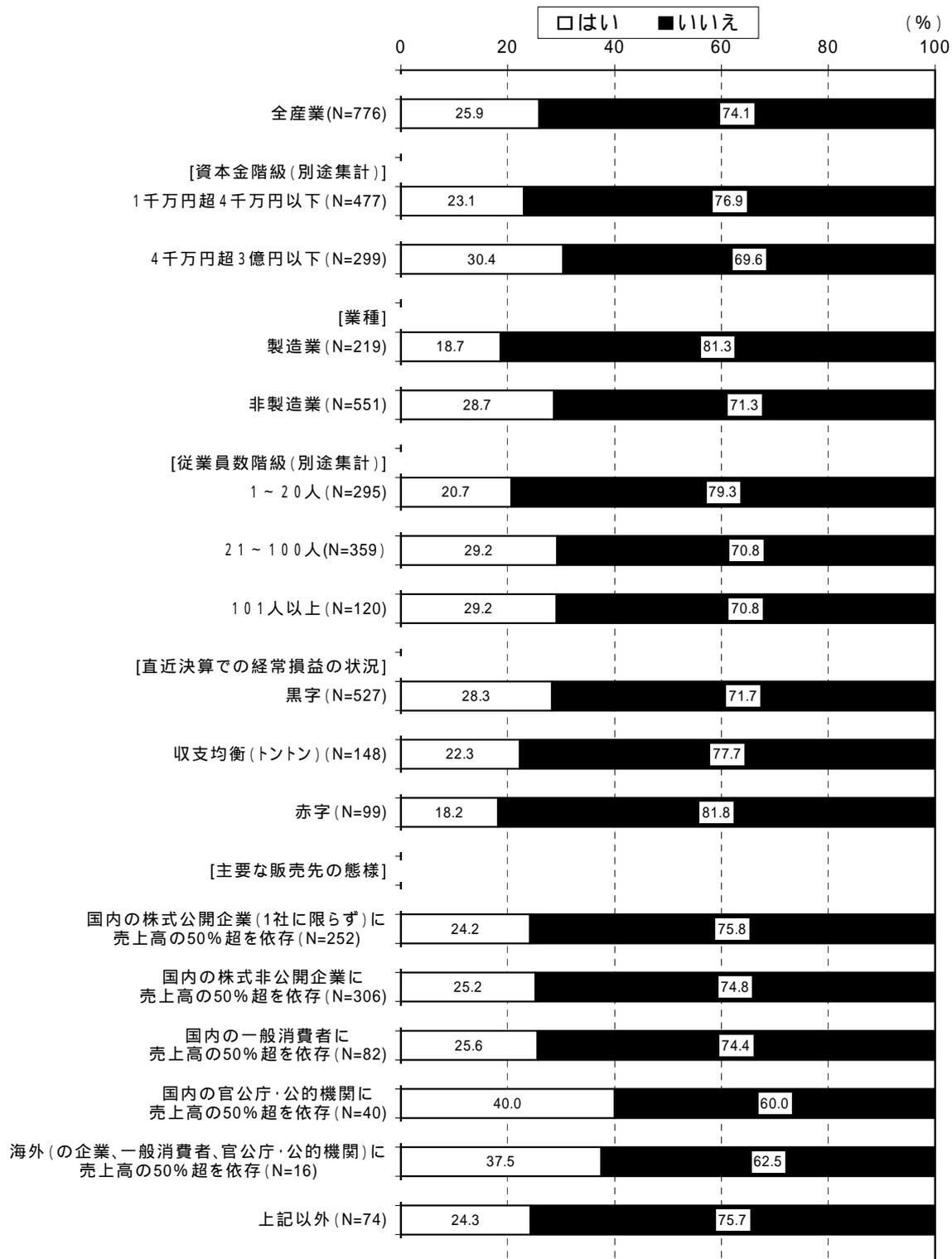


(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。

(図 34) 法令順守への取り組み状況 (中小企業)

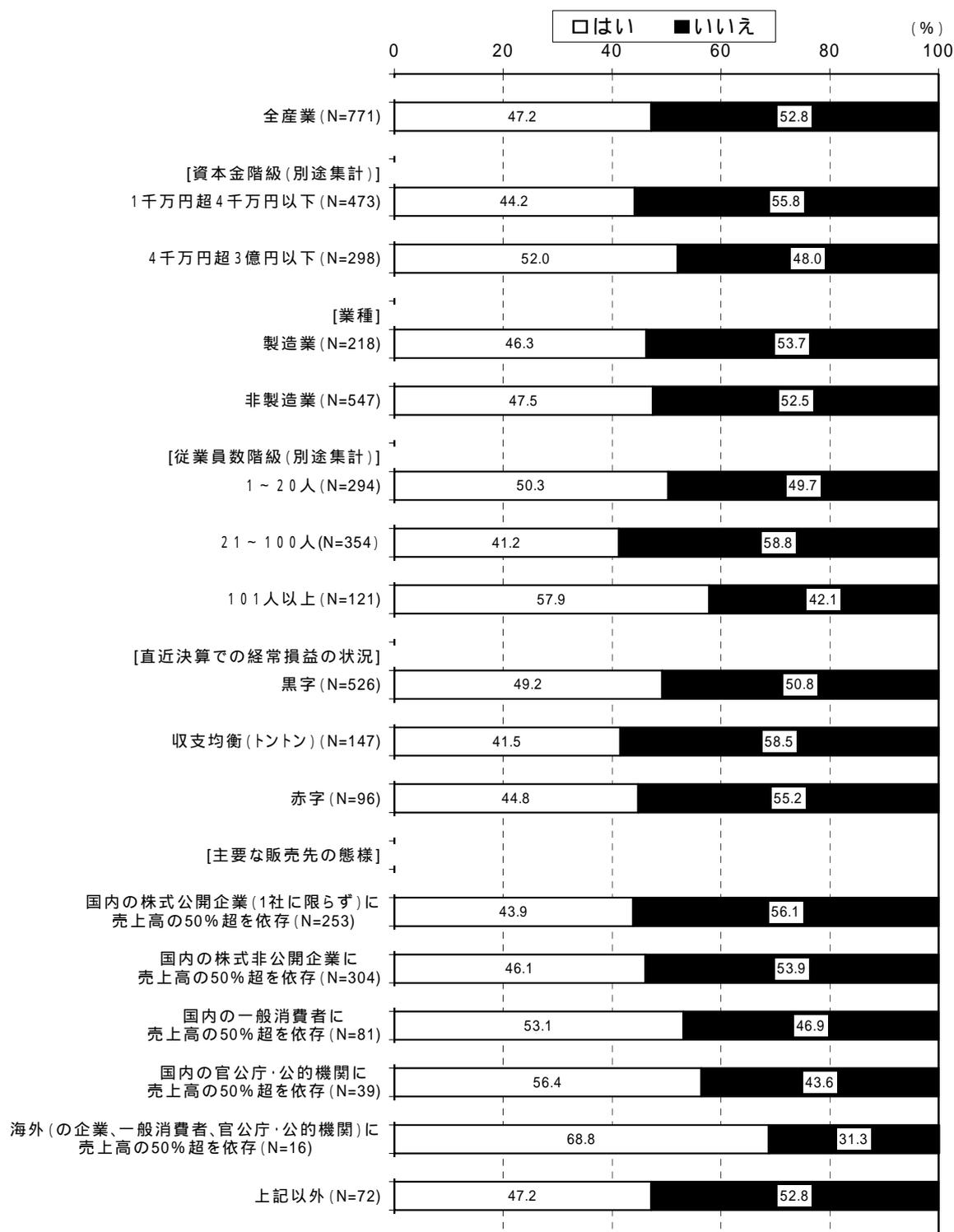
(法令順守への従業員の取り組みを人事考課で評価している：属性別)

(単数回答)



(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。

(図 35) 法令順守への取り組み状況 (中小企業)
 (順法精神に則り自主的に法規制を上回る倫理的な経営を行っている: 属性別)
 (単数回答)

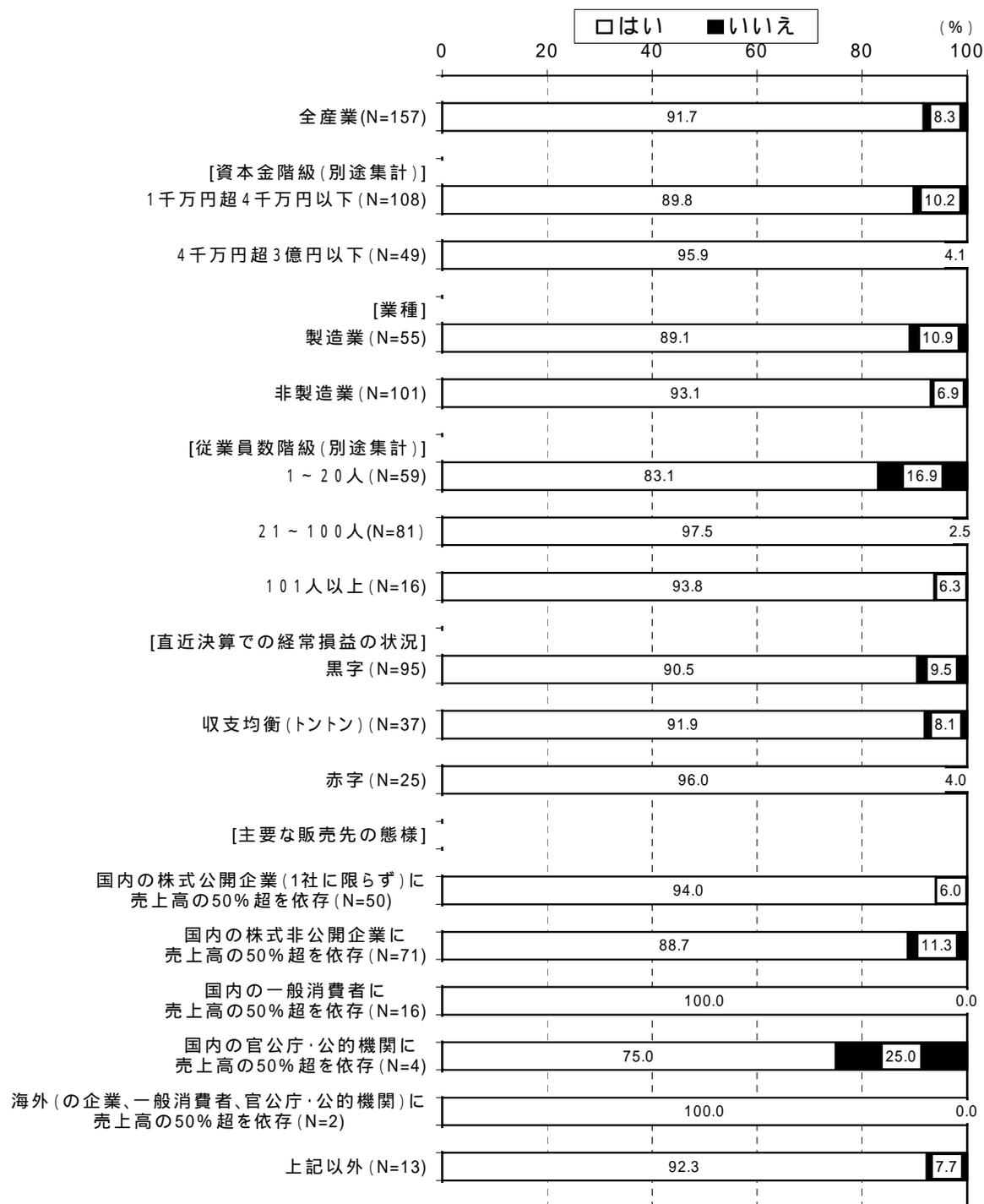


(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
 ・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。

(図36) 法令順守への取り組み状況(中小企業)

([法令順守]に関する問題が発生した場合には、その都度、経営者・役員、
あるいは問題が発生した部署の従業員が対応している：属性別)

(単数回答)



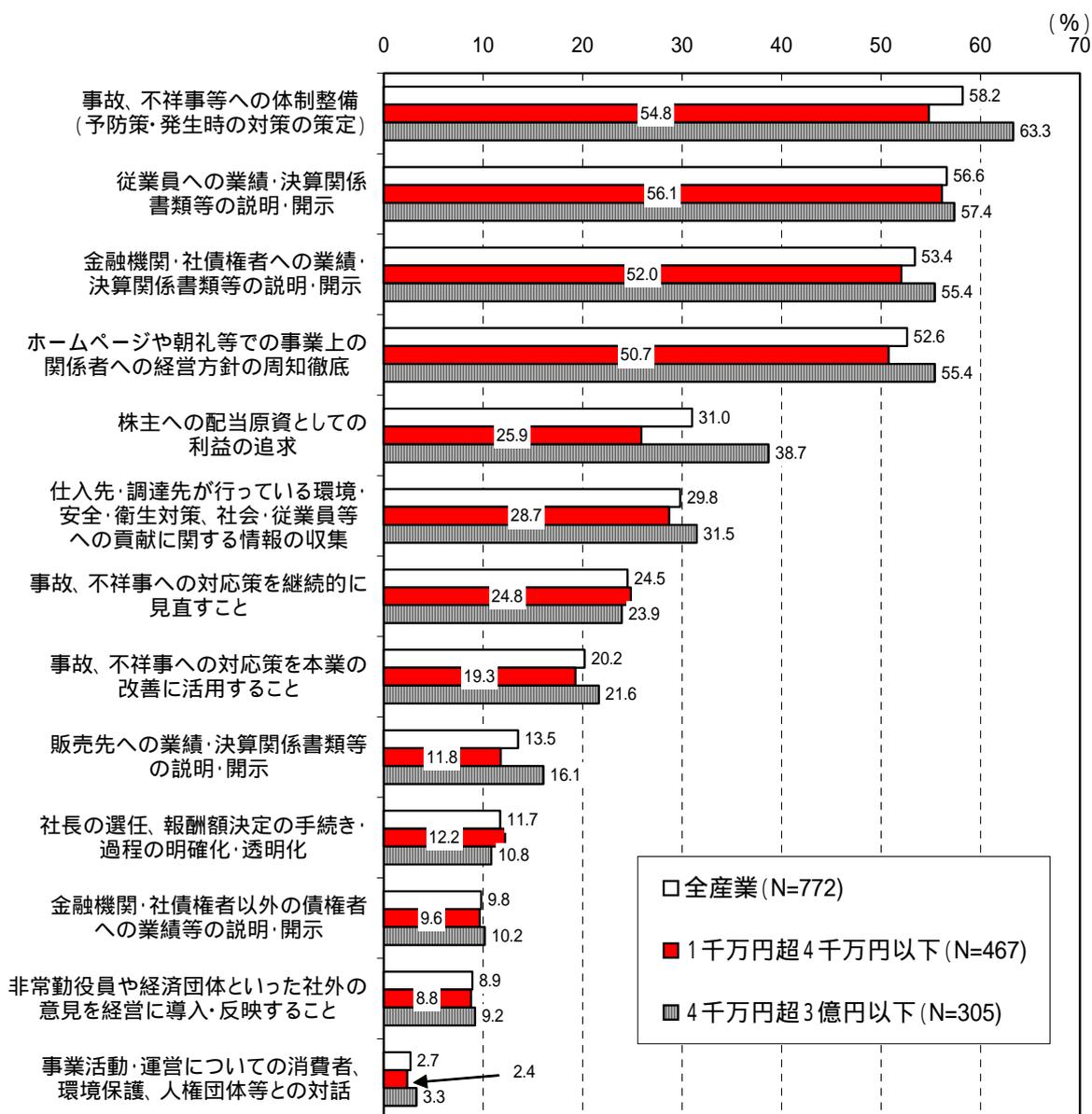
(注)・対象は、図31から図35までの質問に全て「いいえ」と回答した企業。

・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。

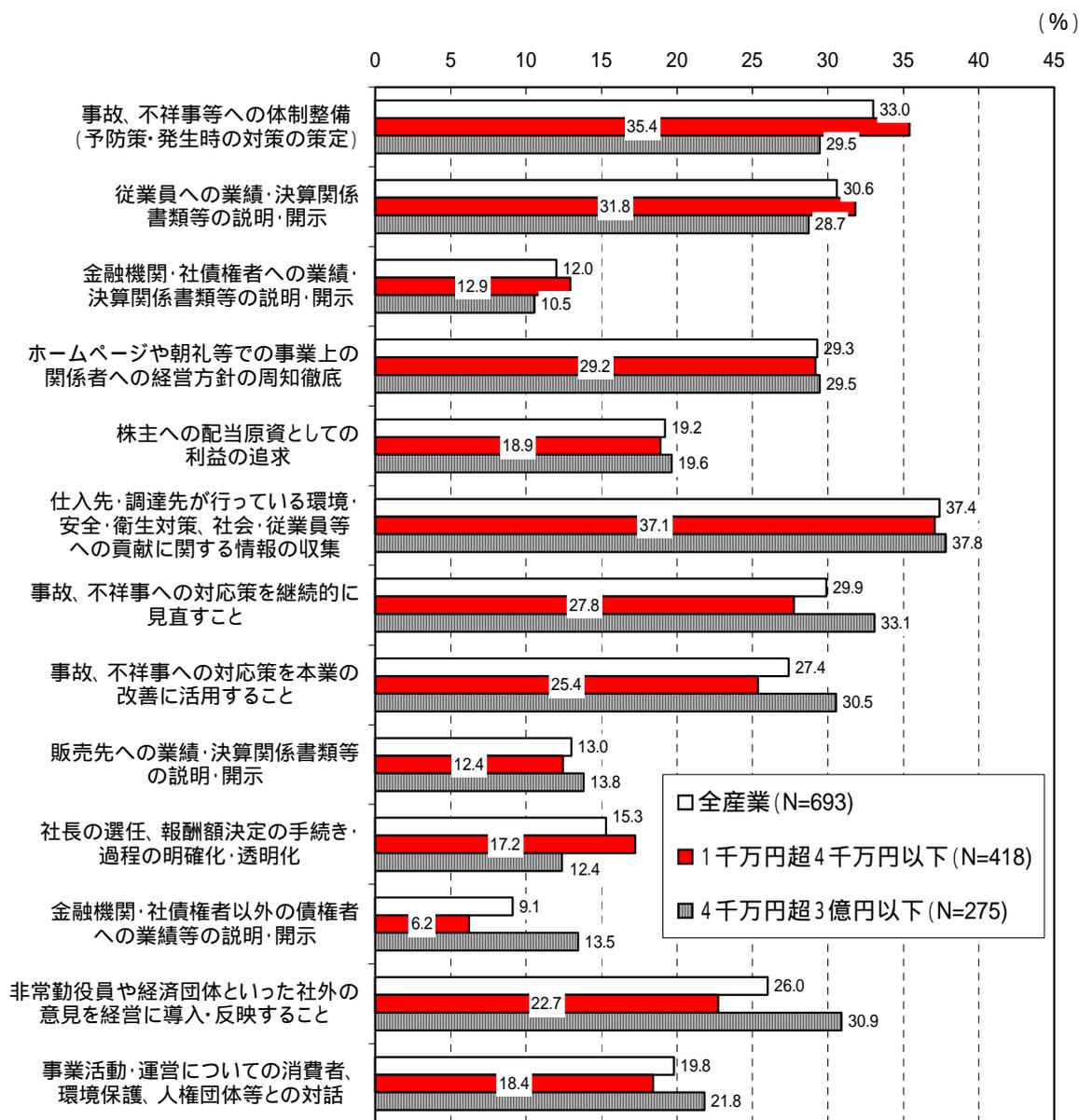
・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。

・主要な販売先の態様の内訳については、標本数が極端に少ないものがあることに注意を要する。

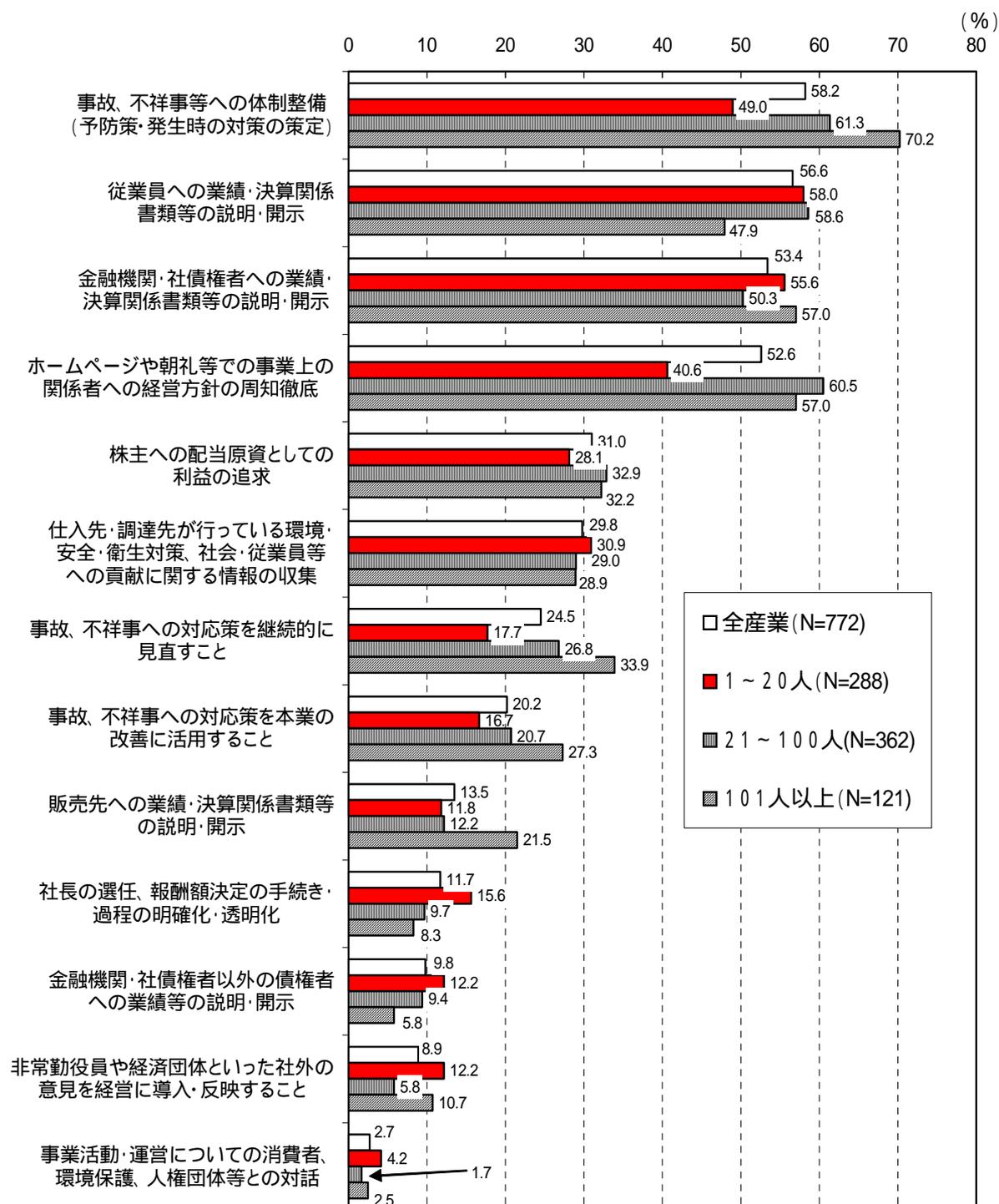
(図 37) 企業統治に関して、現在重視している取り組み(中小企業)
 (資本金階級別(別途集計): 5項目以内複数回答)



(図 38) 企業統治に関して、今後、新たに必要となる取り組み(中小企業)
 (資本金階級別(別途集計): 上位 5 項目以内複数回答)

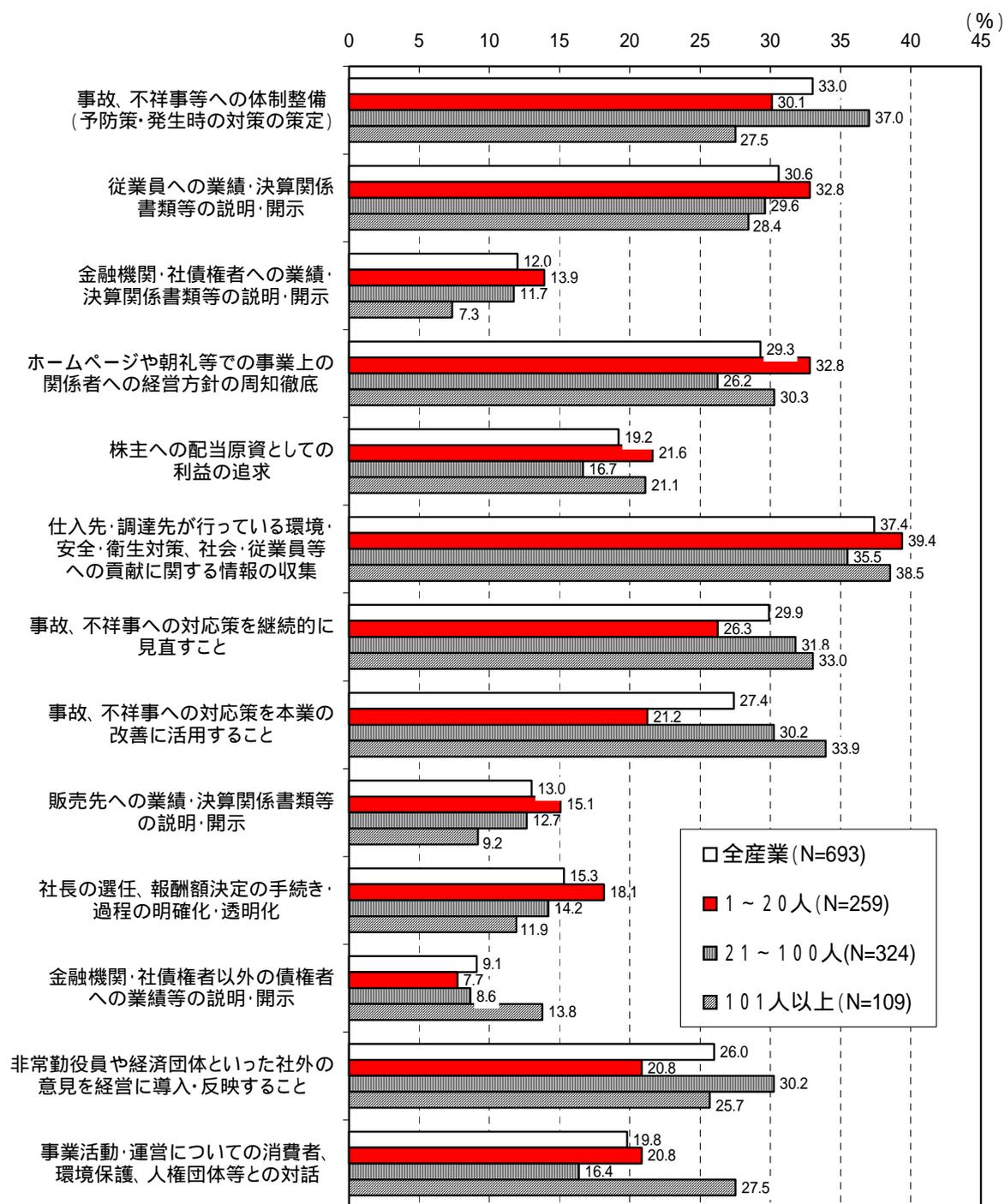


(図 39) 企業統治に関して、現在重視している取り組み(中小企業)
 (従業員数階級別(別途集計): 5項目以内複数回答)



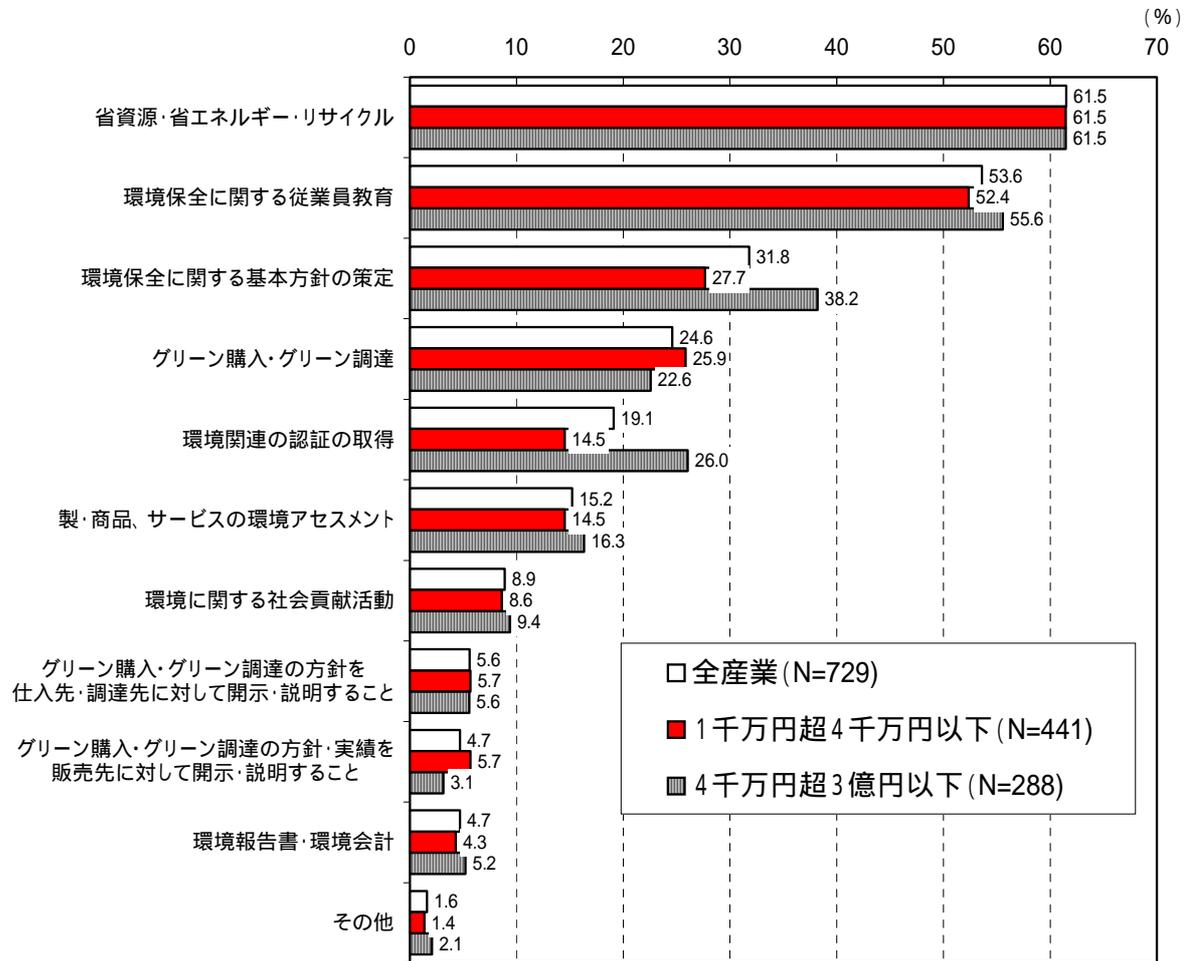
(注)・全産業には、従業員数無回答の1社を含む。

(図40) 企業統治に関して、今後、新たに必要となる取り組み(中小企業)
 (従業員数階級別(別途集計): 上位5項目以内複数回答)



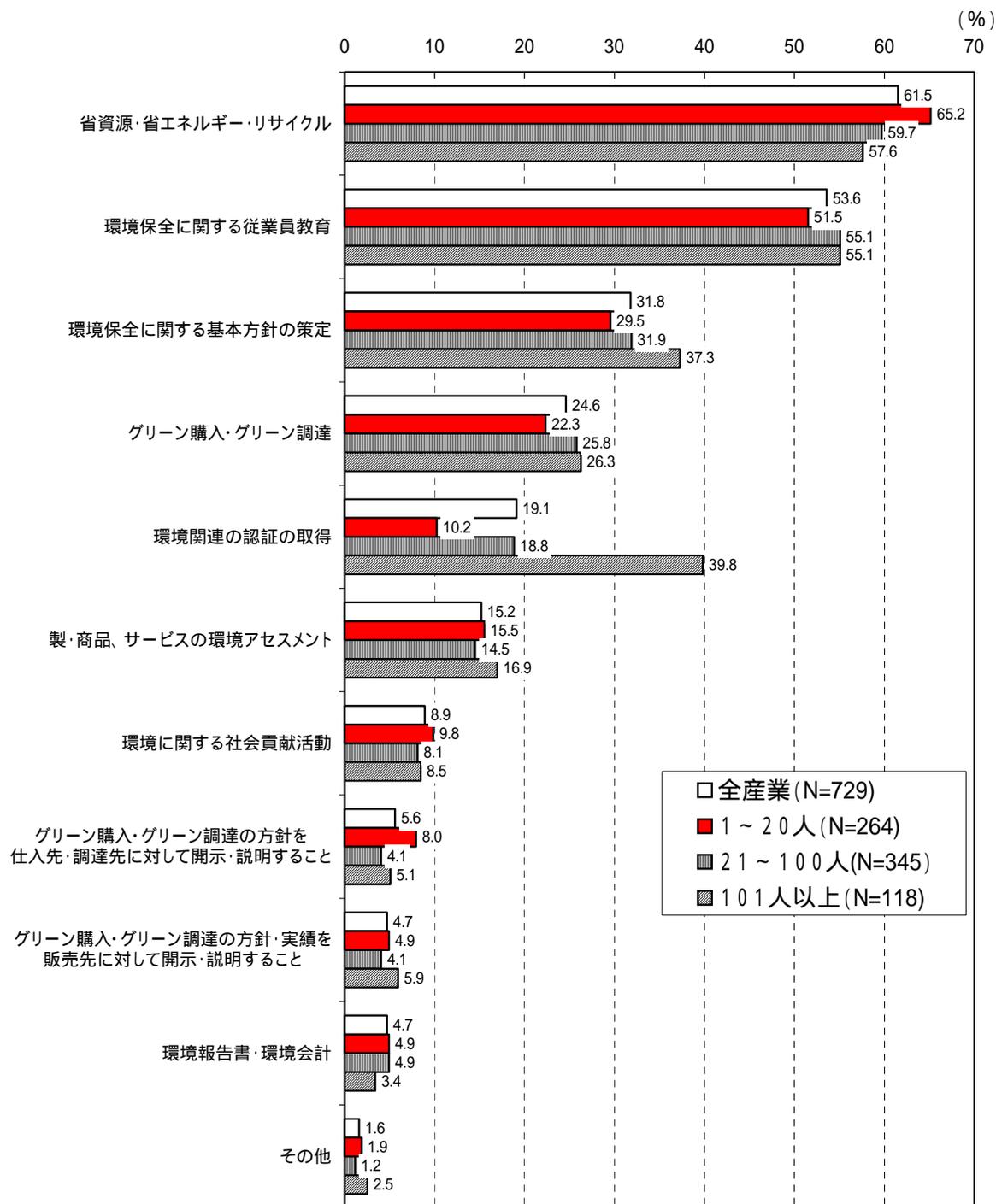
(注) 全産業には、従業員数無回答の1社を含む。
 ・選択肢の順序は、全産業の現在重視している事業上の関係者の順位。

(図41)「環境保全」について重視している取り組み(中小企業)
 (資本金階級別(別途集計):3項目以内複数回答)



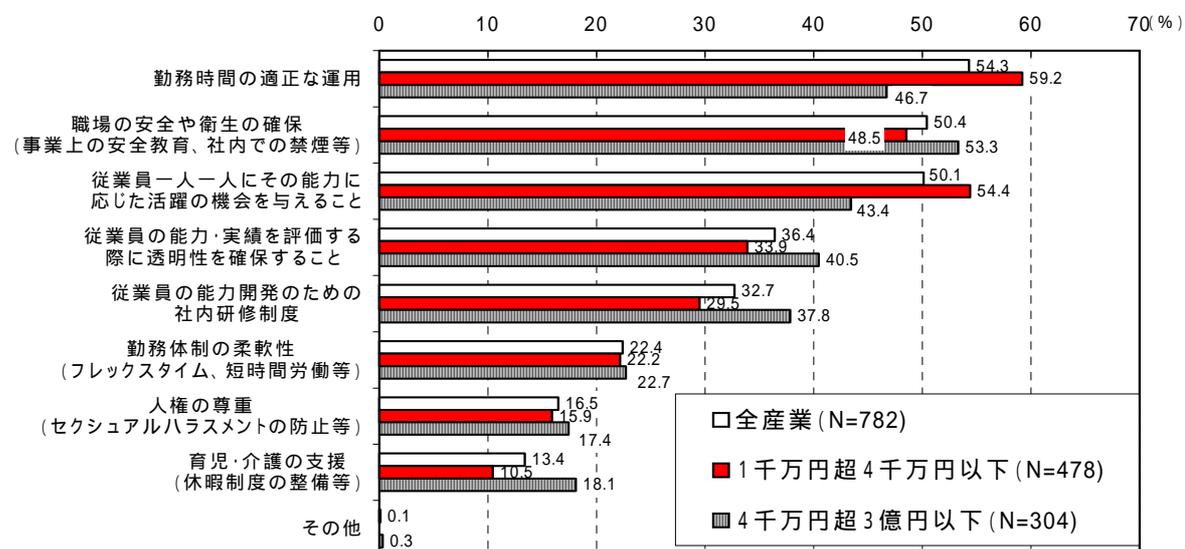
(注)・グリーン調達・グリーン購入:環境への負荷が少ない原材料・部品等の購入・調達。
 ・環境報告書・環境会計:廃棄物等の排出(環境への負荷)や植林(環境への貢献)等を社外へ開示する書類。

(図42)「環境保全」について重視している取り組み(中小企業)
 (従業員数階級別(別途集計): 3項目以内複数回答)

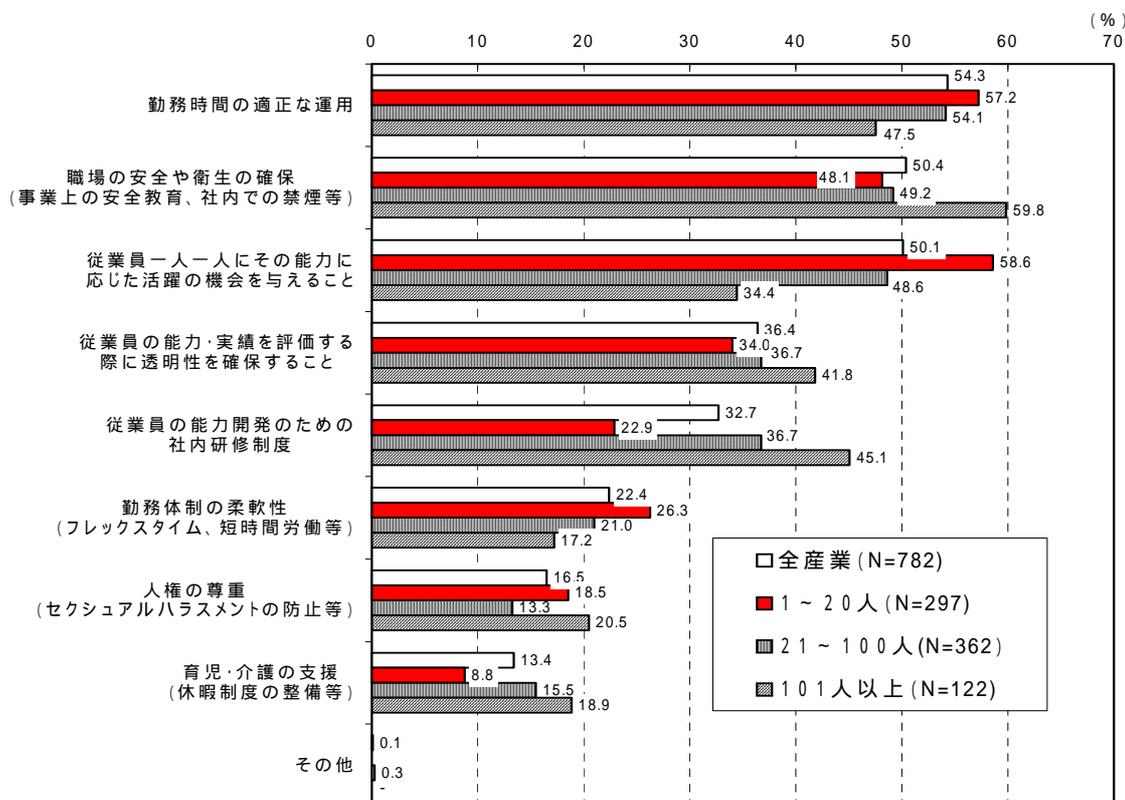


(注)・グリーン調達・グリーン購入: 環境への負荷が少ない原材料・部品等の購入・調達。
 ・環境報告書・環境会計: 廃棄物等の排出(環境への負荷)や植林(環境への貢献)等を社外へ開示する書類。
 ・全産業は従業員数無回答の企業2社を含む。

(図43)「従業員の生活・教育・人権」について重視している取り組み
(中小企業：資本金階級別(別途集計): 3項目以内複数回答)

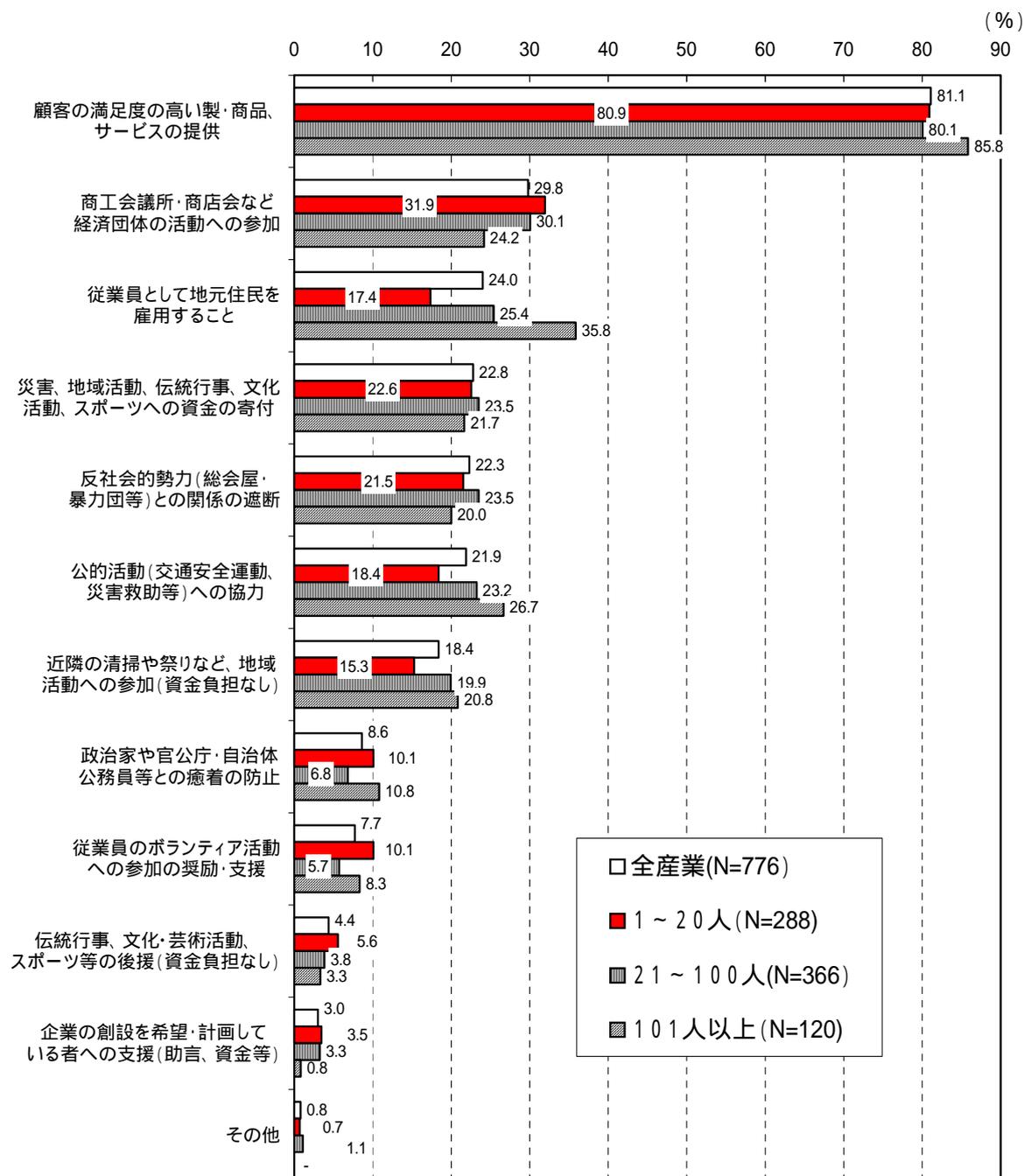


(図44)「従業員の生活・教育・人権」について重視している取り組み
(中小企業：従業員数階級別(別途集計): 3項目以内複数回答)



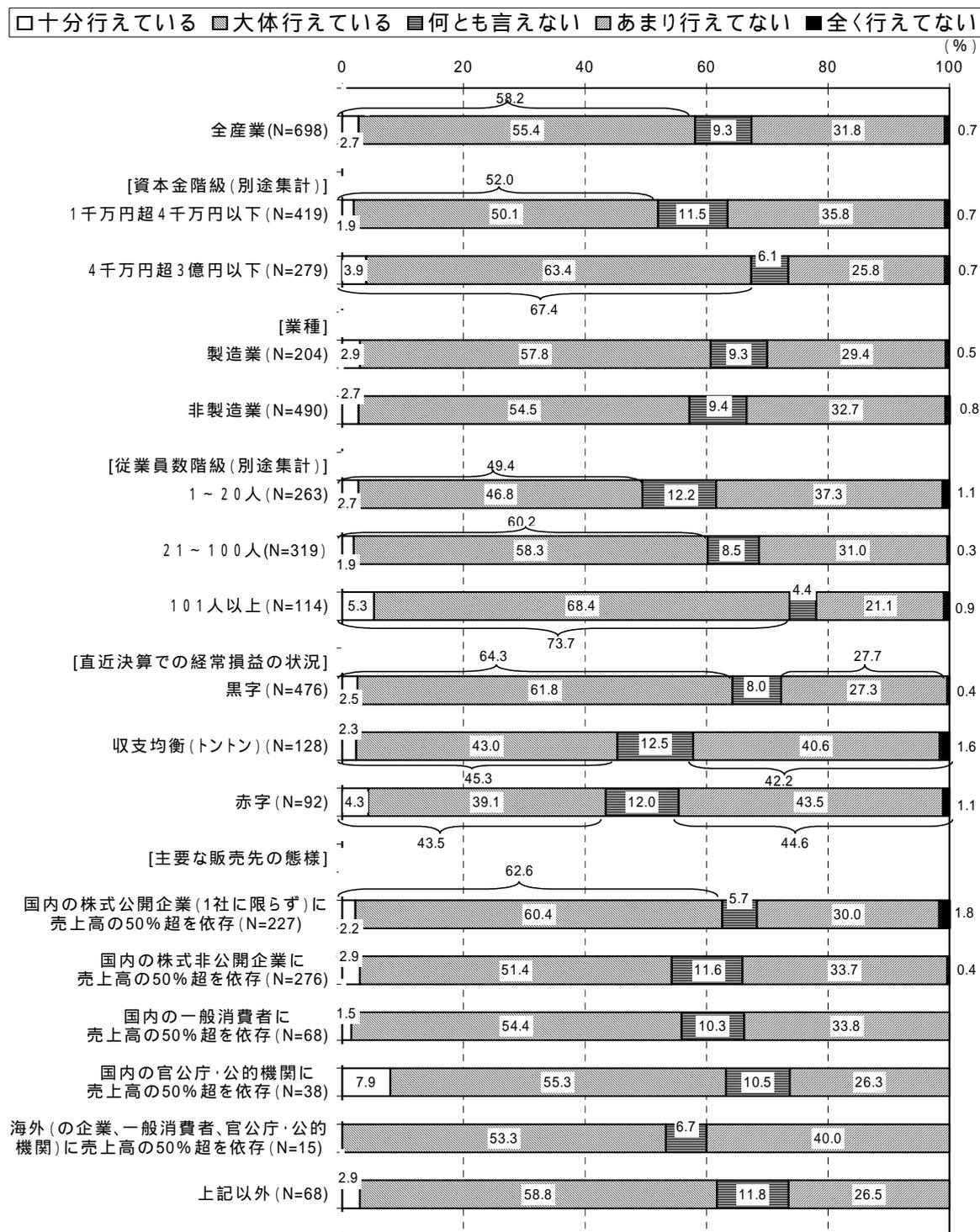
(注)・全産業は従業員数無回答の企業1社を含む。

(図45)「地域や社会への貢献・責任」について重視している取り組み
 (中小企業：従業員数階級別(別途集計):3項目以内複数回答)



(注)全産業は従業員数無回答の企業2社を含む。

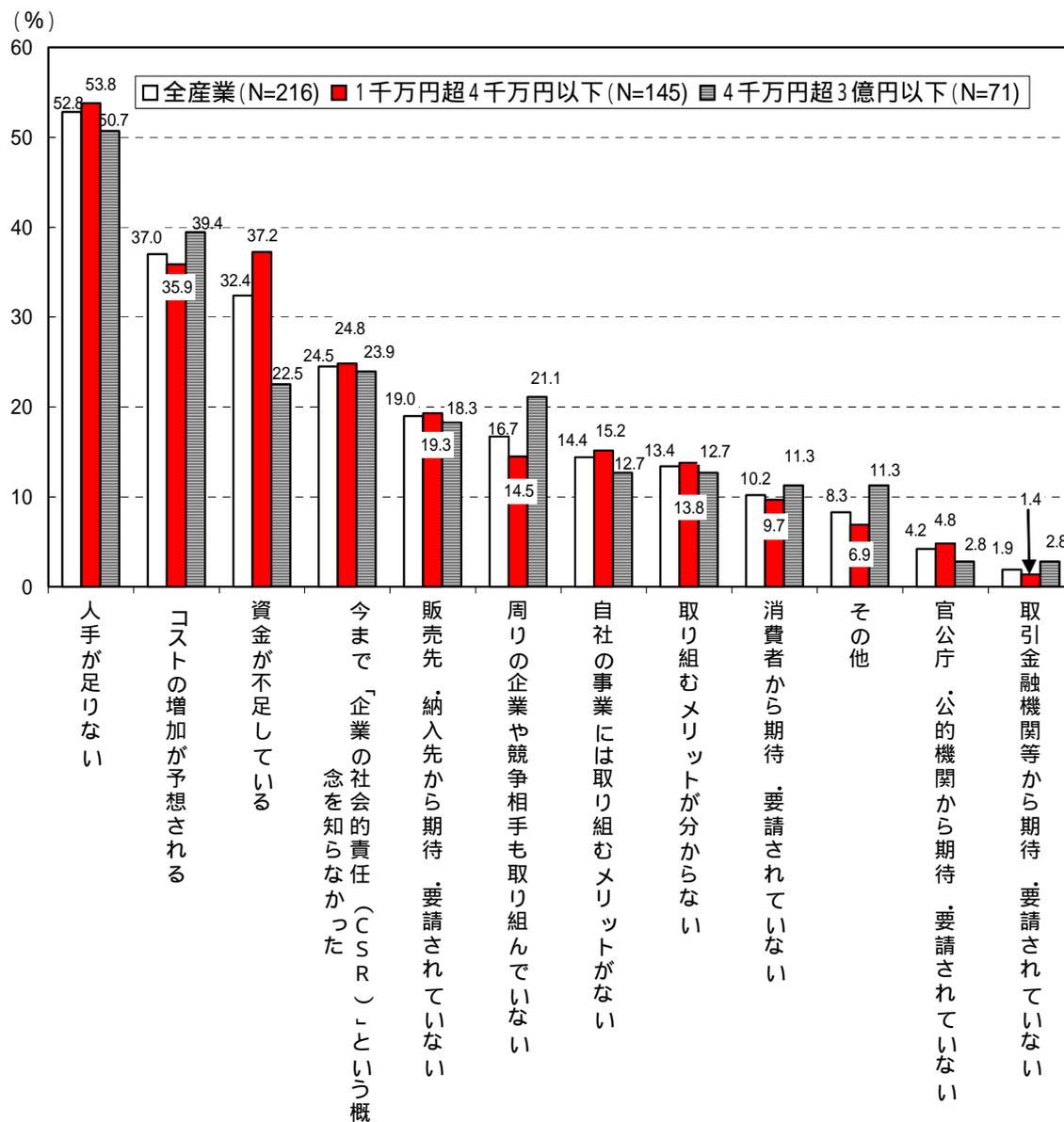
(図46) CSR全般への取り組みに対する自己評価(中小企業：属性別)
(単数回答)



(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

(図 47) CSRに取り組めない理由

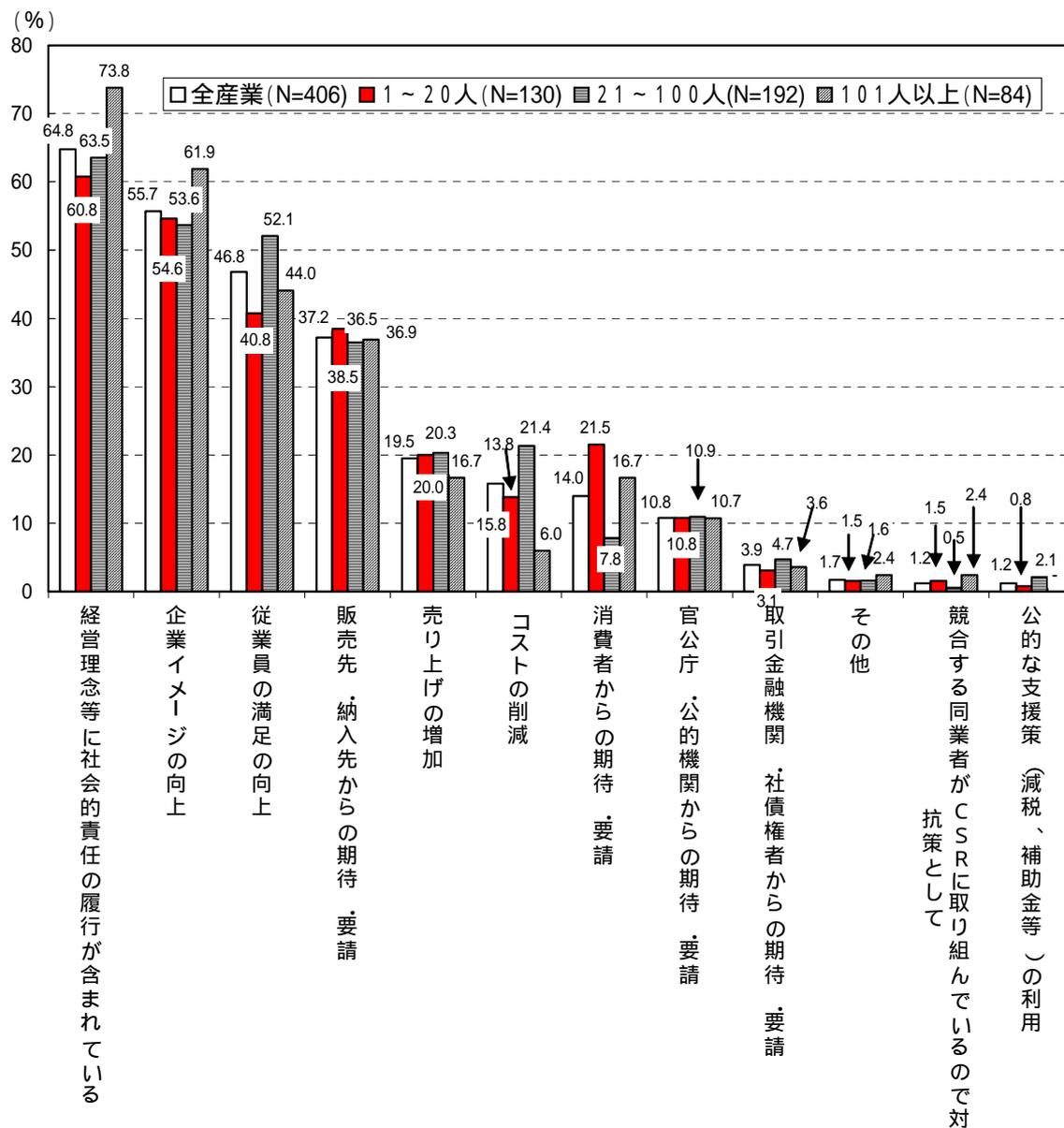
(中小企業：資本金階級別(別途集計)：3項目以内複数回答)



(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「あまりできていない」または「全くできていない」と回答した企業。

(図 48) CSRに取り組む目的・理由

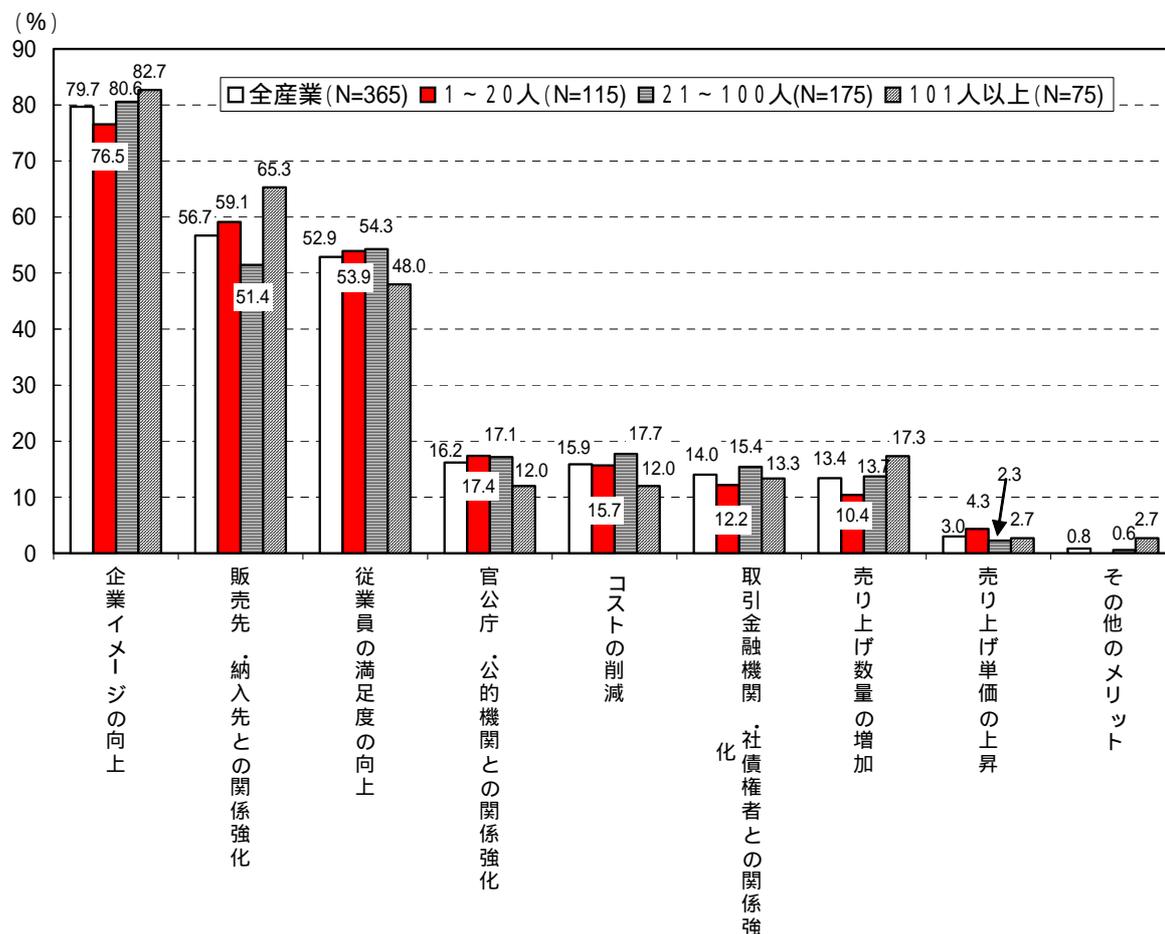
(中小企業：従業員数階級別(別途集計): 3項目以内複数回答)



(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。

(図 49) CSRに取り組んだことによるメリット

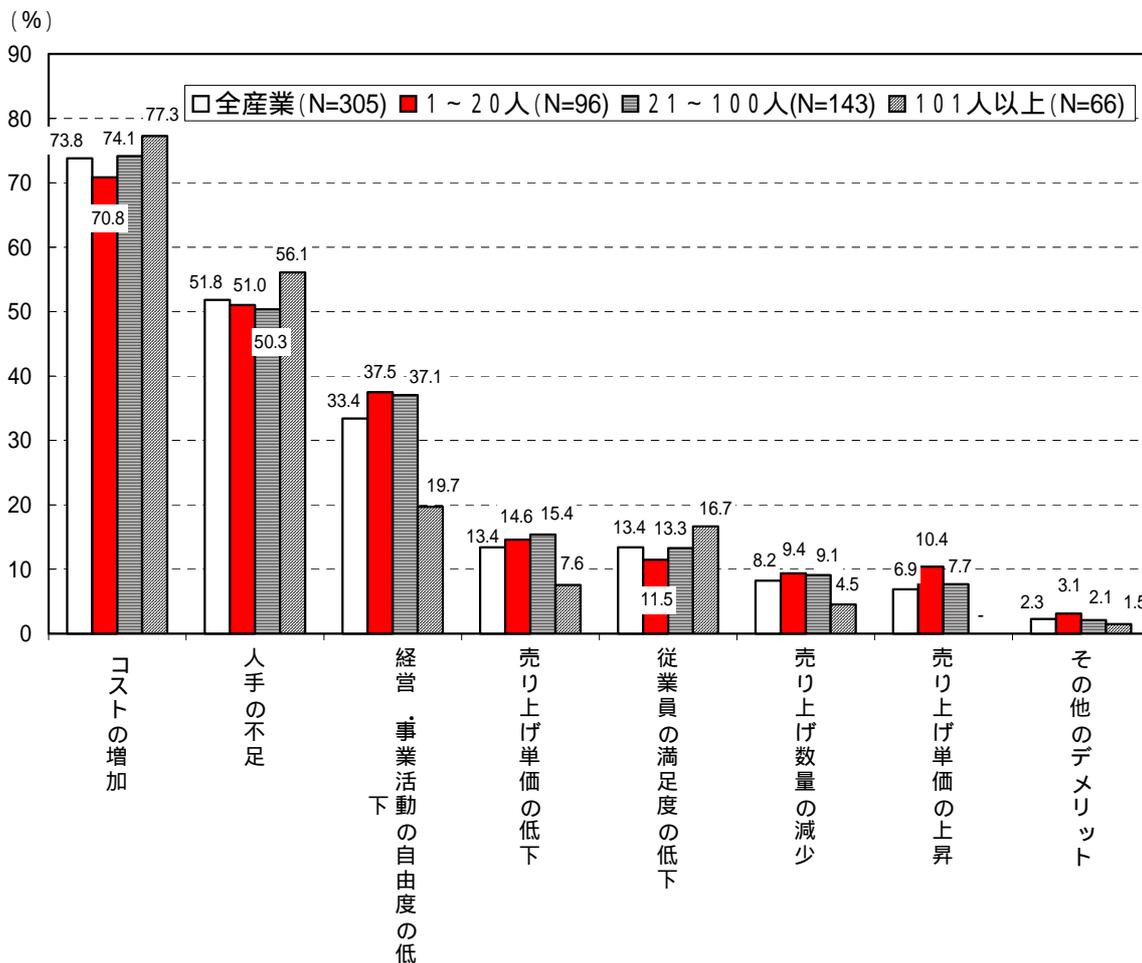
(中小企業：従業員数階級別(別途集計)：3項目以内複数回答)



(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。

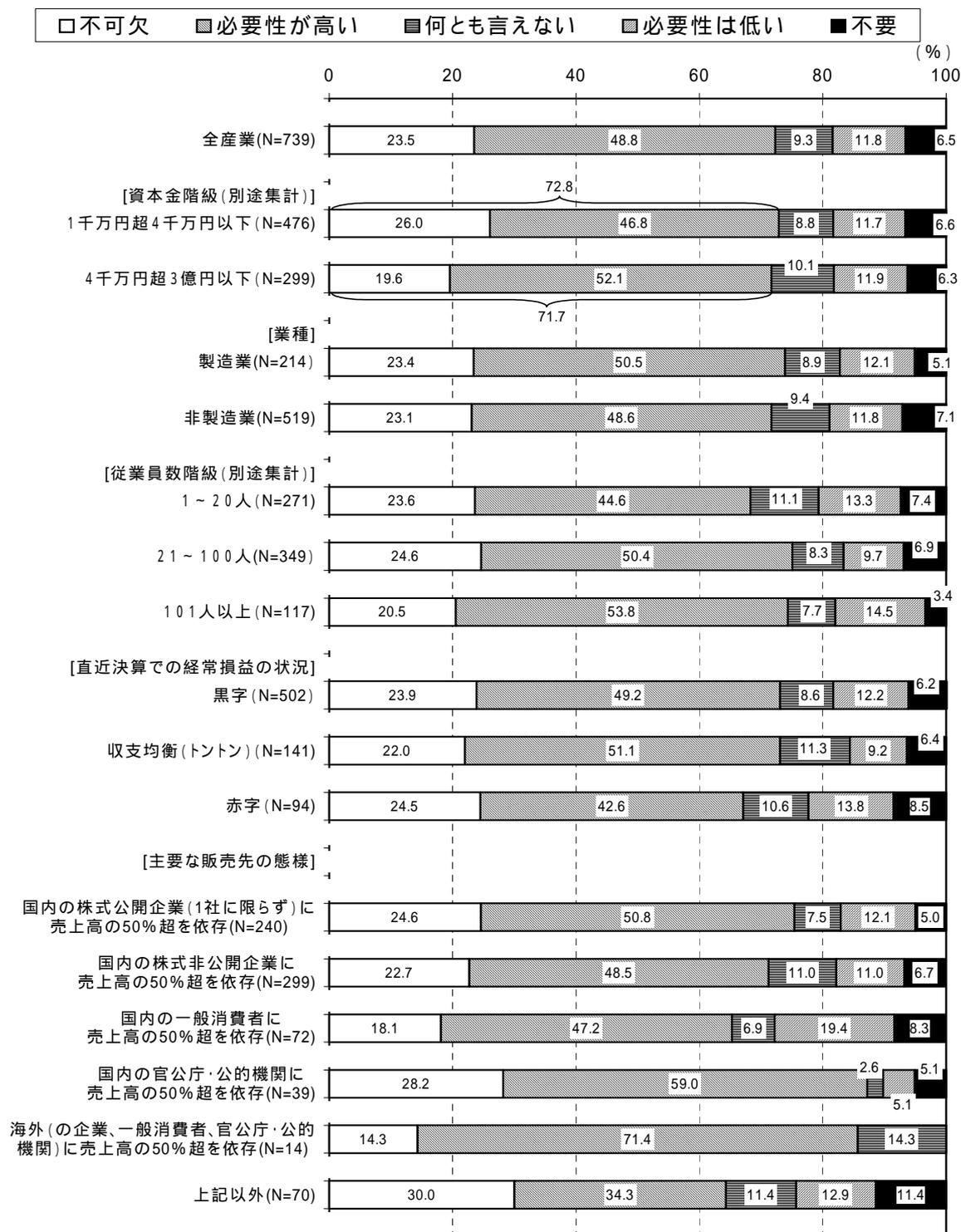
(図 50) CSRに取り組んだことによるデメリット

(中小企業：従業員数階級別(別途集計): 3項目以内複数回答)



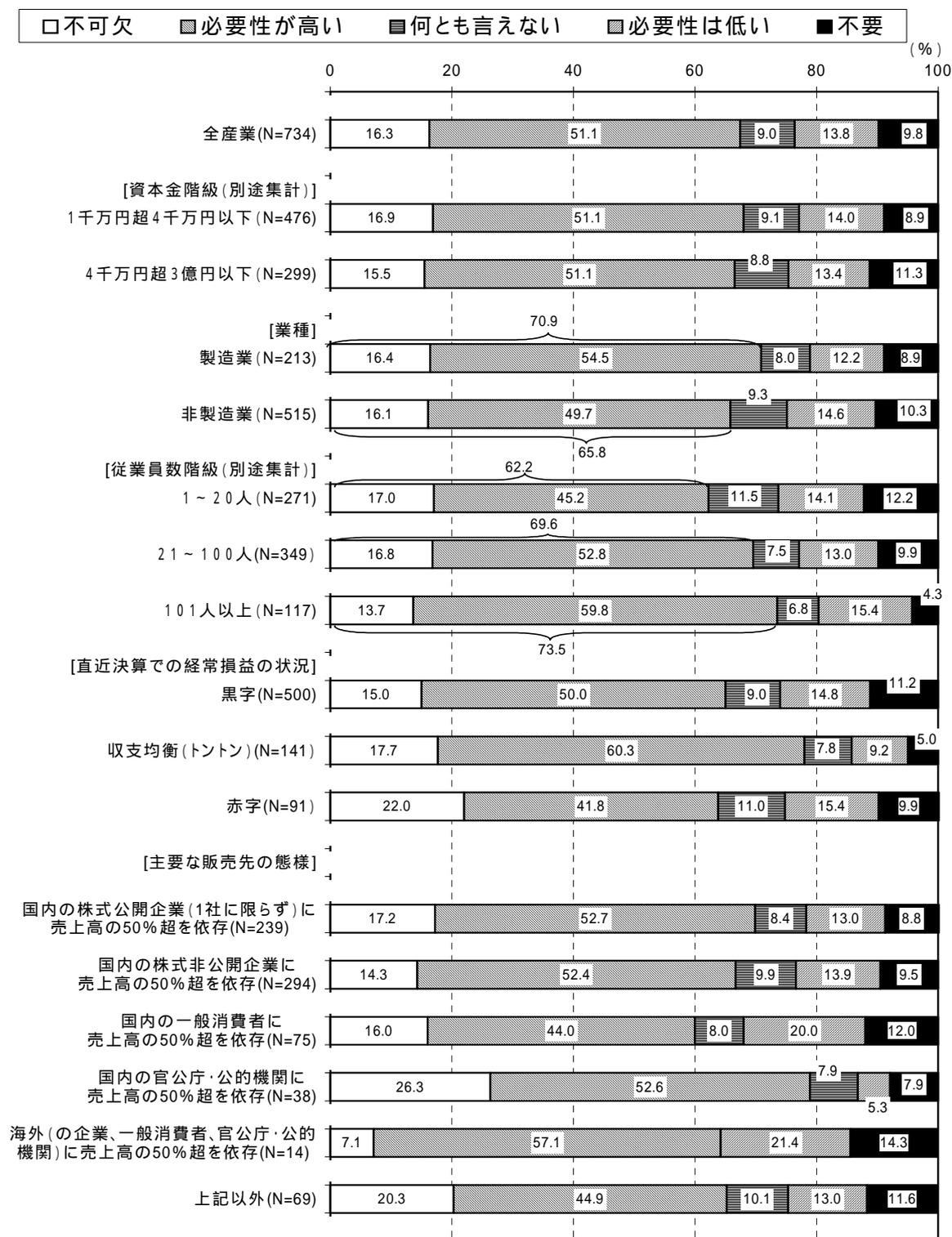
(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。
 ・1%未満の少数回答として(全産業)、「コストの削減」「取引金融機関・社債権者との関係強化」「官公庁・公的機関との関係強化」「売上数量の増加」「販売先・納入先との関係強化」がある。

(図51) CSRの取り組みに対する支援策(中小企業:単数回答)
 (様々な取組を行うと利用できる減税措置:属性別)



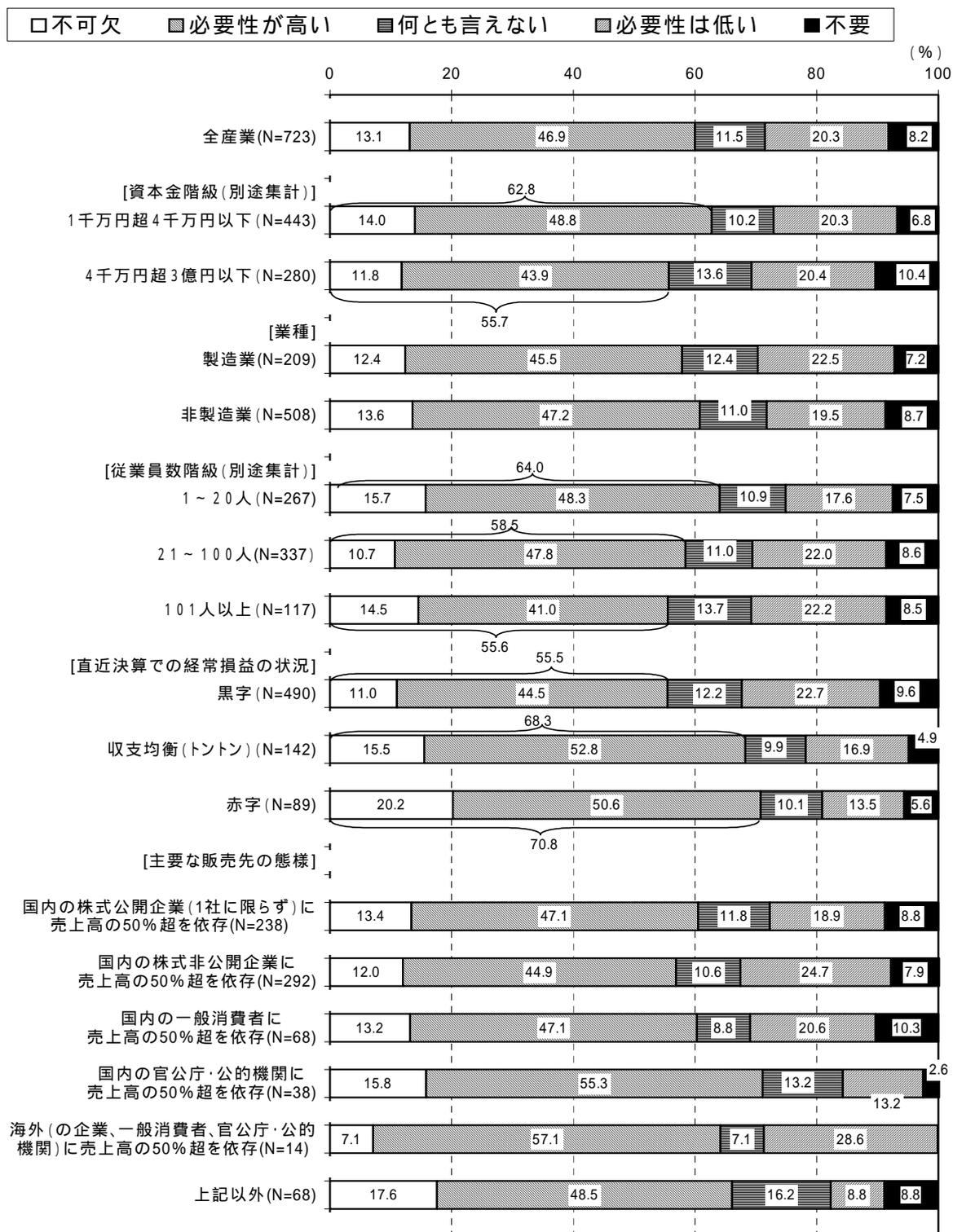
(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
 ・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
 ・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

(図52) CSRの取り組みに対する支援策(中小企業:単数回答)
 (様々な取り組みに対する補助金:属性別)



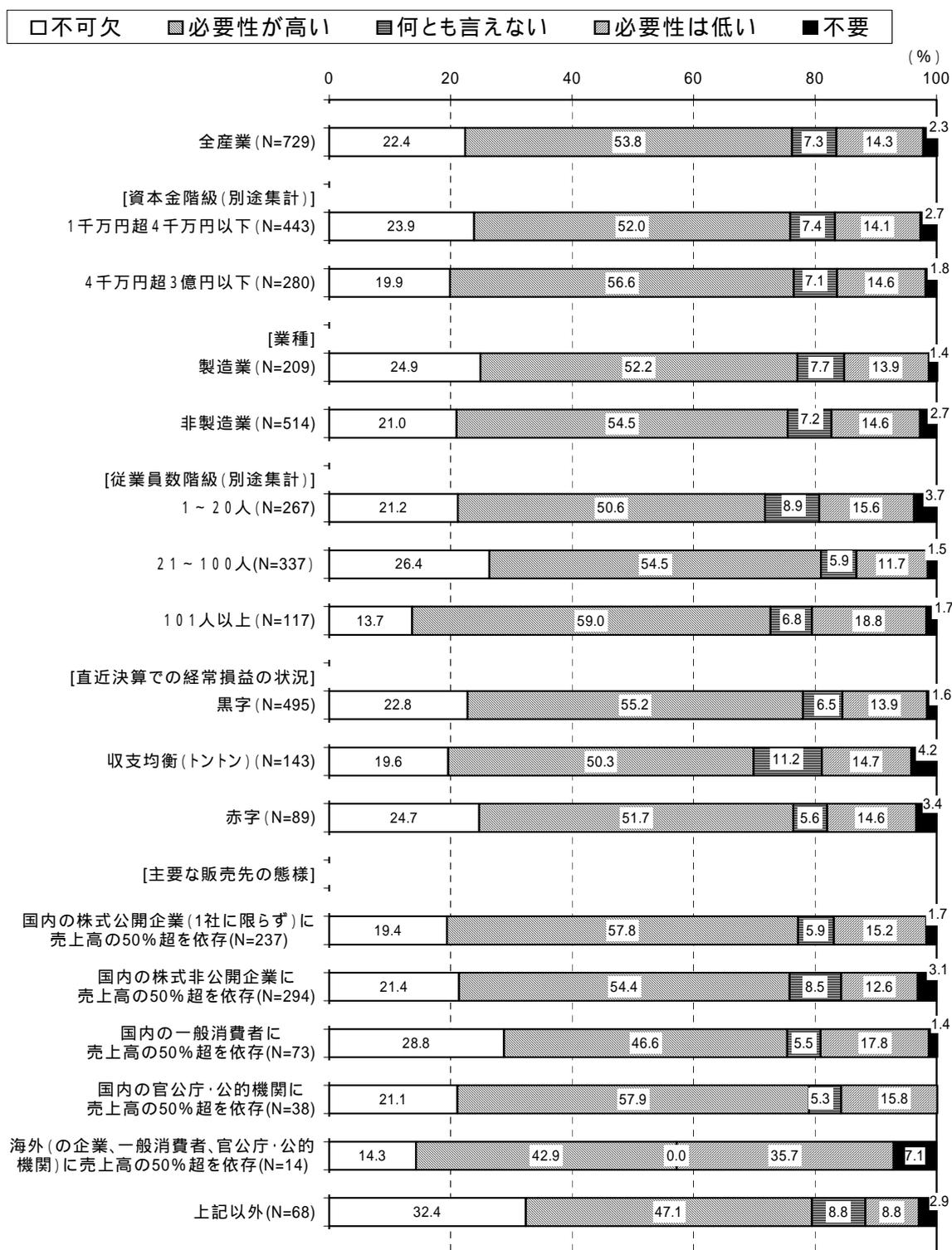
(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
 ・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
 ・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

(図 53) CSRの取り組みに対する支援策(中小企業:単数回答)
(資金調達上の優遇:属性別)



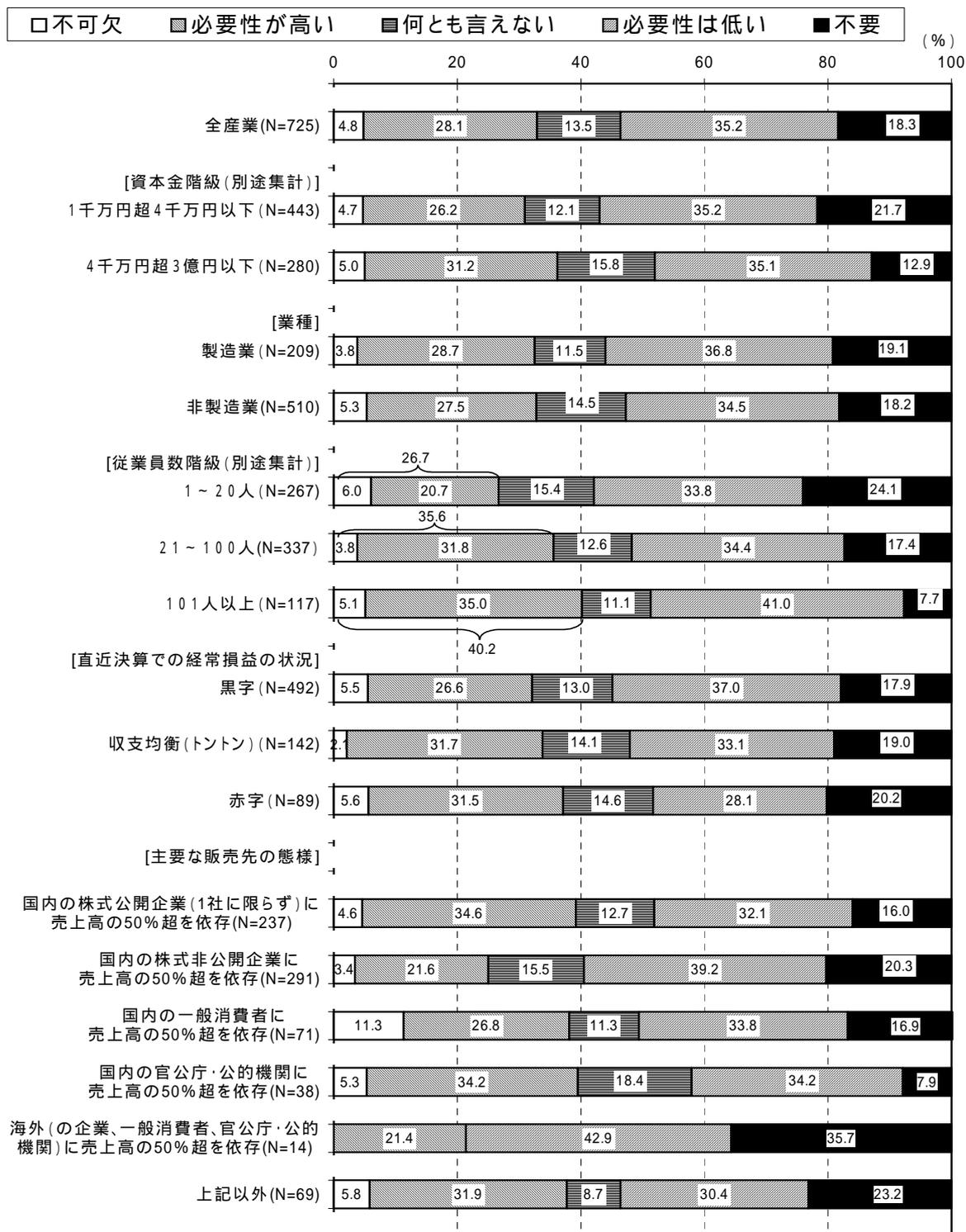
(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

(図54) CSRの取り組みに対する支援策(中小企業:単数回答)
(官公庁・公的機関、経済団体等からの情報提供:属性別)



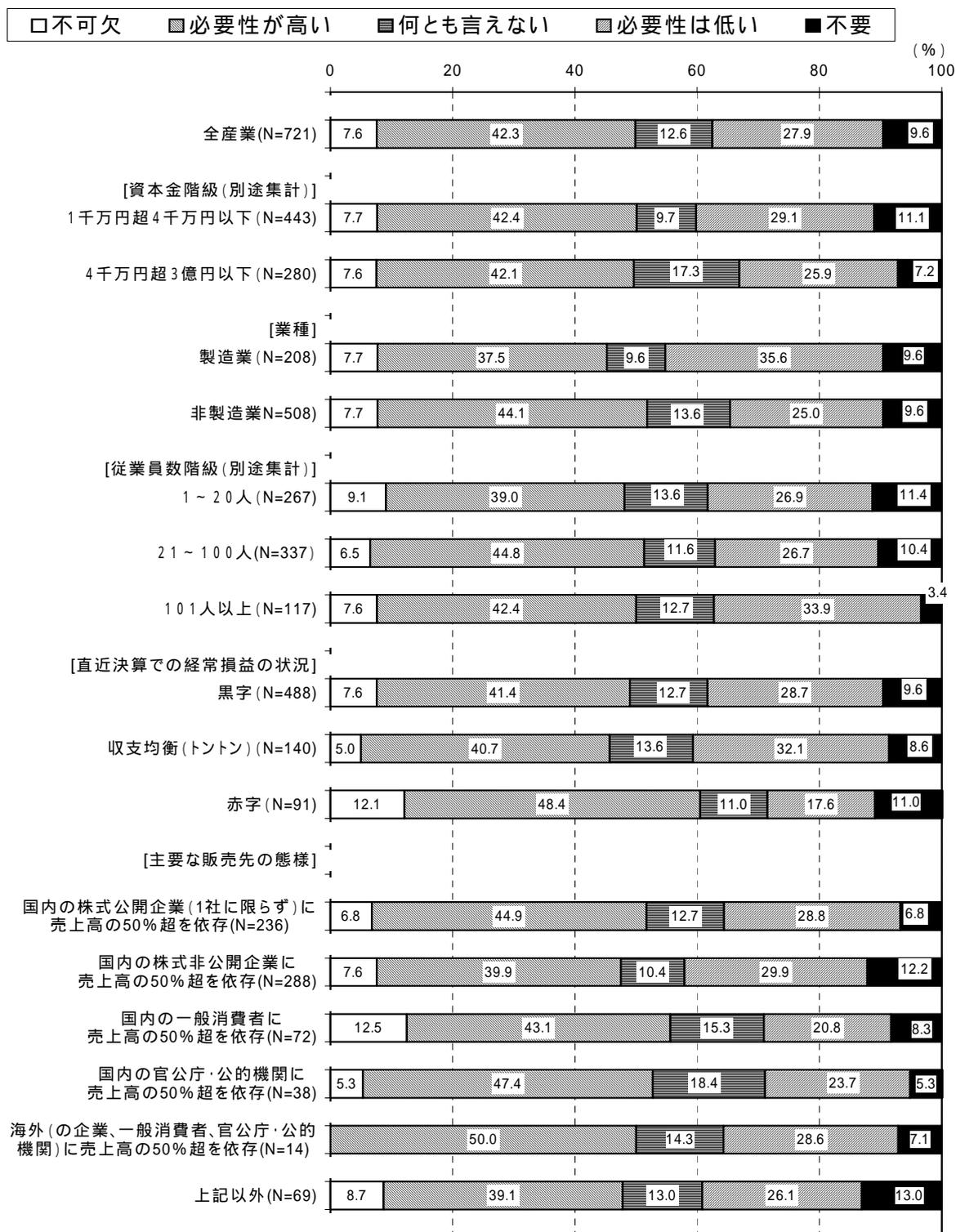
(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

(図55) CSRの取り組みに対する支援策(中小企業:単数回答)
 (官公庁・公的機関、経済団体等による表彰制度と表彰を通じた企業のPR:属性別)



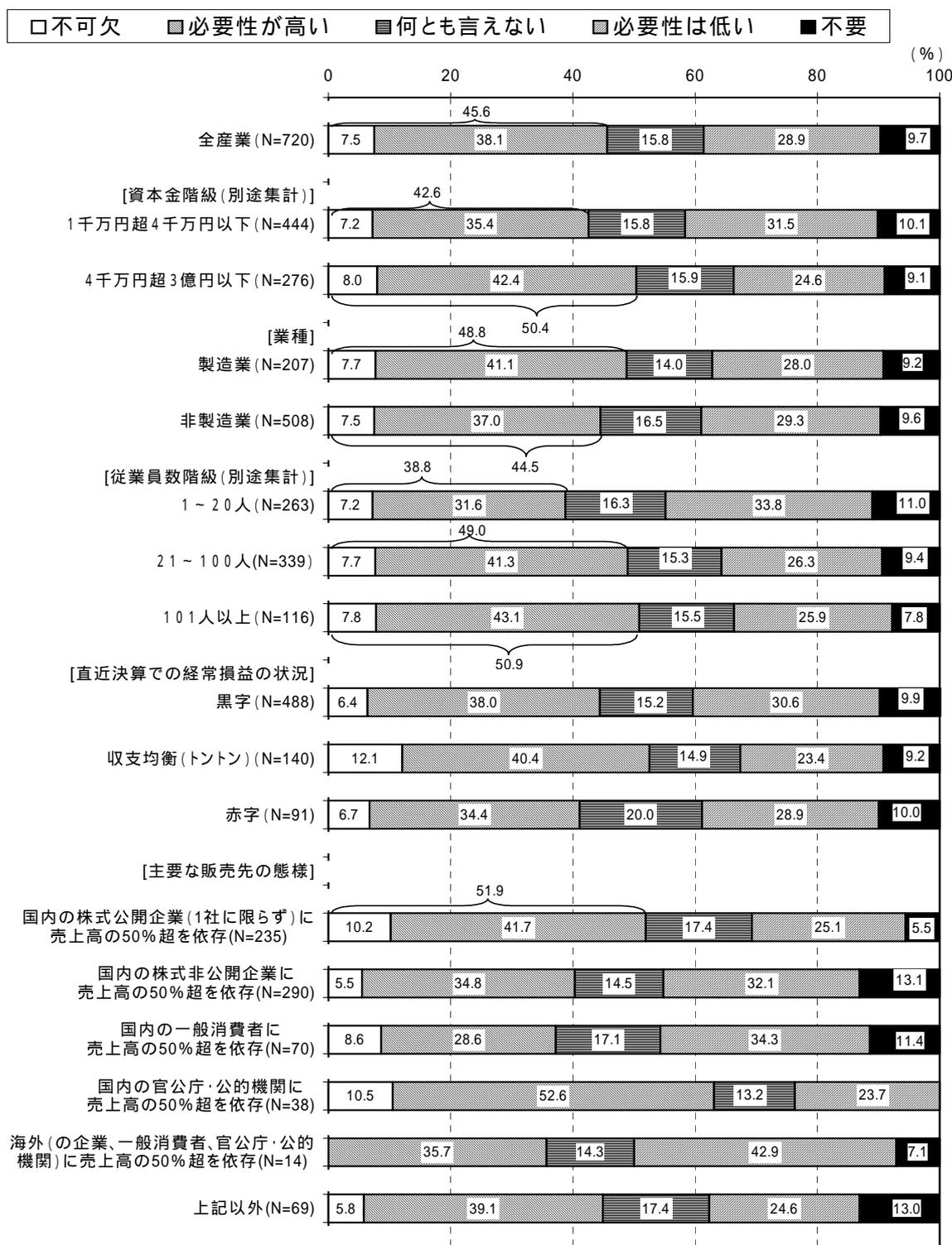
(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
 ・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
 ・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

(図56) CSRの取り組みに対する支援策(中小企業:単数回答)
(積極的に取り組んでいる企業をメディアで紹介・PRすること:属性別)



(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

(図57) CSRの取り組みに対する支援策(中小企業:単数回答)
 (販売先から価格面等、取引上の優遇を受けられること:属性別)

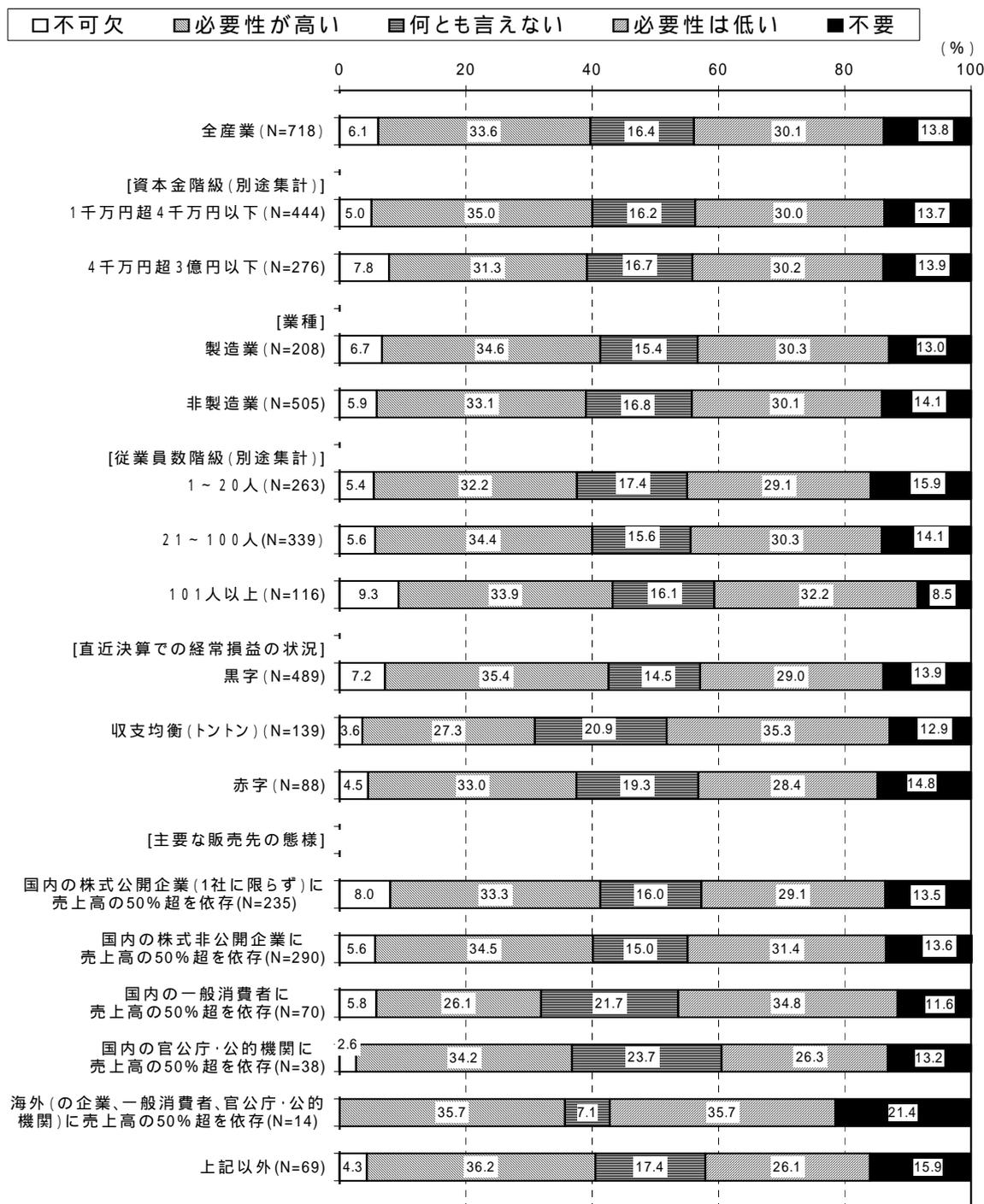


(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
 ・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
 ・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

(図58) CSRの取り組みに対する支援策(中小企業:単数回答)

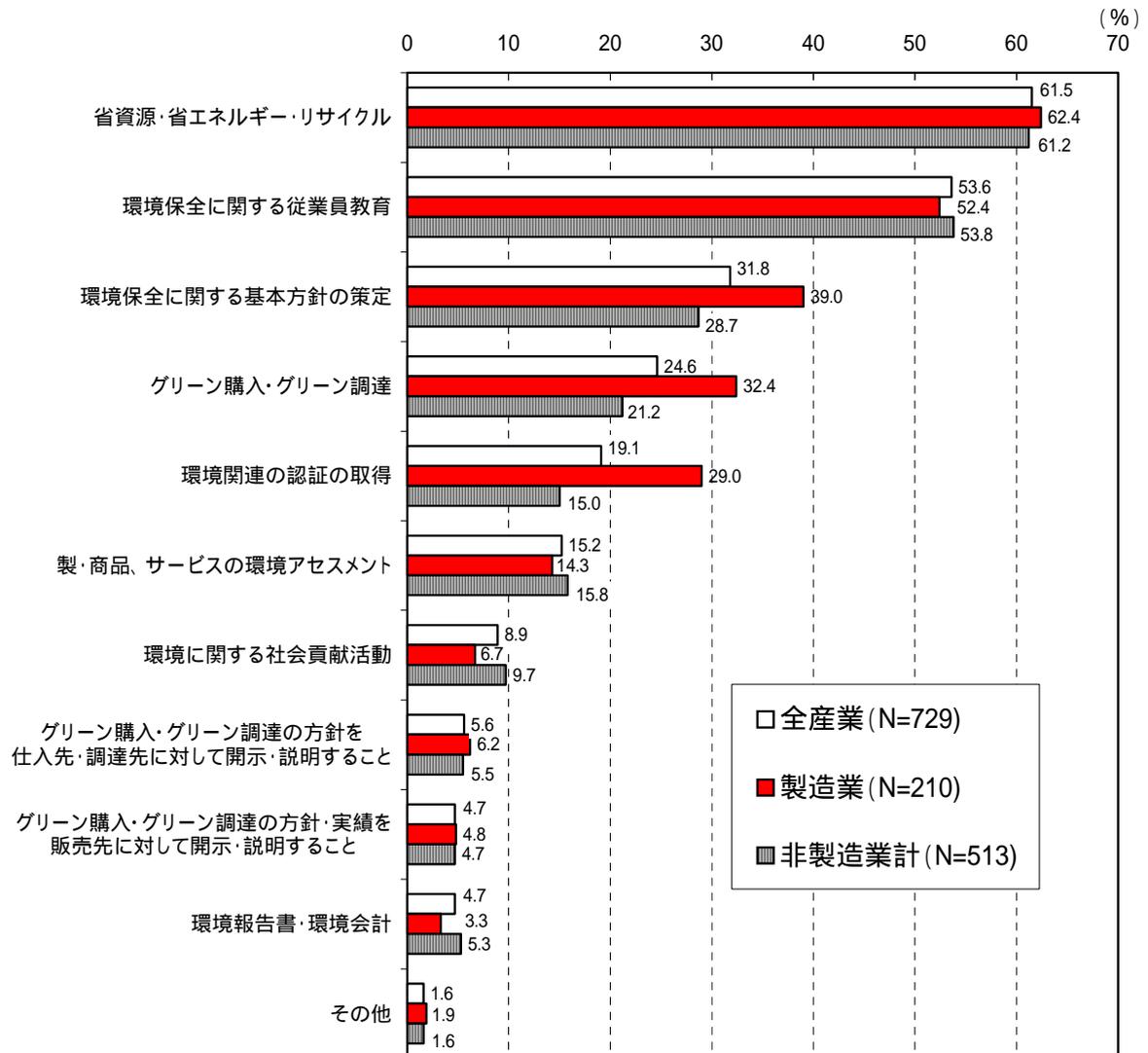
(「企業の社会的責任(CSR)」についての第三者認証:属性別)

第三者認証:企業を始めとする組織が、JISやISOなどの規格に適合した活動(製造、サービスの提供、社内プロセス等)を行っているかどうかを、第三者である登録機関が審査・承認し対外的に証明すること。



(注)・全産業には、資本金階級、業種、従業員数、経常損益の状況、主要な販売先の態様の無回答企業を含む。
 ・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
 ・「海外に売上高の50%超を依存」の標本数が少ないことに注意を要する。

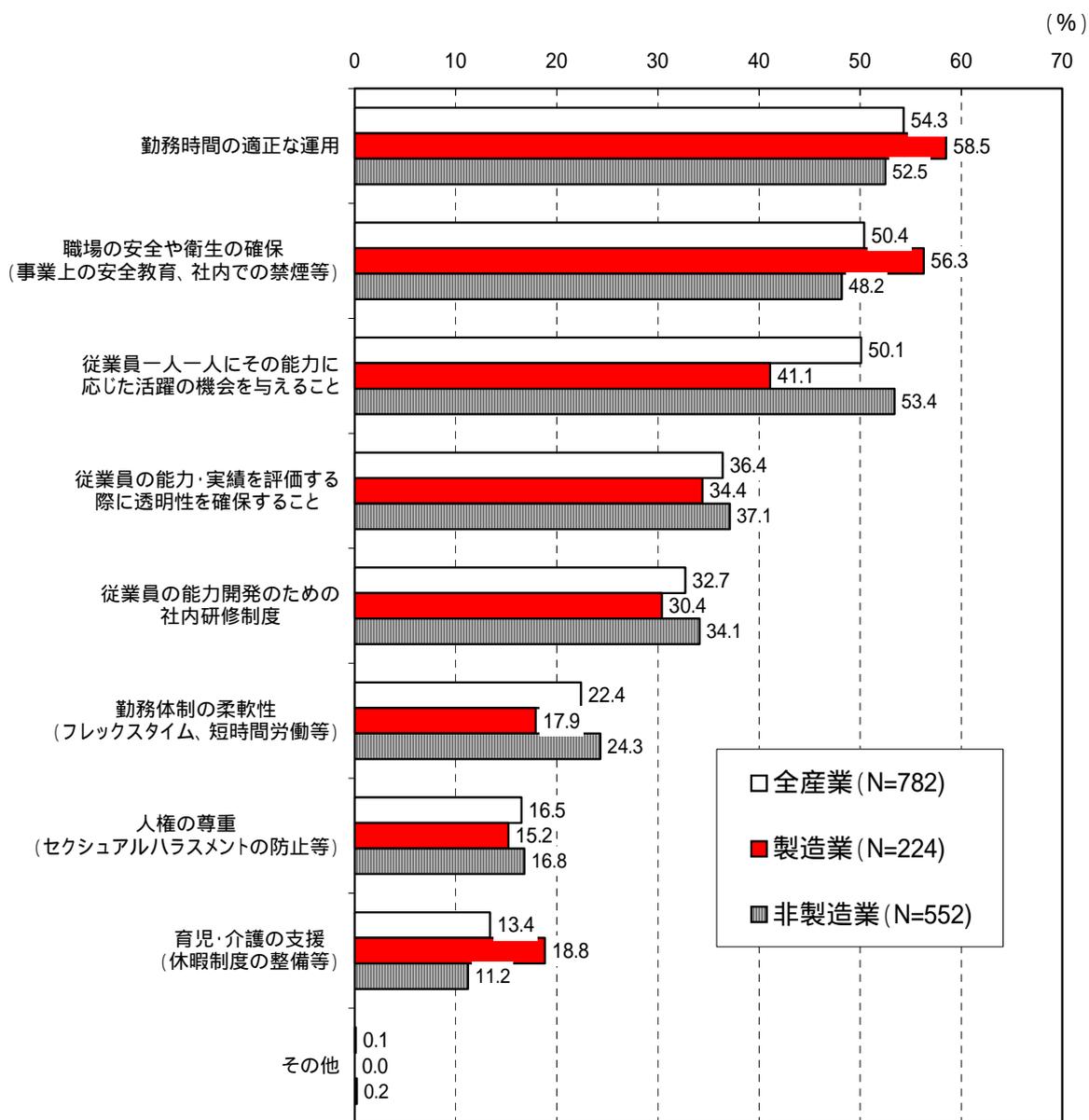
(図 59) 「環境保全」について重視している取り組み (中小企業)
(業種別：3項目以内複数回答)



(注)・グリーン調達・グリーン購入：環境への負荷が少ない原材料・部品等の購入・調達。
 ・環境報告書・環境会計：廃棄物等の排出(環境への負荷)や植林(環境への貢献)等を社外へ開示する書類。
 ・全産業は業種無回答の企業6社を含む。

(図60)「従業員の生活・教育・人権」について重視している取り組み
(中小企業)

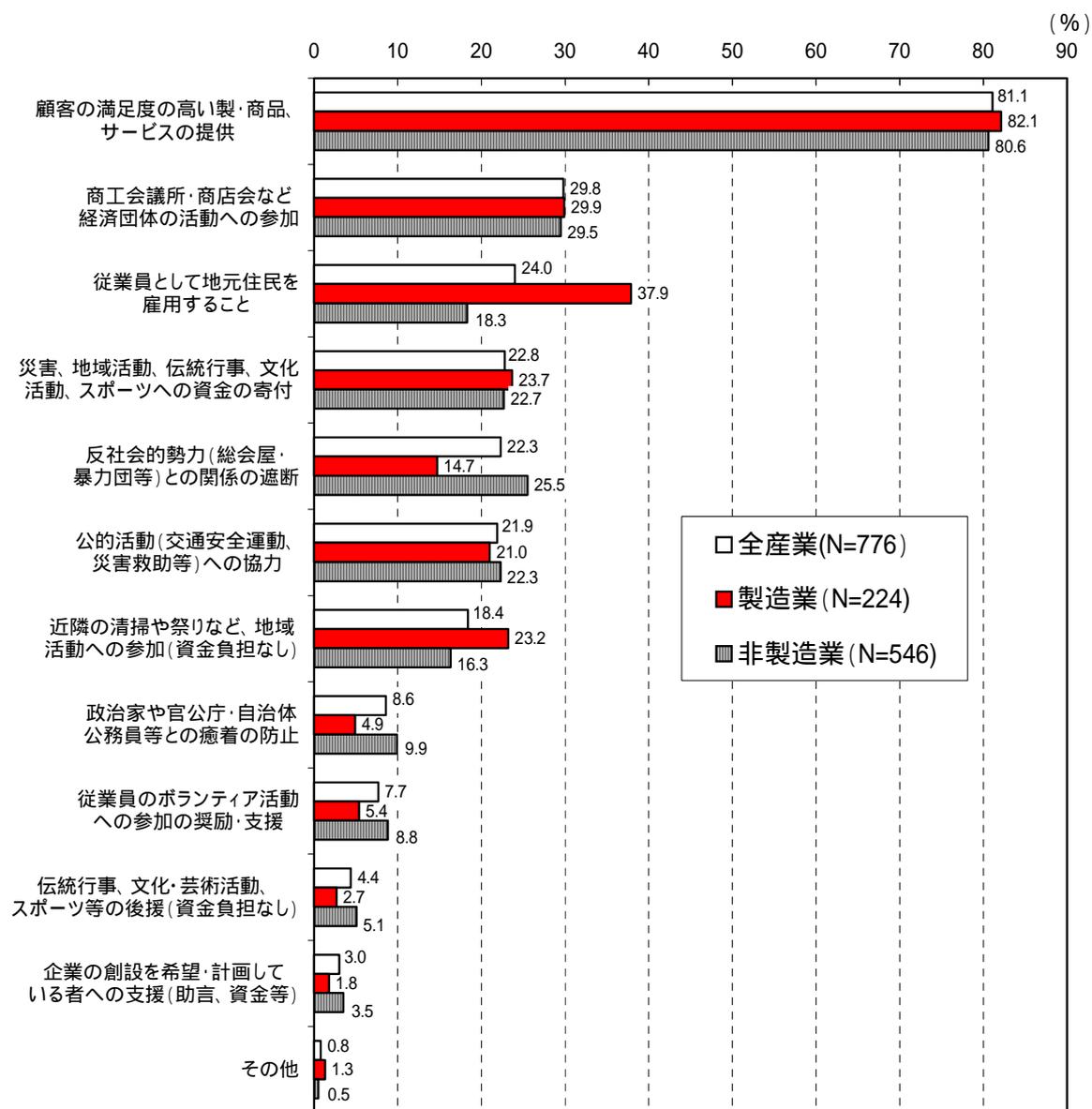
(業種別：3項目以内複数回答)



(注)・全産業は業種無回答の企業6社を含む。

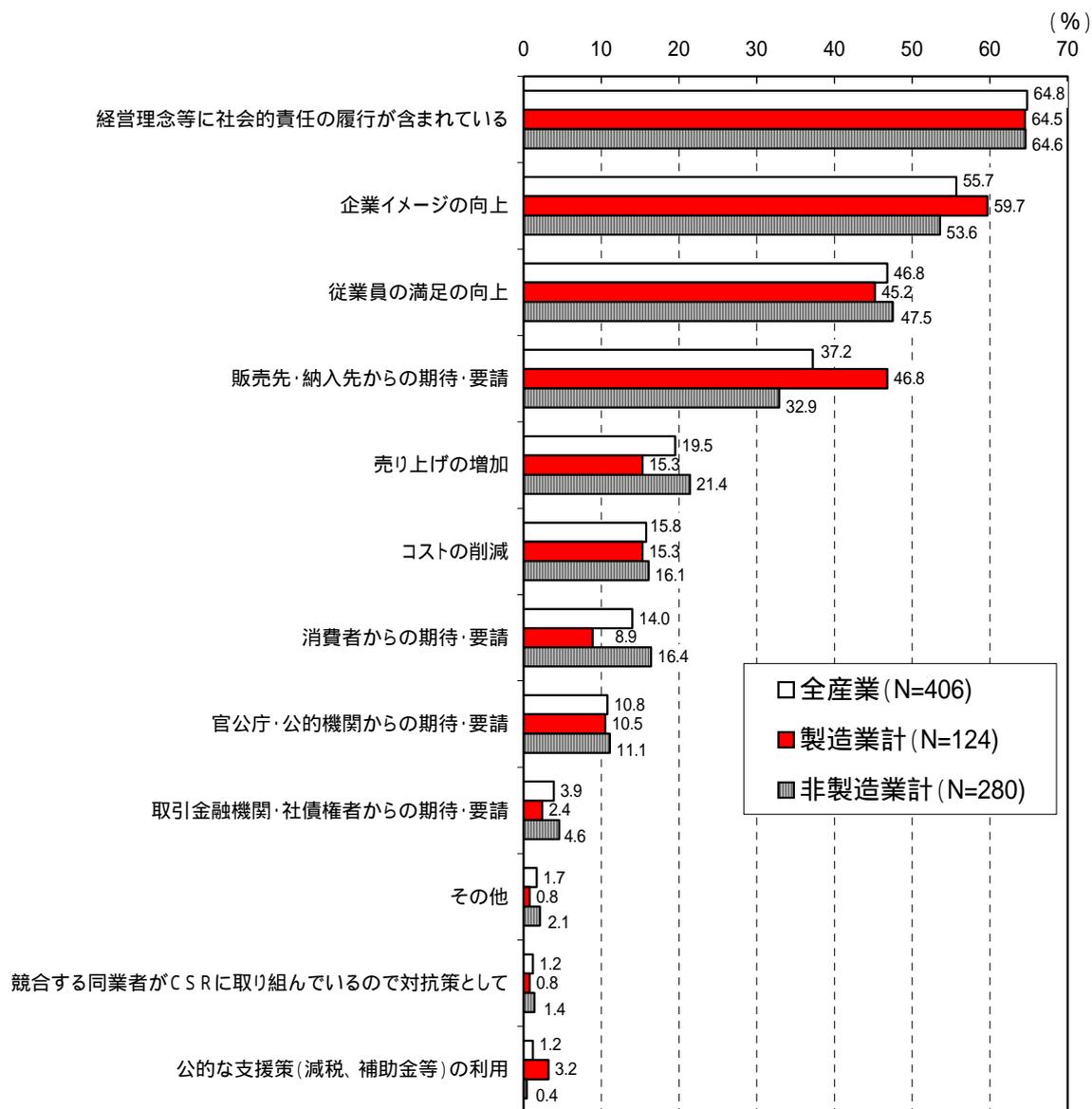
(図61)「地域や社会への貢献・責任」について重視している取り組み
(中小企業)

(業種別：3項目以内複数回答)



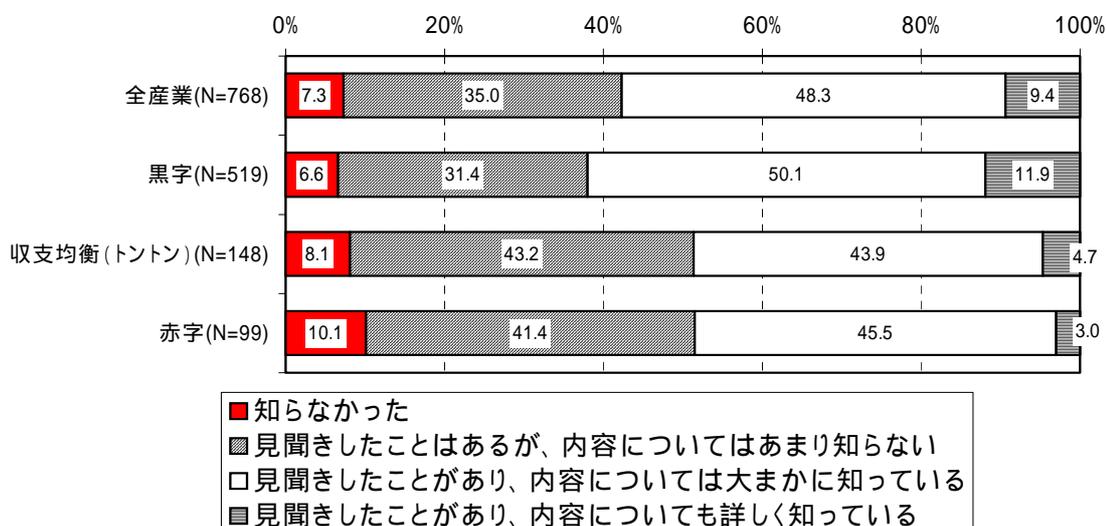
(注)・全産業は業種無回答の企業6社を含む。

(図 62) CSRに取り組む目的・理由(中小企業)
(業種別: 3項目以内複数回答)



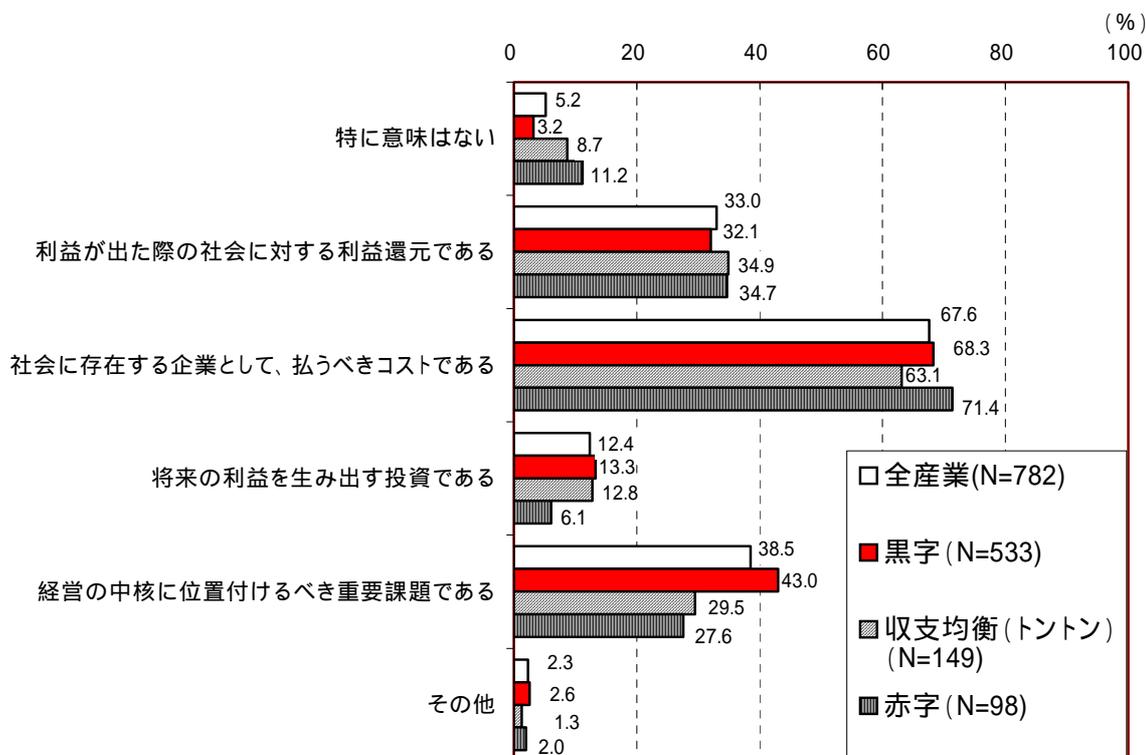
(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。
・全産業は業種無回答の企業2社を含む。

(図 63) 用語としての「CSR」に対する認識 (中小企業)
 (直近決算での経常損益の状況別：単数回答)



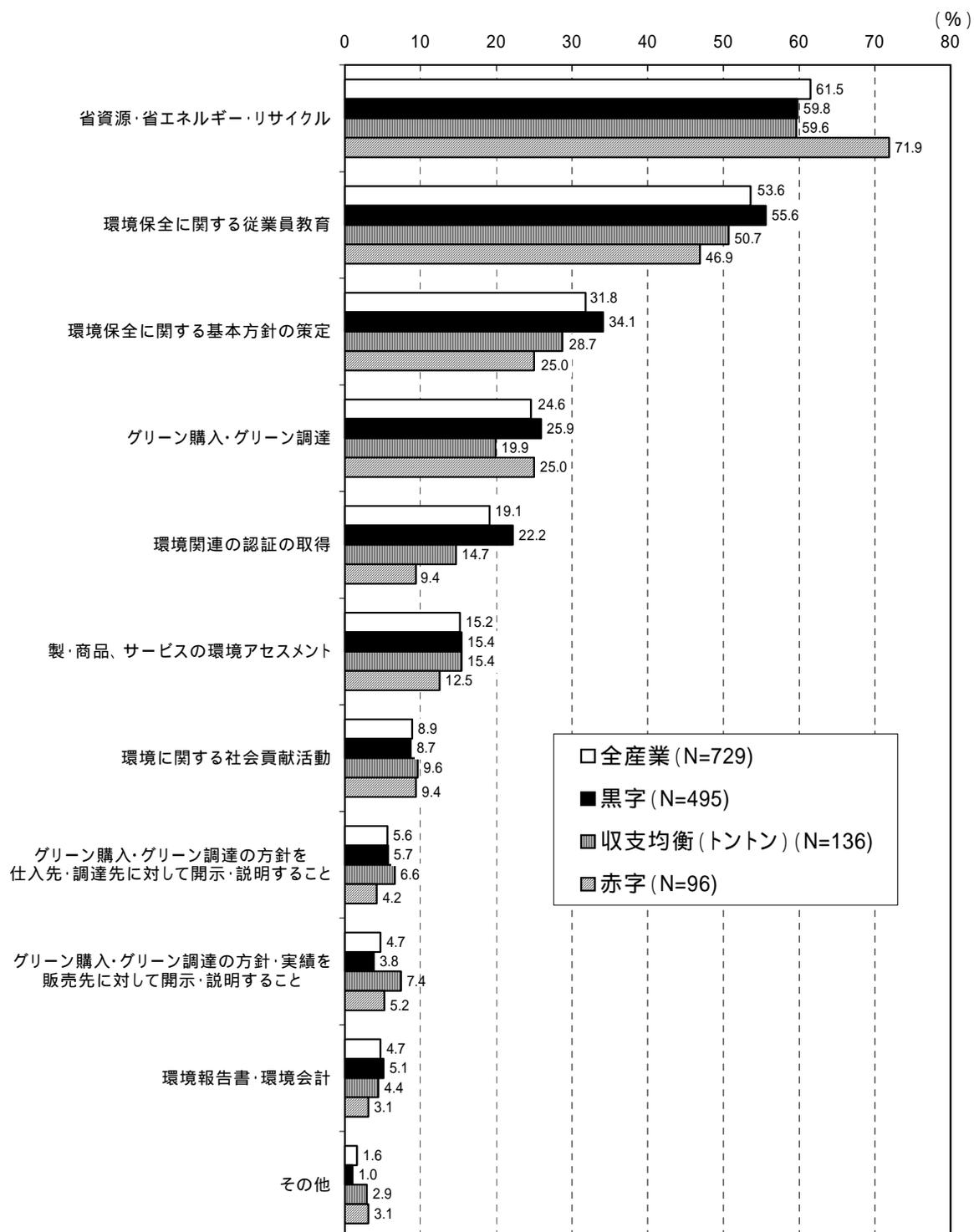
(注)・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
 ・全産業には、経常損益の状況について無回答の企業2社を含む。

(図 64) CSRの意味 (中小企業)
 (直近決算での経常損益の状況別：2項目以内複数回答)



(注)・全産業には直近決算での経常損益の状況について無回答の企業2社を含む。

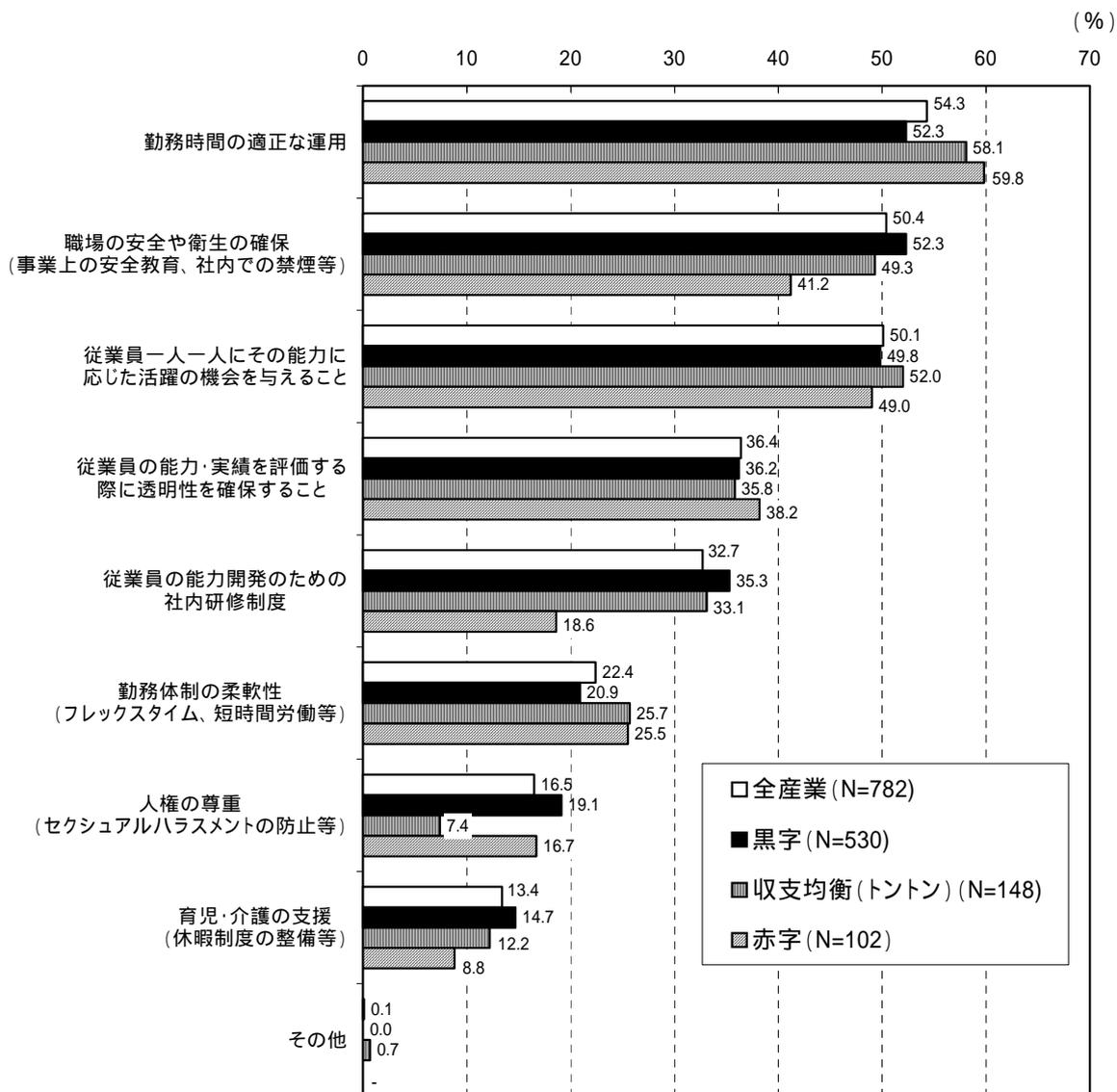
(図 65) 「環境保全」について重視している取り組み (中小企業)
 (直近決算での経常損益の状況別: 3項目以内複数回答)



(注)・グリーン調達・グリーン購入: 環境への負荷が少ない原材料・部品等の購入・調達。
 ・環境報告書・環境会計: 廃棄物等の排出 (環境への負荷) や植林 (環境への貢献) 等を社外へ開示する書類。
 ・全産業は、直近の経常損益の状況について無回答の企業2社を含む。

(図66)「従業員の生活・教育・人権」について重視している取り組み
(中小企業)

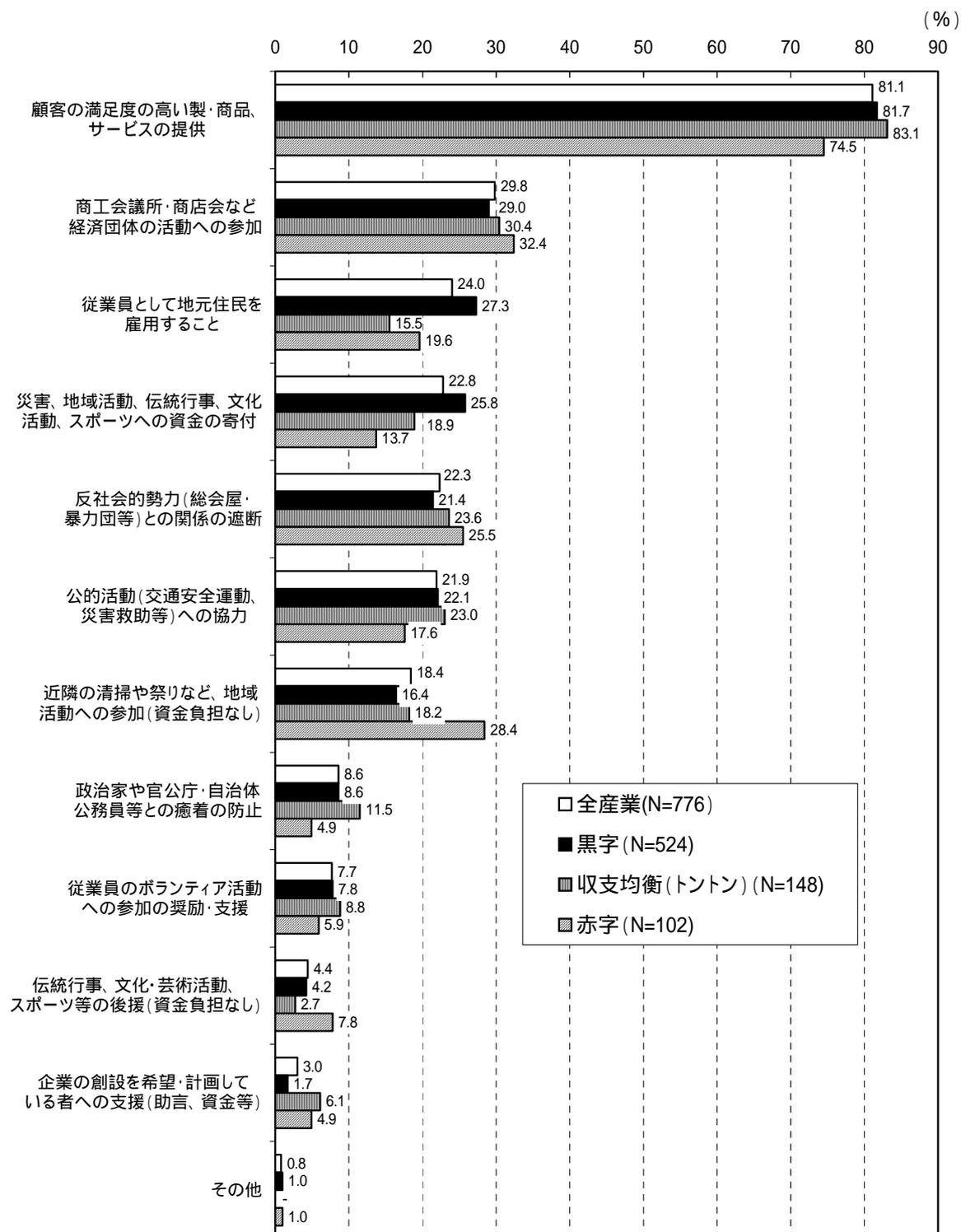
(直近決算での経常損益の状況別：3項目以内複数回答)



(注)・全産業は直近の経常損益の状況について無回答の企業2社を含む。

(図 67) 「地域や社会への貢献・責任」について重視している取り組み
(中小企業)

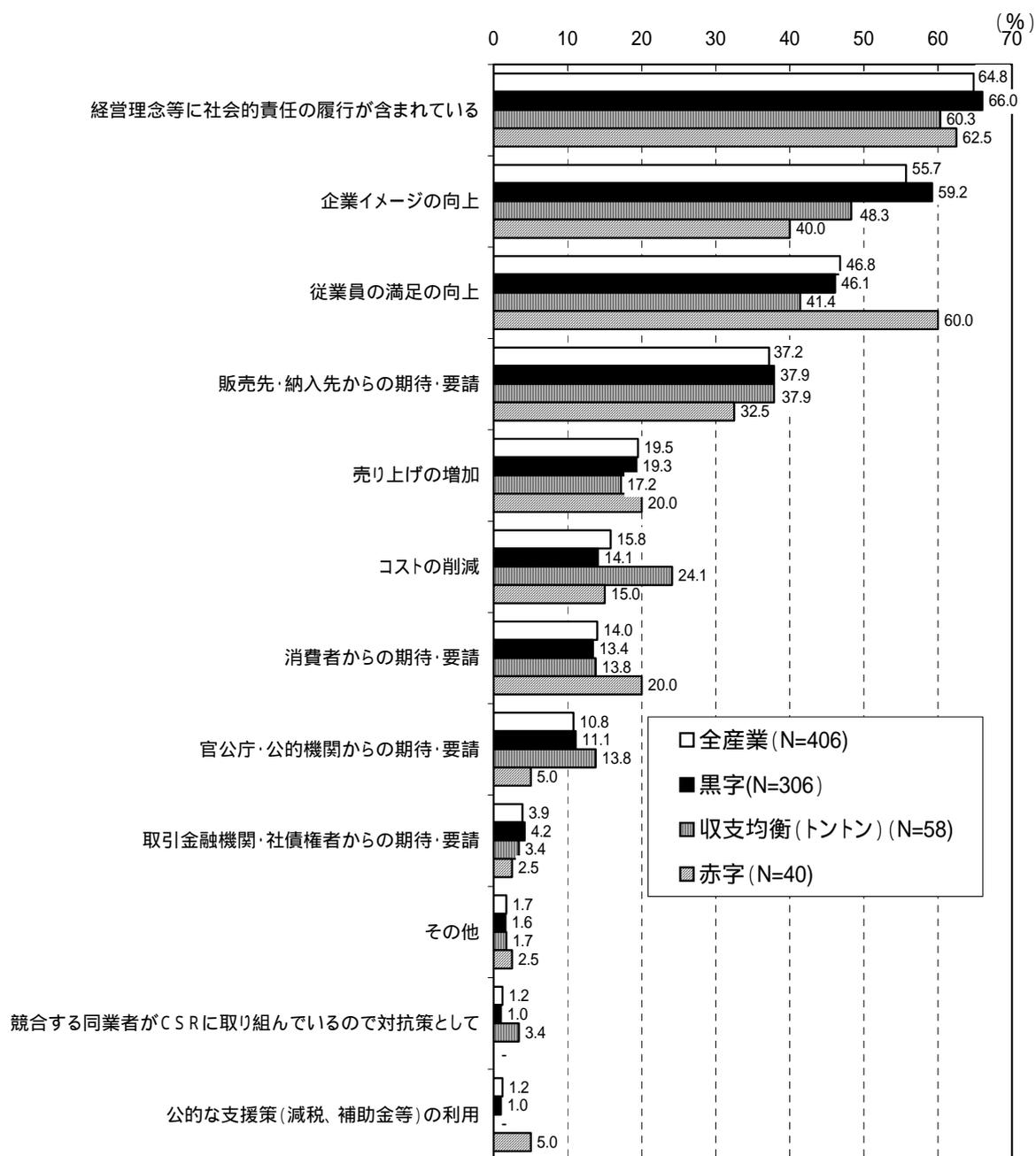
(直近決算での経常損益の状況別：3項目以内複数回答)



(注)・全産業は直近の経常損益の状況について無回答の企業2社を含む。

(図 68) CSRに取り組む目的・理由(中小企業)

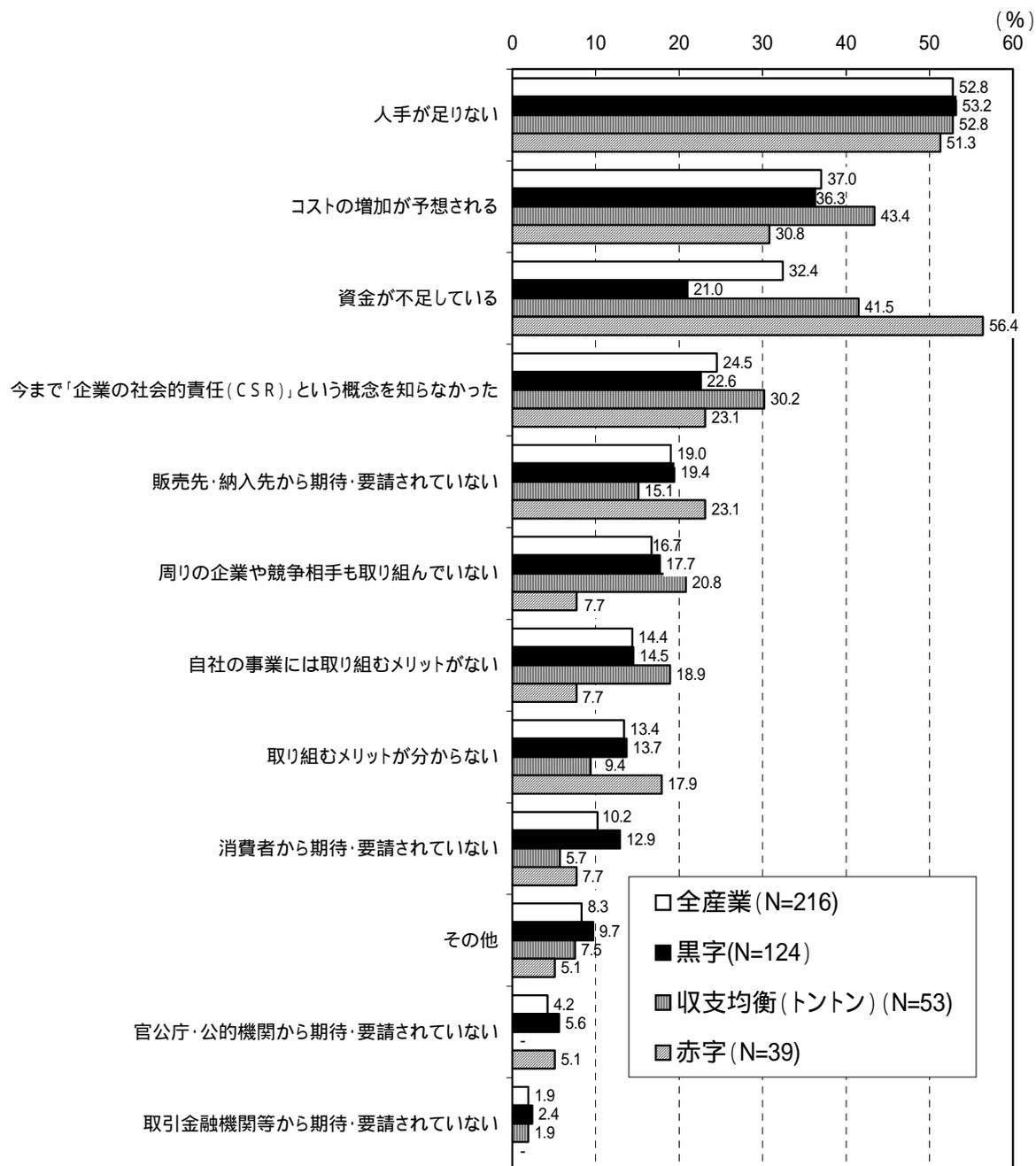
(直近決算での経常損益の状況別: 3項目以内複数回答)



(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。
 ・全産業には、直近決算での経常損益の状況について無回答の企業2社を含む。

(図 69) CSRに取り組めない理由(中小企業)

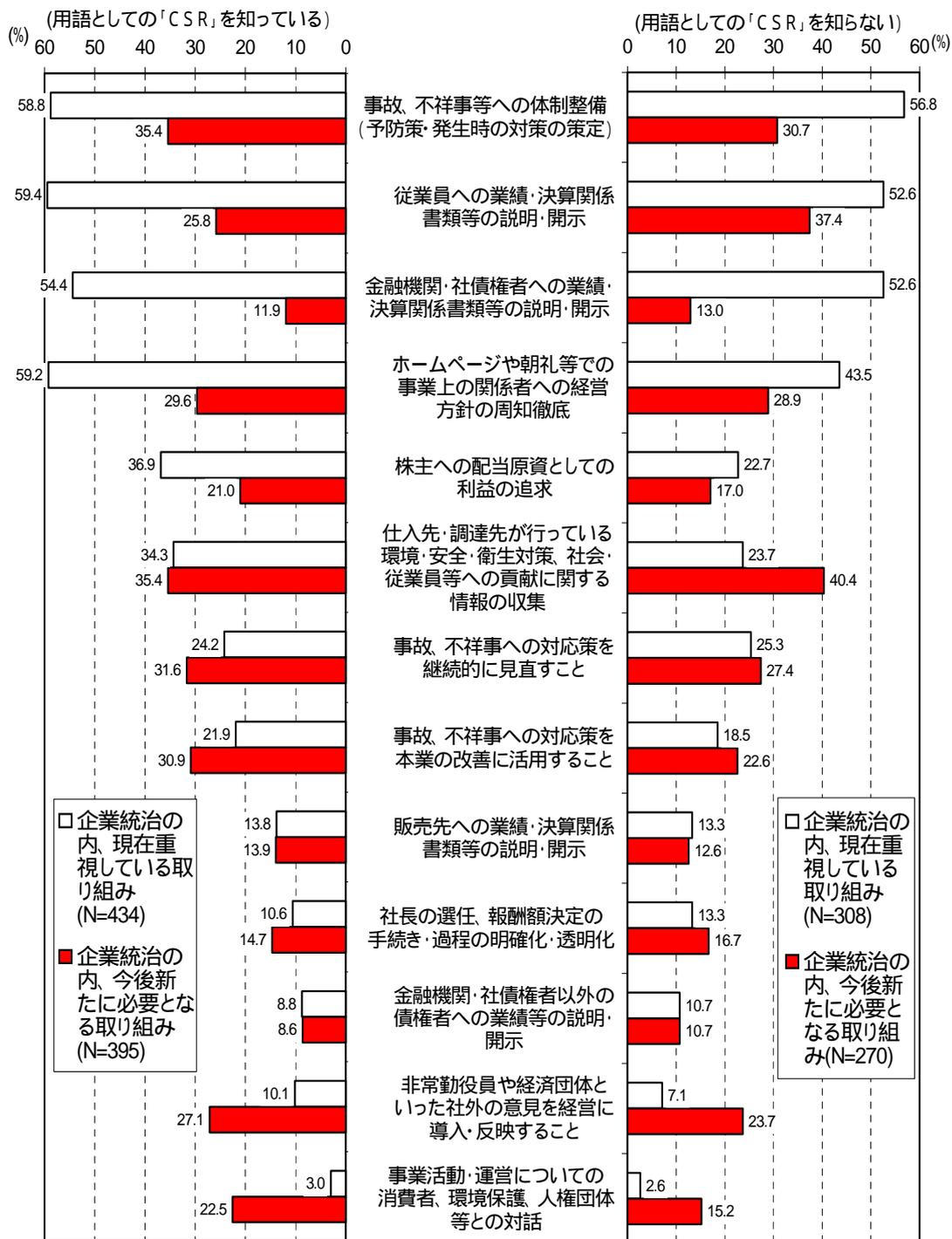
(直近決算での経常損益の状況別: 3項目以内複数回答)



(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「あまりできていない」または「全くできていない」と回答した企業。

(図 70) 企業統治に関する取り組み (中小企業)

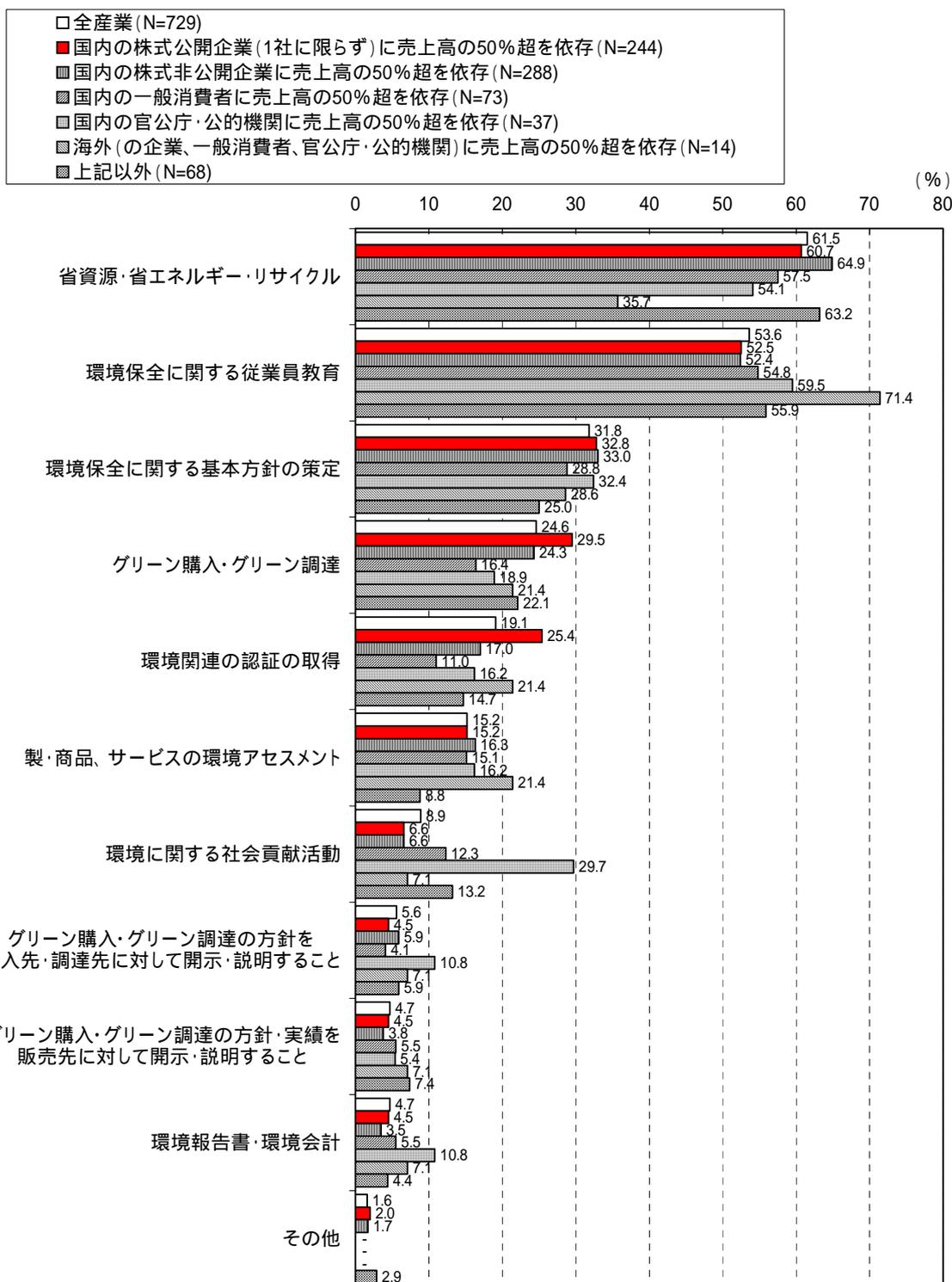
(用語としての「CSR」の認識別：5項目以内複数回答)



(注)・用語としての「CSR」を「知っている」は、「見聞きしたことがあり、内容については大まかに知っている」
「見聞きしたことがあり、内容についても詳しく知っている」回答企業の合計。
・用語としての「CSR」を「知らない」は、「見聞きしたことはあるが、内容についてはあまり知らない」
「見聞きしたことがあり、内容についても詳しく知っている」回答企業の合計。
・選択肢の順序は全産業の現在、重視している取り組みの順位。

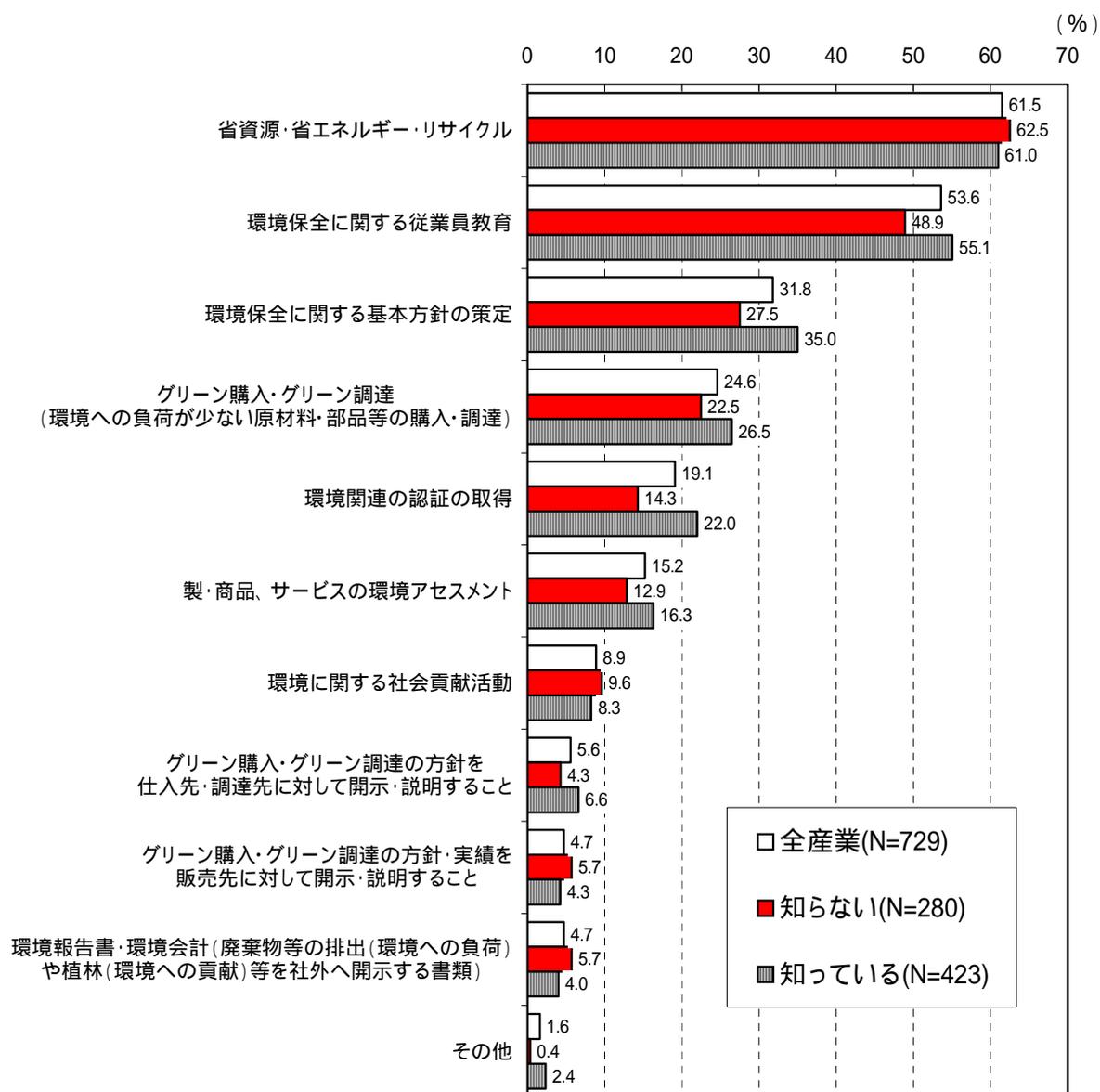
(図71)「環境保全」について重視している取り組み(中小企業)

(主要な販売先の態様別:3項目以内複数回答)



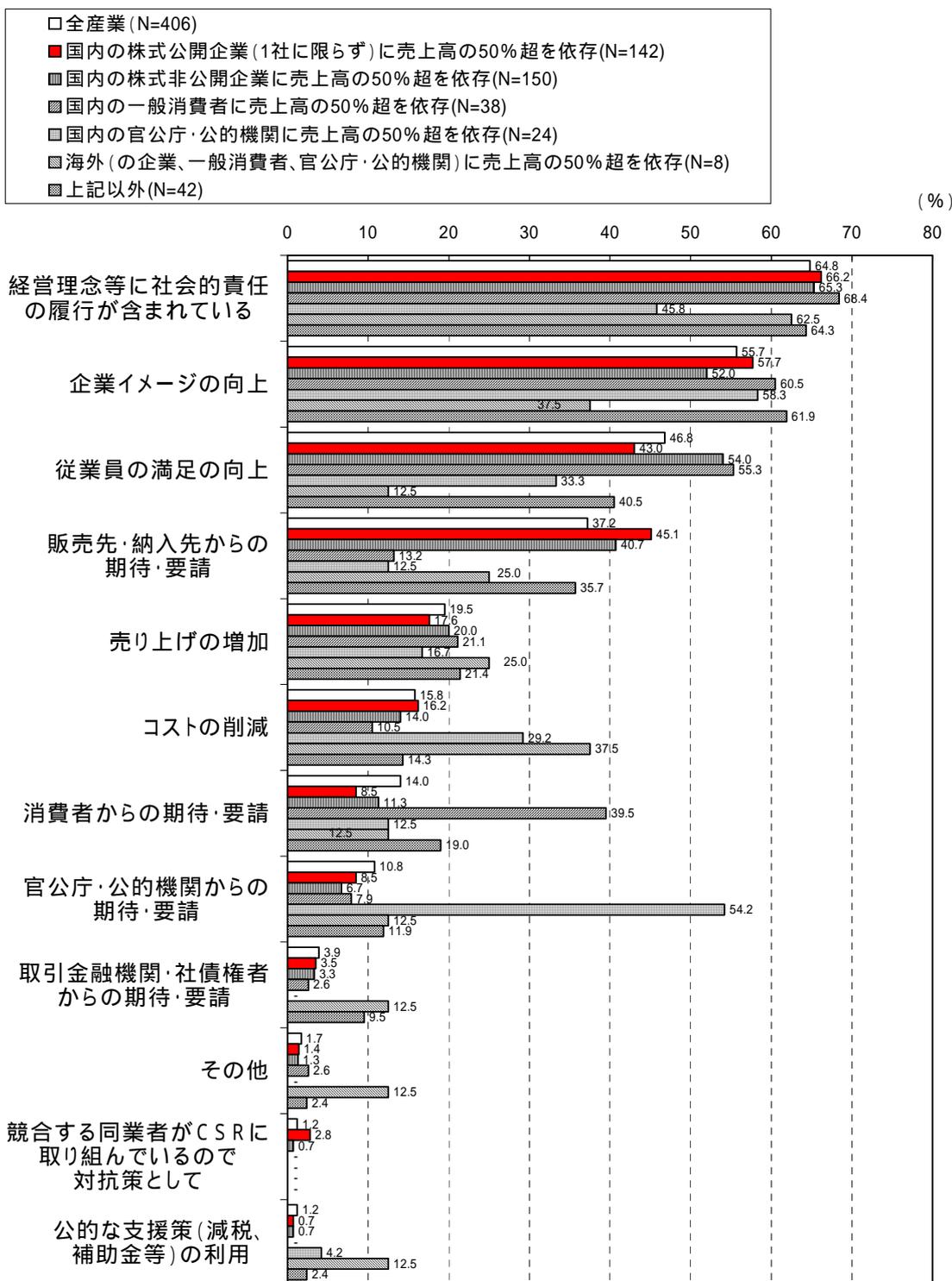
(注)・グリーン調達・グリーン購入:環境への負荷が少ない原材料・部品等の購入・調達。
 ・環境報告書・環境会計:廃棄物等の排出(環境への負荷)や植林(環境への貢献)等を社外へ開示する書類。
 ・全産業は主要な販売先の態様無回答の企業2社を含む。
 ・「海外に売上高の50%超を依存」は標本数が少ないことに注意を要する。

(図 72) 「環境保全」について重視している取り組み(中小企業)
 (用語としての「CSR」の認識別: 3項目以内複数回答)



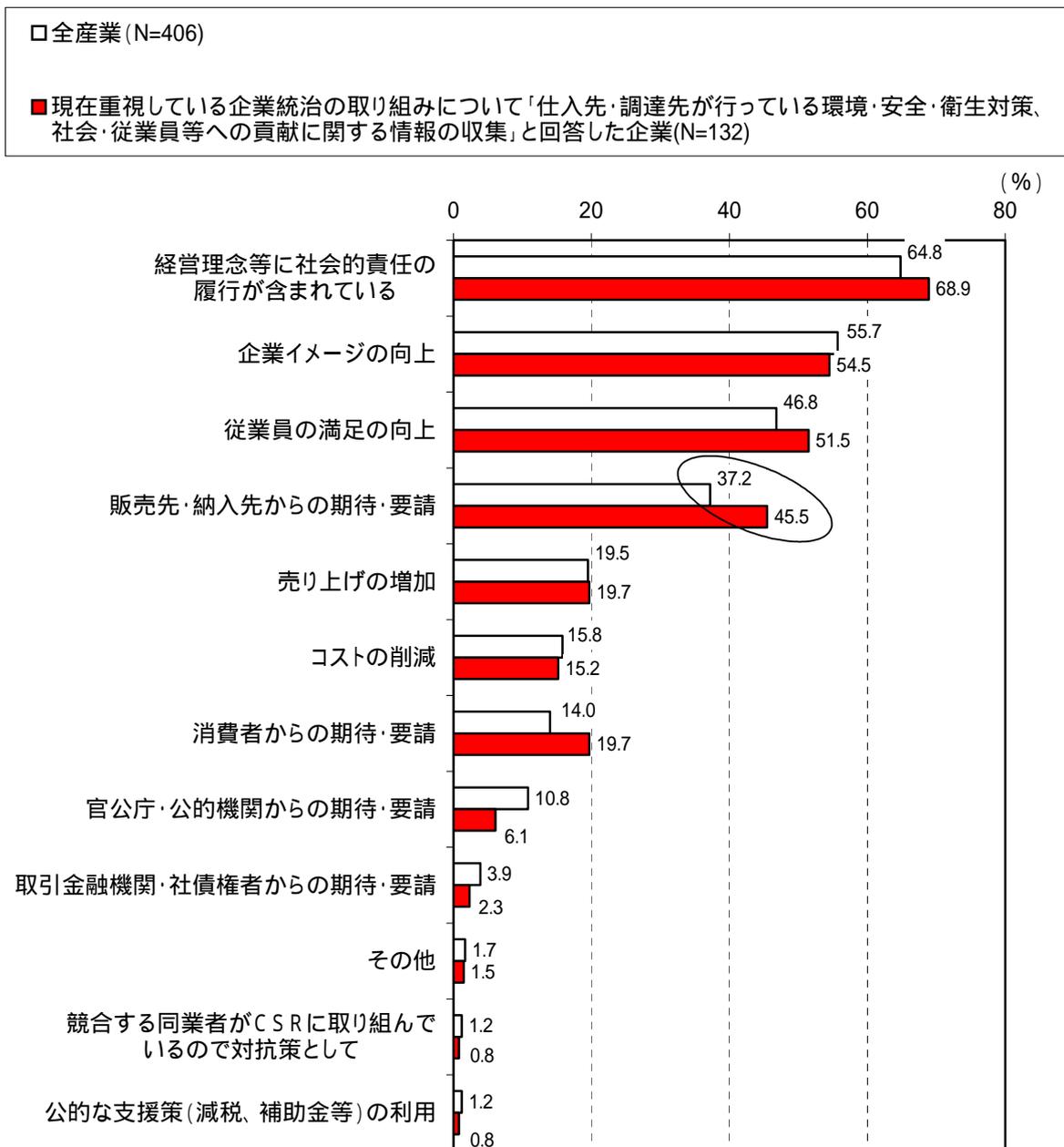
(注)・全産業には、用語としての「CSR」の認識無回答の6社を含む。
 ・用語としての「CSR」を「知っている」は、「見聞きしたことがあり、内容については大まかに知っている」
 「見聞きしたことがあり、内容についても詳しく知っている」回答企業の合計。
 ・用語としての「CSR」を「知らない」は、「見聞きしたことはあるが、内容についてはあまり知らない」
 「見聞きしたことがあり、内容についても詳しく知っている」回答企業の合計。

(図 73) CSRに取り組む目的・理由(中小企業)
(主要な販売先の態様別: 3項目以内複数回答)



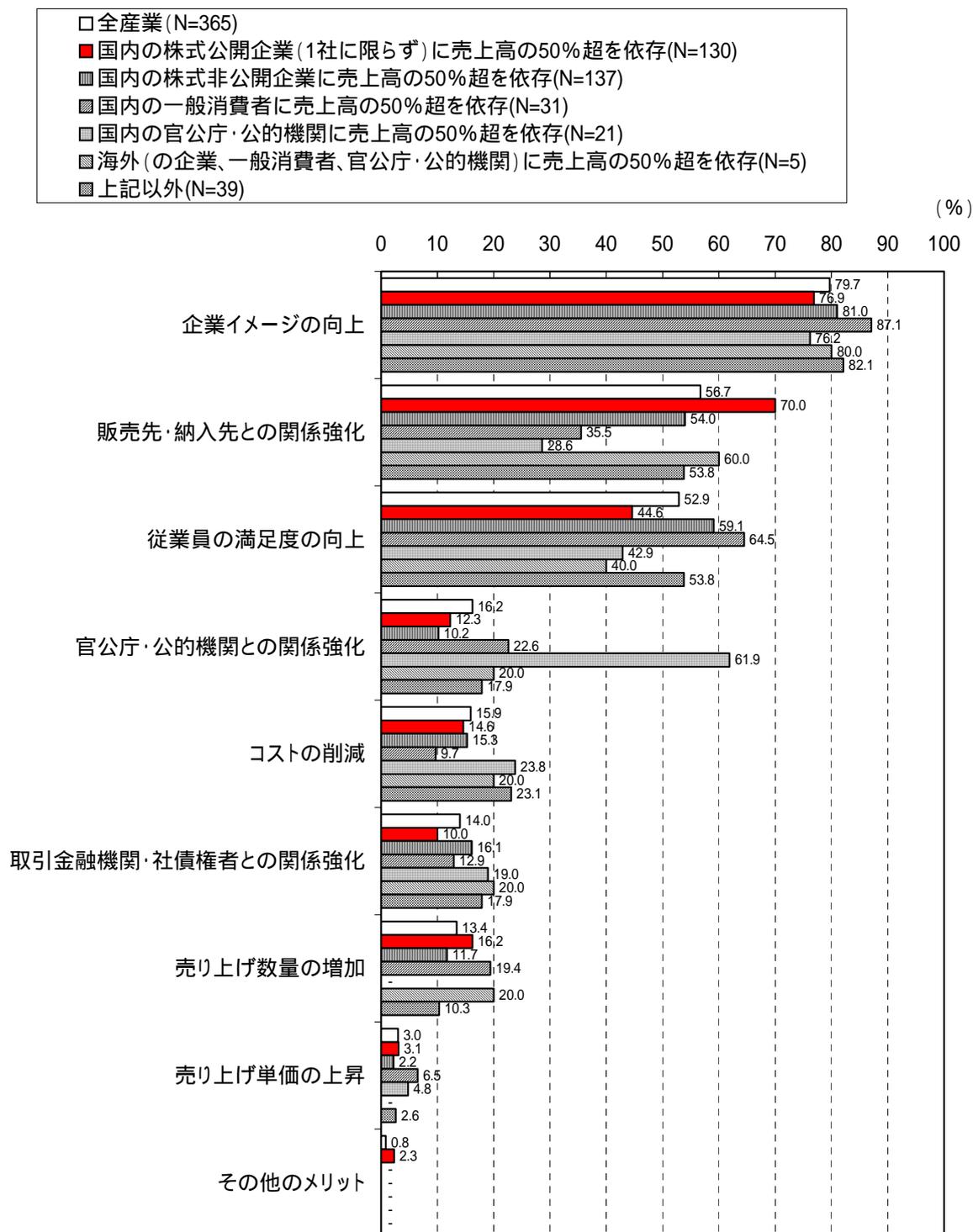
(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。
 ・全産業は主要な販売先の態様無回答の企業2社を含む。
 ・「海外に売上高の50%超を依存」は標本数が少ないことに注意を要する。

(図 74) CSRに取り組む目的・理由(中小企業)
 (サプライチェーン関連: 3項目以内複数回答)



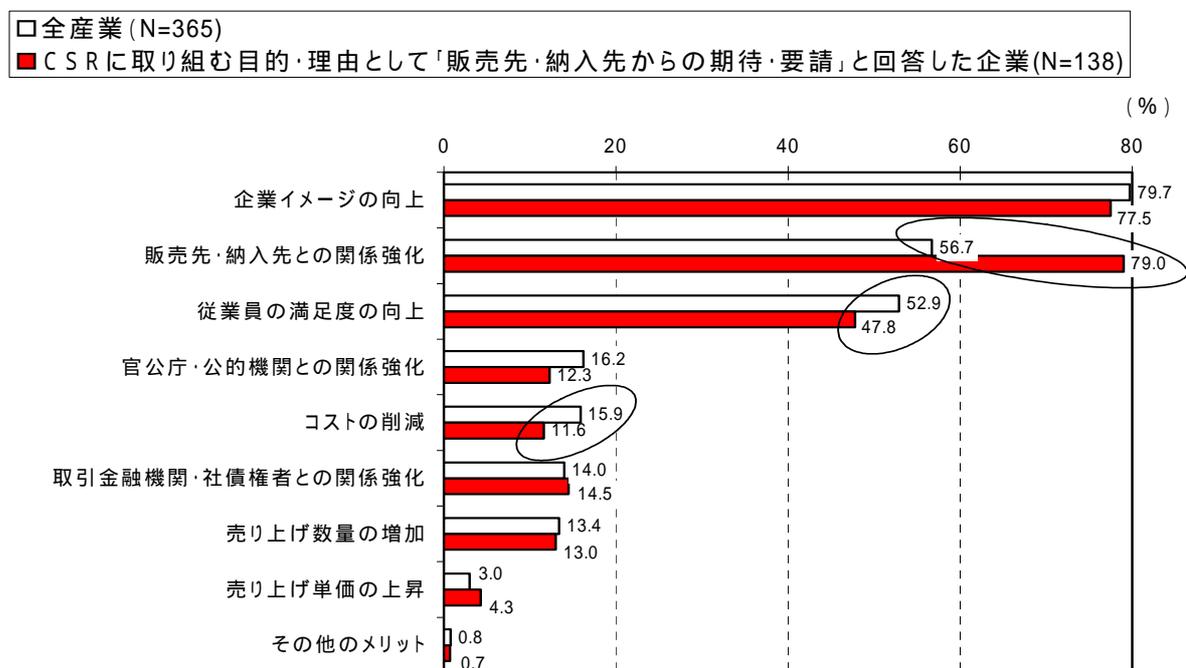
(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。

(図 75) CSRに取り組んだことによるメリット(中小企業)
(主要な販売先の態様別: 3項目以内複数回答)



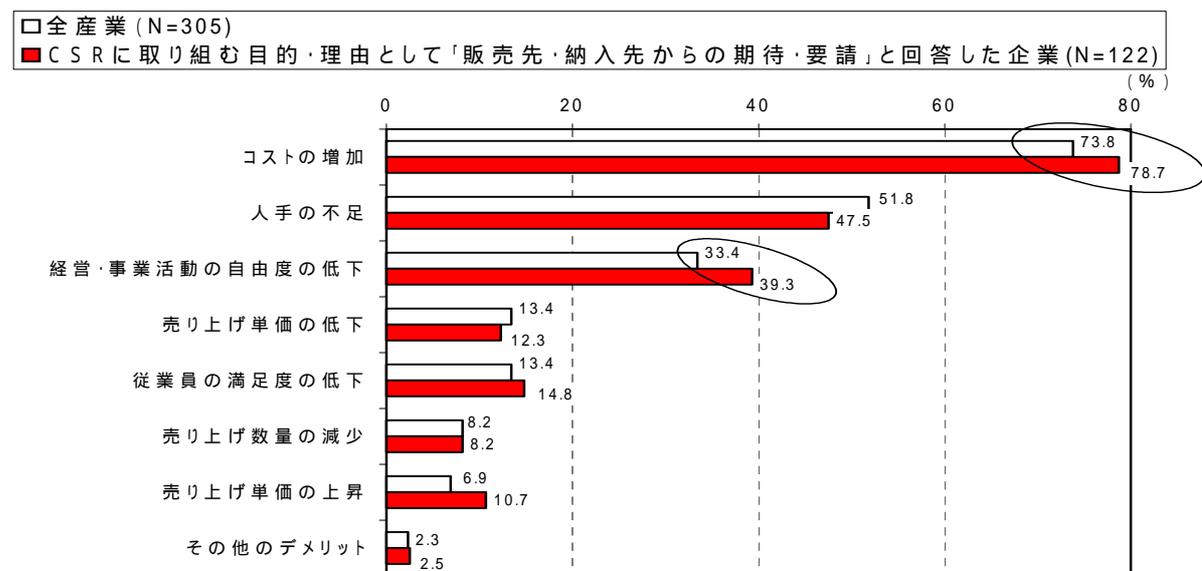
(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。
 ・全産業は主要な販売先の態様無回答の企業2社を含む。
 ・「海外に売上高の50%超を依存」は標本数が少ないことに注意を要する。

(図76) CSRに取り組んだことによるメリット(中小企業)
(サプライチェーン関連:3項目以内複数回答)



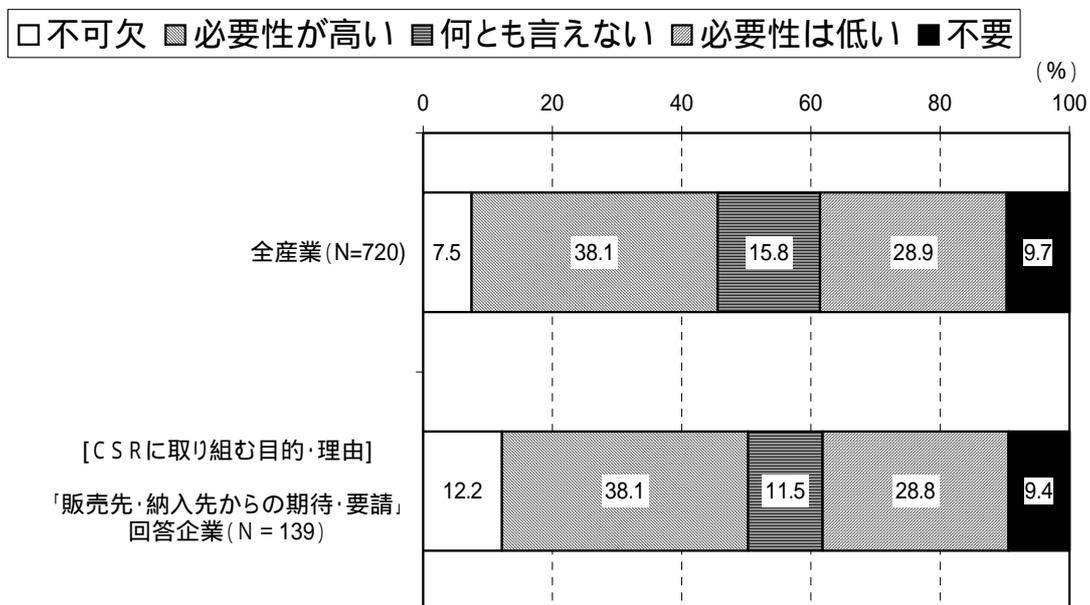
(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。

(図77) CSRに取り組んだことによるデメリット(中小企業)
(サプライチェーン関連:3項目以内複数回答)



(注)・対象は、CSR全般に対する自己評価に「十分できている」または「大体できている」と回答した企業。
・1%未満の少数回答として(全産業)、「コストの削減」、「取引金融機関・社債権者との関係強化」、「官公庁・公的機関との関係強化」、「売上数量の増加」、「販売先・納入先との関係強化」がある。

(図 78) CSRの取り組みに対する支援策の必要性(中小企業)
(サプライチェーン関連:単数回答)



(注)・四捨五入の関係上、構成比の合計が100にならない場合がある。
・CSRに取り組む目的・理由の対象は、「CSR全般」に対する自己評価に「十分行えている」または「大体行えている」と回答した企業。